

大野市総合計画 市民意識調査結果報告書

(案)

令和6年 12月

目次

市民意識調査の集計結果	1
調査の概要	
（１）調査の目的	3
（２）調査の方法	3
（３）調査期間	3
（４）回収率	3
（５）掲載数値について	3
（６）クロス集計表について	3
問 1 性別	4
問 2 年齢	5
問 3 居住地区	6
問 4 同居の家族構成	8
問 5 同居の家族人数	9
問 6 職業	11
問 7 勤務先・通学先	13
問 8 市政情報の主な入手方法	15
問 9 週 1 回以上スポーツを実施しているか	17
問 10 大野市のイメージ	19
今後必要な取組	21
問 11 今後の居留意向	23
問 12 大野市外に住みたい理由	25
問 13 満足度と重要度	27
（１）①子育て～⑤スポーツ	28
（２）⑥農業～⑩働く環境	30
（３）⑪自然環境・ごみ～⑬公共交通	32
（４）⑭ひと・地域～⑳移住定住	34
（５）㉑情報共有～㉔行財政	36
問 14 ①～㉔に挙げた項目に関するご意見	38
問 15 大野市民の幸福度について（ウェルビーイング指標）	39
（１）幸福度・生活満足度	39
（２）主観データ	43
問 16 将来に向けたまちづくりに関するご意見	47

中学生・高校生向け意識調査の集計結果	49
調査の概要	
（1）調査の目的	51
（2）調査の方法	51
（3）調査期間	51
（4）回収率	51
（5）掲載数値について	51
（6）クロス集計表について	51
問1 性別	52
問2 学校	52
問3 居住地区	53
問4 高校や大学を卒業後、大野に住みたいと思いますか	54
問5 大野市外で住みたい場所	56
問6 将来住んでみたいと思うまち	57
問7 中高生の幸福度について（ウェルビーイング指標）	58
（1）幸福度・生活満足度	58
（2）主観データ	61
（3）市民と中高生の比較	65
（4）学校別の比較	68
参考資料	71
（1）市民意識調査票（紙・Webにより回答）	73
（2）中学生・高校生向け調査票（Web回答のみ）	80

市民意識調査の集計結果

調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、令和8年度から12年度までの5年間を計画期間とする第六次大野市総合計画後期基本計画の策定に向け、第六次大野市総合計画前期基本計画における各施策等やウェルビーイングに関する指標について、市民への意識調査を実施し、集約した結果について、市が実施する中学生・高校生向け意識調査の結果とともに分析、考察するものです。

(2) 調査の方法

市内に居住する18歳以上の市民から、無作為にサンプル対象として抽出し、郵送により調査票を配布しました。調査票の回収は、郵送又は、Webでの回答のいずれかを選択可能な方法で実施しました。

調査票は参考資料をご覧ください。

(3) 調査期間

アンケートの配布・回収 令和6年 9月 9日～ 9月30日

(4) 回収率

配布数	紙回収数	Web回収数	回収数	回収率
1,000	248	70	318	31.8%

(5) 掲載数値等について

- 1) 構成比(%)の合計は、個々のデータに対して、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。
- 2) 「無回答」は、回答していないものを表しています。
- 3) 年代別の「29歳以下」は、18歳以上29歳以下を表しています。

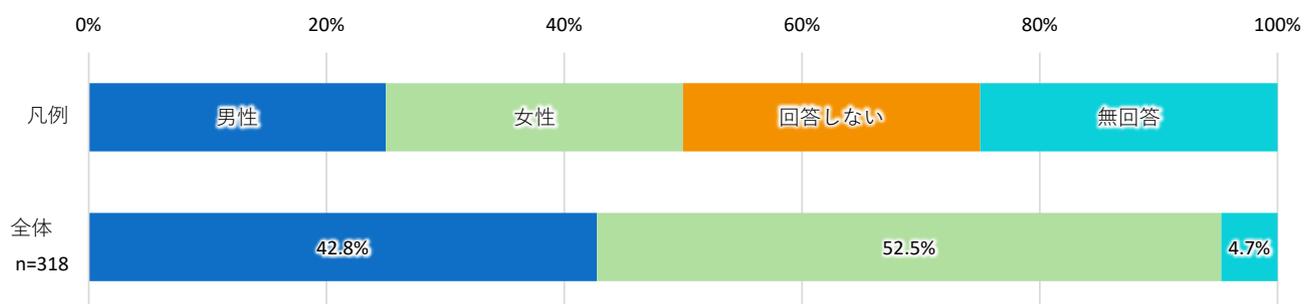
(6) クロス集計表について

クロス集計とは、2つ以上のデータ(回答)を掛け合わせ(クロスさせ)て、その傾向をみるための集計方法です。例えば「性別」と「年齢」をクロス集計することによって、30代の男性回答者は何人でどのくらいの構成比なのかといった結果を知ることができます。

問1 性別

「男性」が42.8%、「女性」が52.5%となっています。

グラフ 男女別の構成



グラフ 男女別の構成（年齢別）

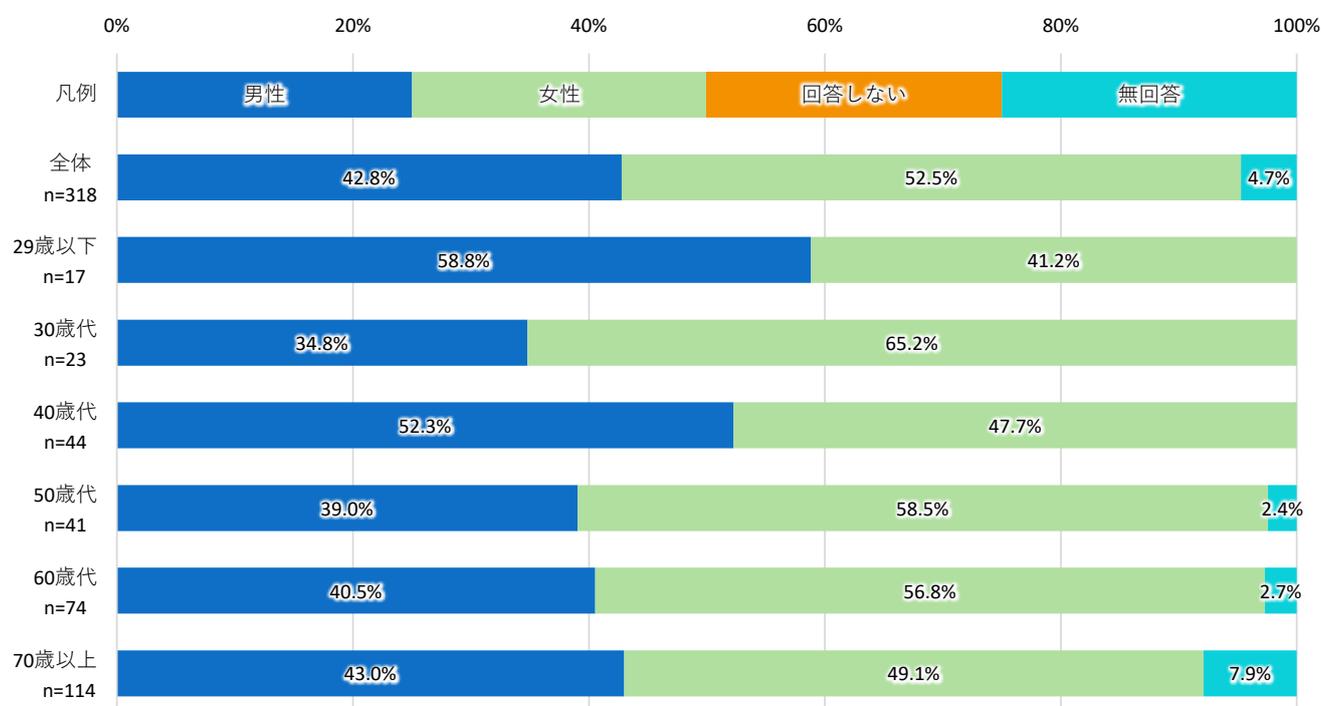


表 男女別の回答者数（年齢別）

(上段：実数、下段：%)

	回答者数	問1 性別				
		男性	女性	回答しない	無回答	
全体	318	136	167	0	15	
	100%	42.8%	52.5%	0.0%	4.7%	
年齢別	29歳以下	17	10	7	0	0
		5.3%	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	23	8	15	0	0
		7.2%	34.8%	65.2%	0.0%	0.0%
	40歳代	44	23	21	0	0
		13.8%	52.3%	47.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	41	16	24	0	1
	12.9%	39.0%	58.5%	0.0%	2.4%	
60歳代	74	30	42	0	2	
	23.3%	40.5%	56.8%	0.0%	2.7%	
70歳以上	114	49	56	0	9	
	35.8%	43.0%	49.1%	0.0%	7.9%	

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

問2 年齢

「70歳以上」が35.8%と最も多く、次いで「60歳代」が23.3%、「40歳代」が13.8%、「50歳代」が12.9%と続いています。

グラフ 年齢別構成

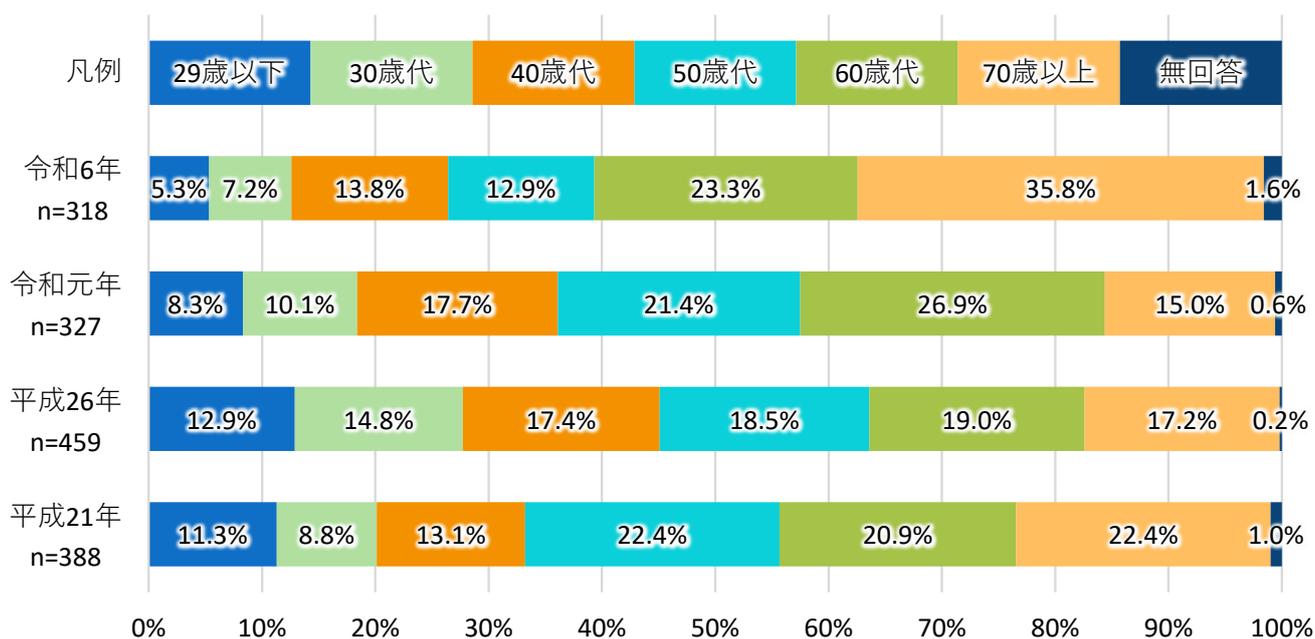


表 年齢別の回答者数と総人口

(上段：実数、下段：%)

	全体	問2 年齢						
		2 9 歳 以下	3 0 歳 代	4 0 歳 代	5 0 歳 代	6 0 歳 代	7 0 歳 以上	無 回 答
回答者数	318	17	23	44	41	74	114	5
	100%	5.3%	7.2%	13.8%	12.9%	23.3%	35.8%	1.6%
総人口 (令和6年7月時点)	23,991	2,914	2,537	3,491	3,699	4,493	6,857	—
	100%	12.1%	10.6%	14.6%	15.4%	18.7%	28.6%	—

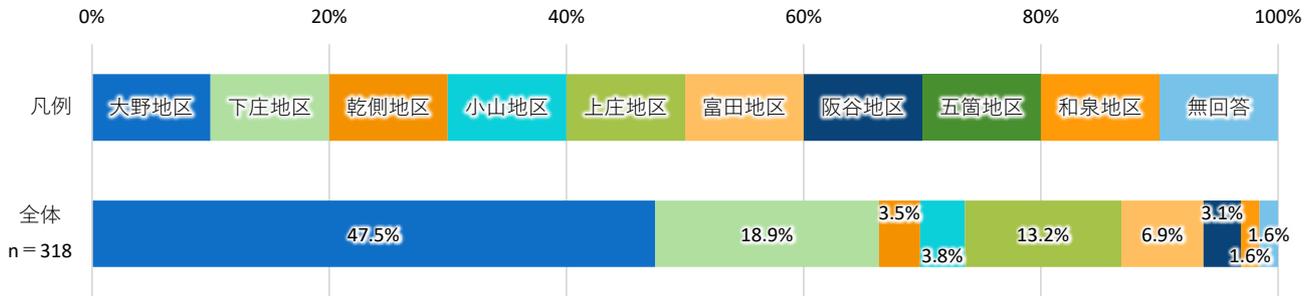
グラフ 年齢別の構成 (過去との比較)



問3 居住地区

「大野地区」が47.5%と最も多く、次いで「下庄地区」が18.9%、「上庄地区」が13.2%、「富田地区」が6.9%と続いています。

グラフ 居住地区別の構成



グラフ 居住地区別の構成（年齢別）

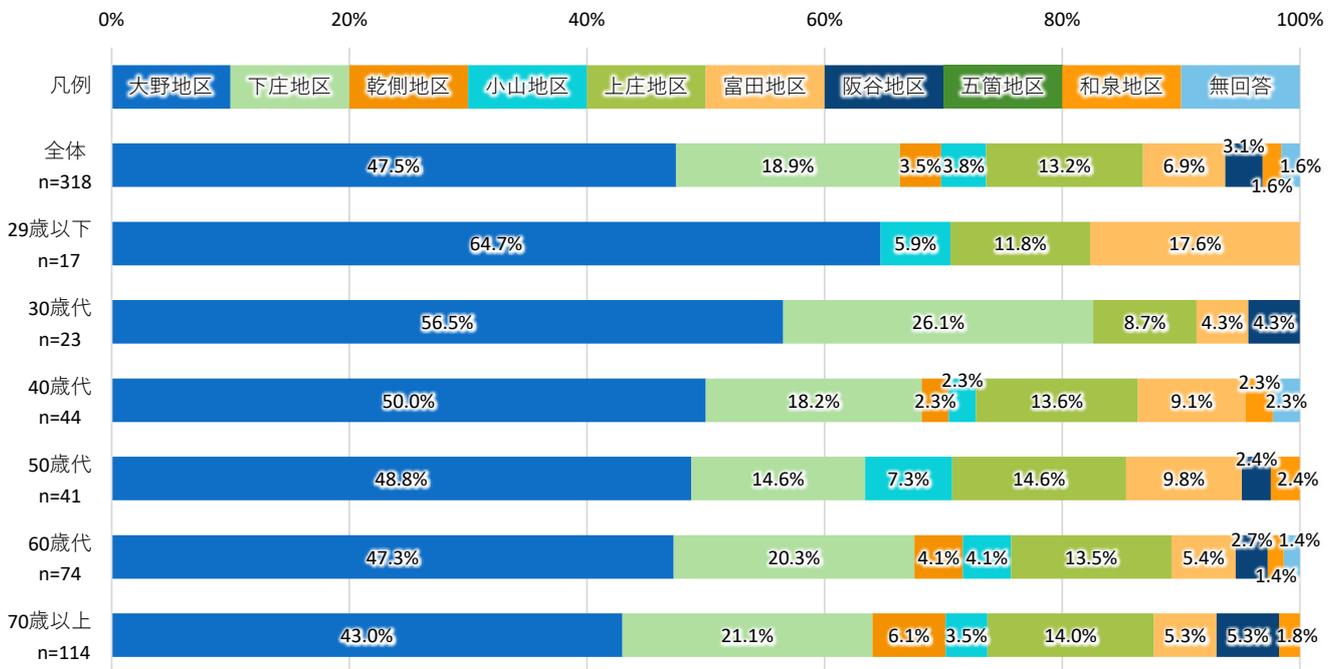


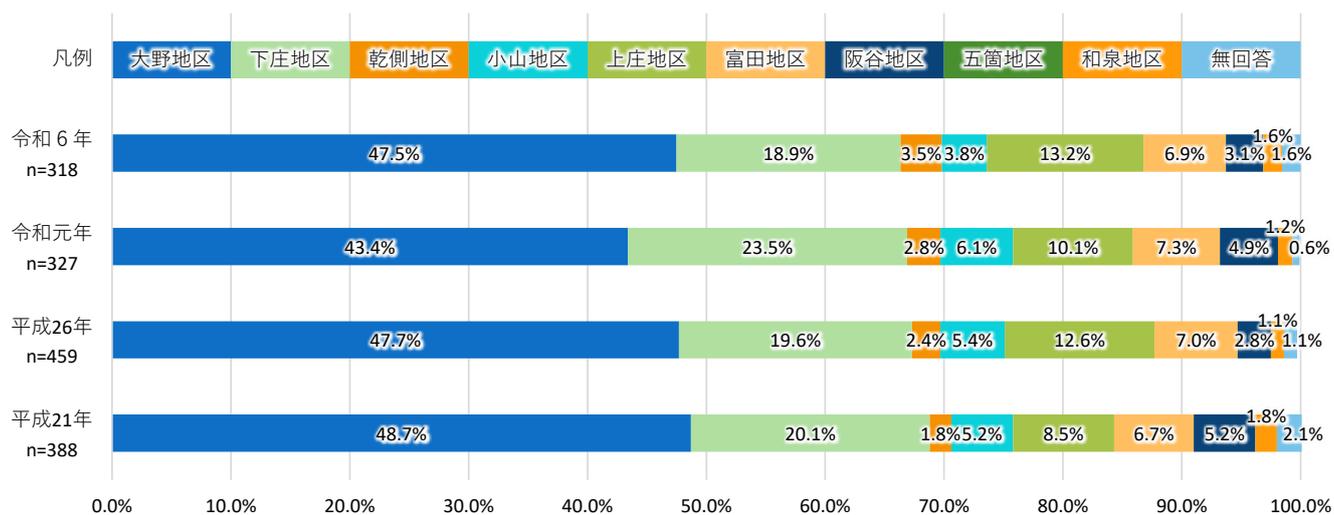
表 居住地区別の回答者数（年齢別）

(上段：実数、下段：%)

	回答者数	問3 居住地区									
		大野地区	下庄地区	乾側地区	小山地区	上庄地区	富田地区	阪谷地区	五箇地区	和泉地区	無回答
全体	318	151	60	11	12	42	22	10	0	5	5
	100.0%	47.5%	18.9%	3.5%	3.8%	13.2%	6.9%	3.1%	0.0%	1.6%	1.6%
年齢別	29歳以下	17	11	0	0	1	2	3	0	0	0
		100.0%	64.7%	0.0%	0.0%	5.9%	11.8%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	23	13	6	0	0	2	1	1	0	0
		100.0%	56.5%	26.1%	0.0%	0.0%	8.7%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	44	22	8	1	1	6	4	0	0	1
		100.0%	50.0%	18.2%	2.3%	2.3%	13.6%	9.1%	0.0%	0.0%	2.3%
	50歳代	41	20	6	0	3	6	4	1	0	1
	100.0%	48.8%	14.6%	0.0%	7.3%	14.6%	9.8%	2.4%	0.0%	2.4%	
60歳代	74	35	15	3	3	10	4	2	0	1	
	100.0%	47.3%	20.3%	4.1%	4.1%	13.5%	5.4%	2.7%	0.0%	1.4%	
70歳以上	114	49	24	7	4	16	6	6	0	2	
	100.0%	43.0%	21.1%	6.1%	3.5%	14.0%	5.3%	5.3%	0.0%	1.8%	

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

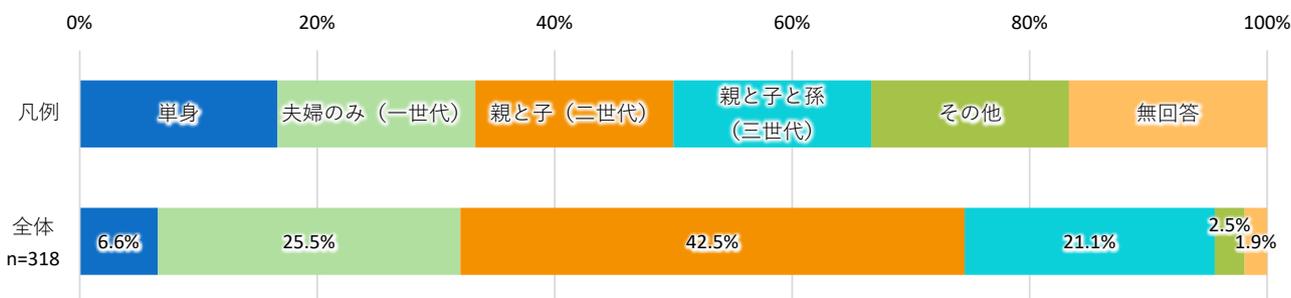
グラフ 居住地区別の構成（過去との比較）



問4 同居の家族構成

「親と子（二世代）」が42.5%と最も多く、次いで「夫婦のみ（一世代）」が25.5%、「親と子と孫（三世代）」が21.1%と続いています。

グラフ 家族構成別の構成



グラフ 家族構成別の構成（年齢別）

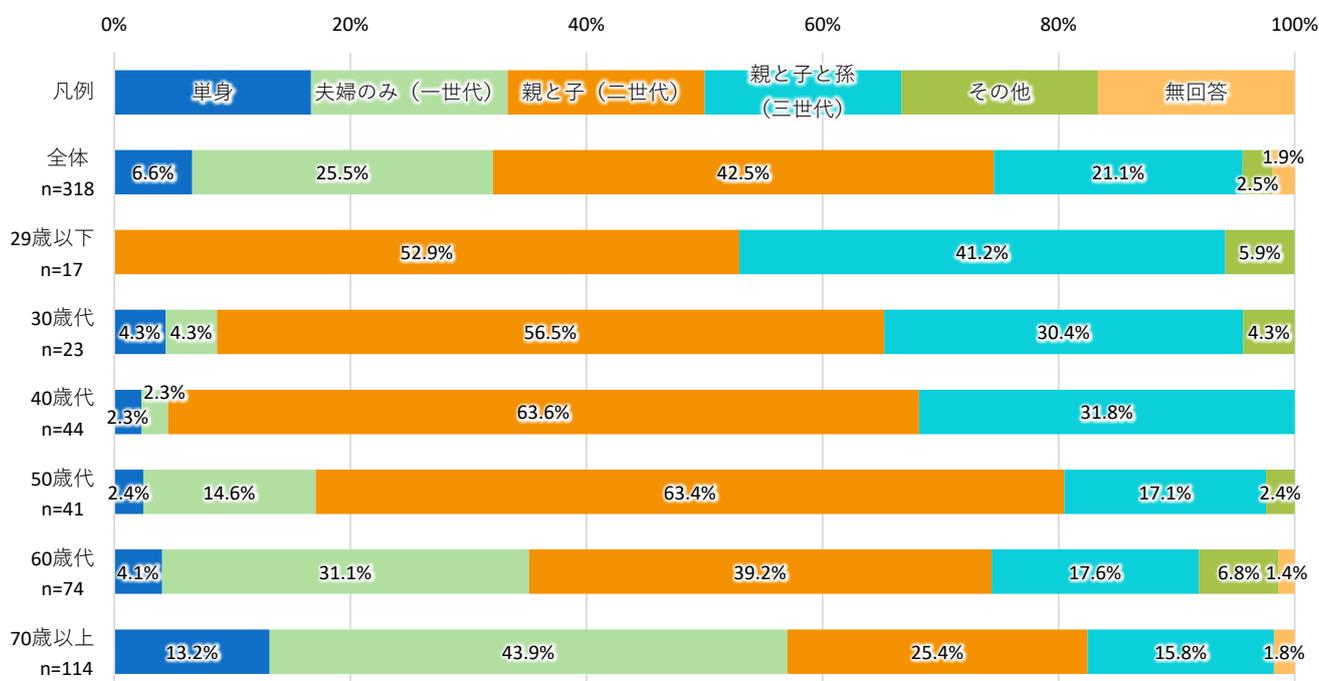


表 家族構成別の回答者数（年齢別）

(上段：実数、下段：%)

	回答者数	問4 家族構成						
		単身	夫婦のみ	親と子	親と子と孫	その他	無回答	
全体	318	21	81	135	67	8	6	
	100.0%	6.6%	25.5%	42.5%	21.1%	2.5%	1.9%	
年齢別	29歳以下	17	0	9	7	1	0	
		100.0%	0.0%	52.9%	41.2%	5.9%	0.0%	
	30歳代	23	1	13	7	1	0	
		100.0%	4.3%	4.3%	56.5%	30.4%	4.3%	0.0%
	40歳代	44	1	1	28	14	0	0
		100.0%	2.3%	2.3%	63.6%	31.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	41	1	6	26	7	1	0
	100.0%	2.4%	14.6%	63.4%	17.1%	2.4%	0.0%	
60歳代	74	3	23	29	13	5	1	
	100.0%	4.1%	31.1%	39.2%	17.6%	6.8%	1.4%	
70歳以上	114	15	50	29	18	0	2	
	100.0%	13.2%	43.9%	25.4%	15.8%	0.0%	1.8%	

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

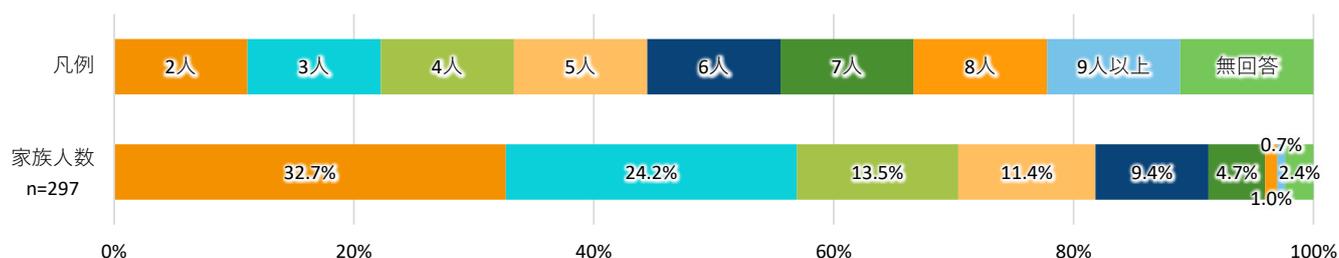
問5 同居の家族人数

問4で、単身者と答えた人以外での家族人数は、「2人」が32.7%と最も多く、次いで「3人」が24.2%、「4人」が13.5%と続いています。

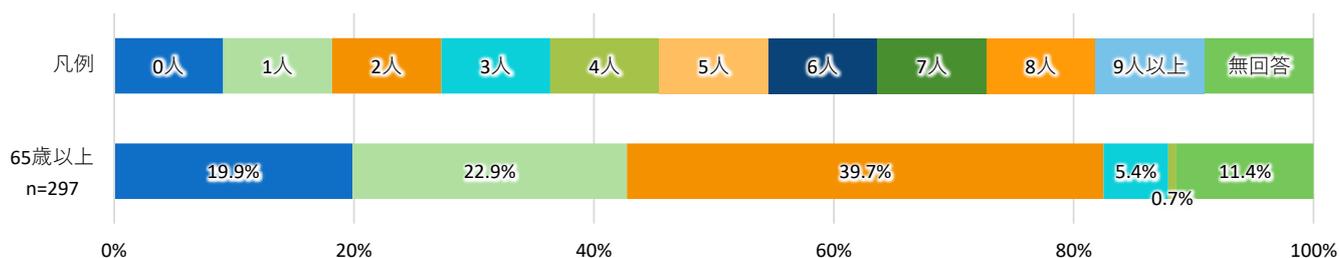
65歳以上の人数は、「2人」が39.7%と最も多く、次いで「1人」が22.9%、「0人」が19.9%と続いています。

高校生以下的人数は、「0人」が60.6%と最も多く、次いで「2人」が13.5%、「1人」が9.1%と続いています。

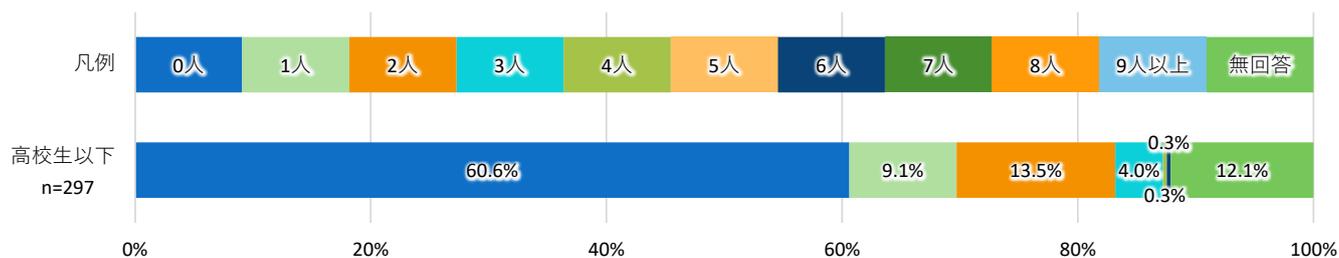
グラフ 家族人数別の構成



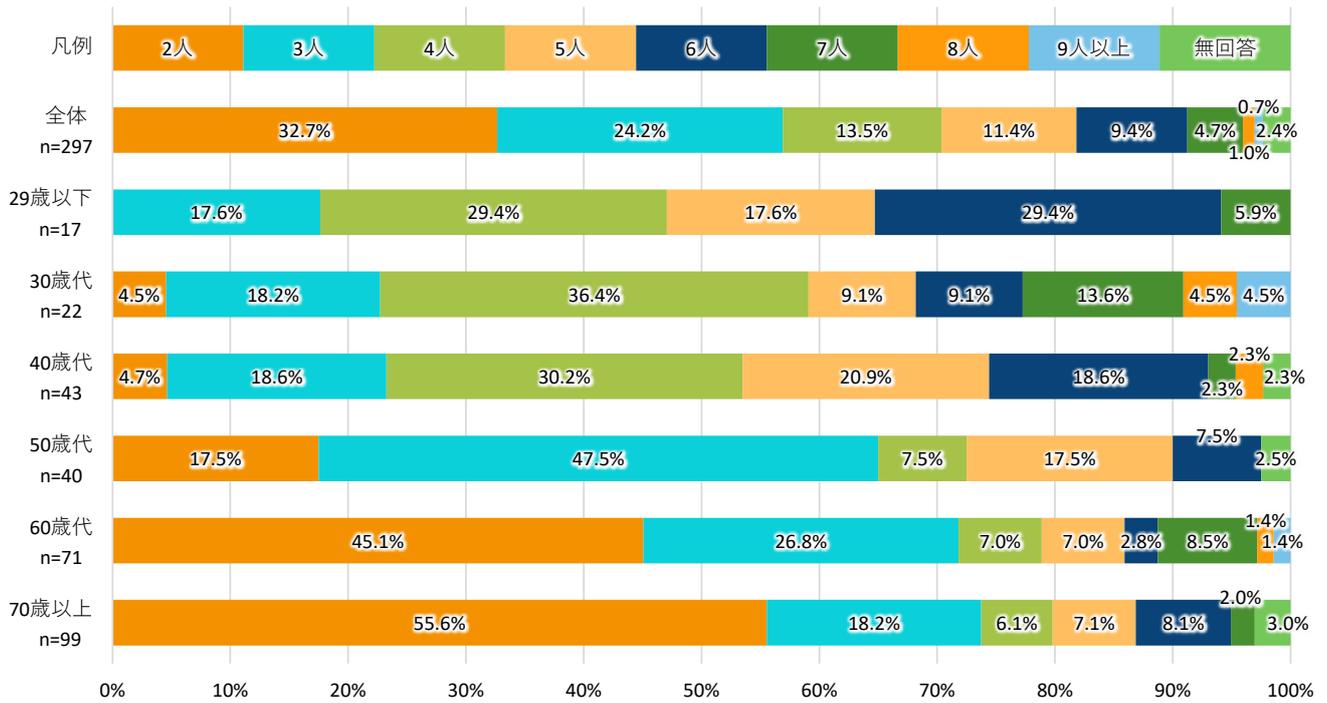
グラフ 同居する65歳以上の人数別の構成



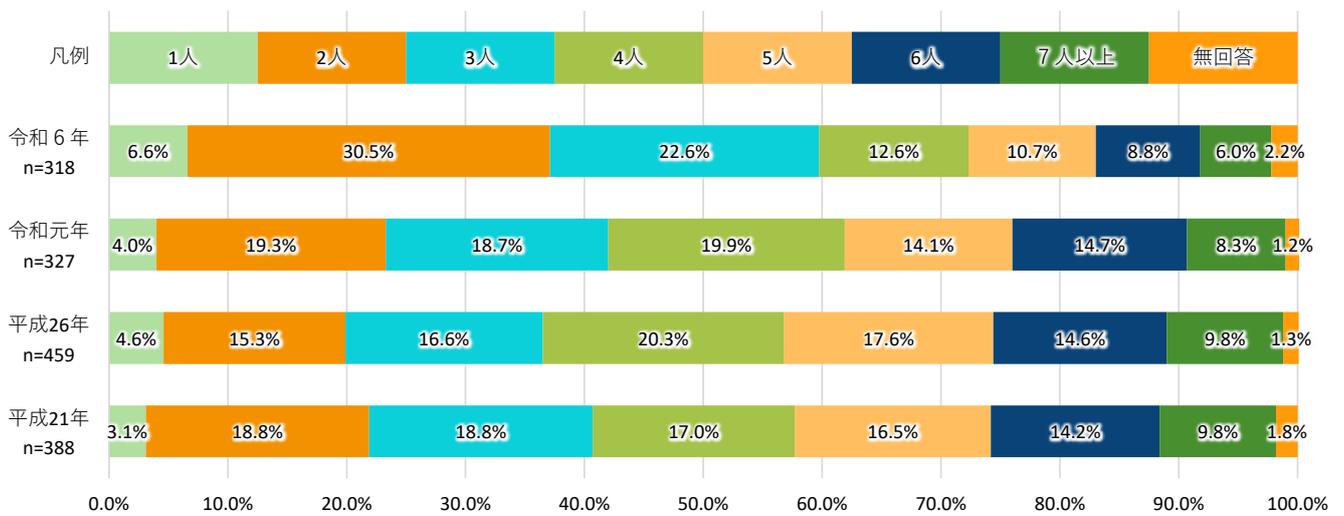
グラフ 同居する高校生以下的人数別の構成



グラフ 家族人数別の構成（年齢別）



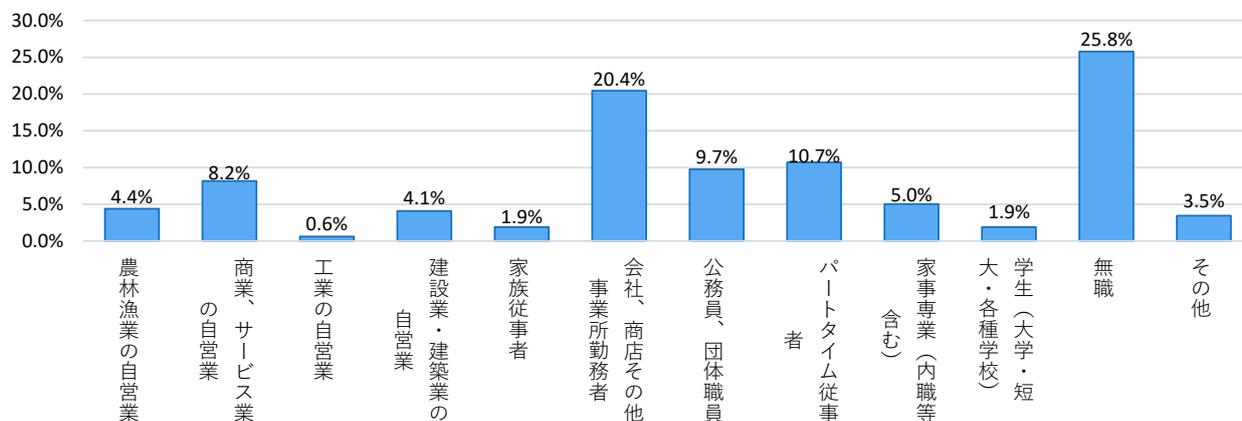
グラフ 家族人数別の構成（過去との比較）



問6 職業

「無職」が25.8%と最も多く、次いで「会社、商店その他事業所勤務者」が20.4%、「パートタイム従事者」が10.7%、「公務員、団体職員」が9.7%と続いています。前回調査との比較では、特に、「会社、商店その他事業所勤務者」と回答した人の割合が減少し、「無職」と回答した人の割合が増加しています。

グラフ 職業別の構成



グラフ 職業別の構成（年齢別）

- | | | | |
|--------------|-----------------|-----------|--------------|
| ①農林漁業の自営業 | ②商業、サービス業の自営業 | ③工業の自営業 | ④建設業・建築業の自営業 |
| ⑤家族従事者 | ⑥会社、商店その他事業所勤務者 | ⑦公務員、団体職員 | ⑧パートタイム従事者 |
| ⑨家事専業（内職等含む） | ⑩学生（大学・短大・各種学校） | ⑪無職 | ⑫その他 |
| | | | ⑬無回答 |

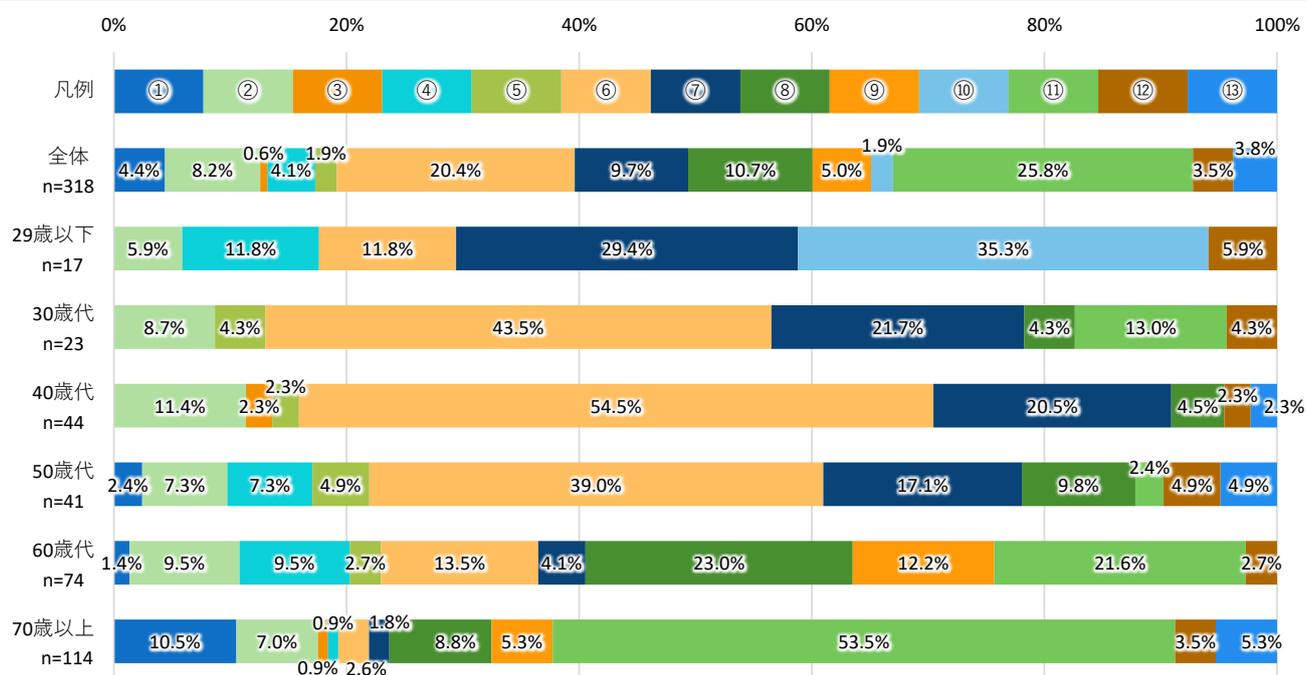


表 職業別の回答者数（年齢別）

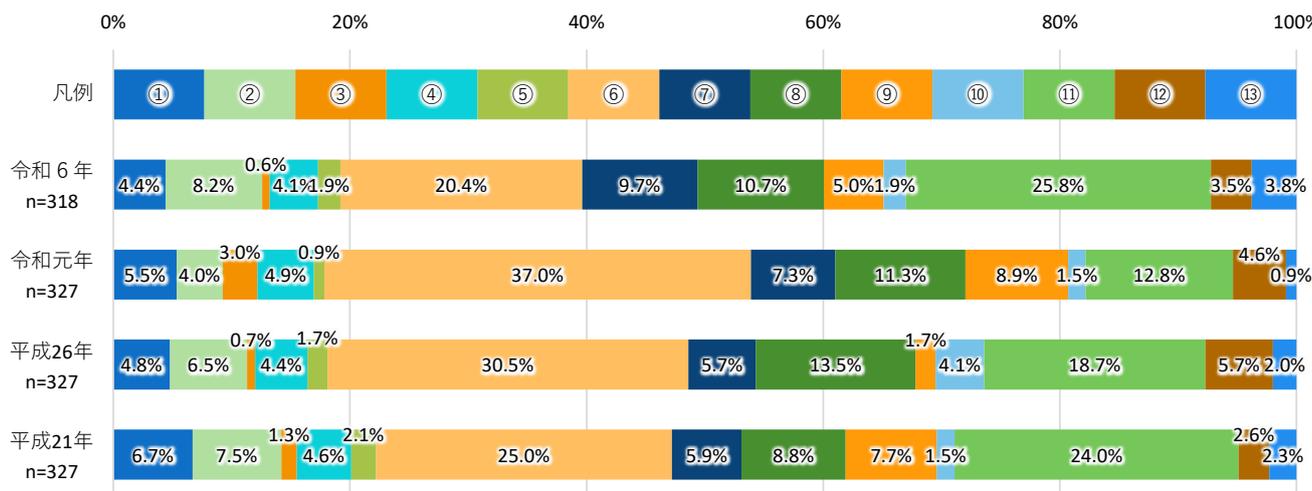
（上段：実数、下段：％）

	回答者数	問6 職業												
		農林漁業の自営業	の商業、サービスの自営業	工業の自営業	建設業・建築業の自営業	家族従事者	会社、商店その他事業所勤務者	公務員、団体職員	パートタイム従事者	家事専業（内職等含む）	学生（大学・短大・各種学校）	無職	その他	無回答
全体	318	14	26	2	13	6	65	31	34	16	6	82	11	12
	100.0%	4.4%	8.2%	0.6%	4.1%	1.9%	20.4%	9.7%	10.7%	5.0%	1.9%	25.8%	3.5%	3.8%
年齢別	29歳以下	17	0	1	2	0	2	5	0	0	6	0	1	0
		100.0%	0.0%	5.9%	0.0%	11.8%	0.0%	11.8%	29.4%	0.0%	0.0%	35.3%	0.0%	5.9%
	30歳代	23	0	2	0	0	1	10	5	1	0	3	1	0
		100.0%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	4.3%	43.5%	21.7%	4.3%	0.0%	13.0%	4.3%	0.0%
	40歳代	44	0	5	1	0	1	24	9	2	0	0	1	1
		100.0%	0.0%	11.4%	2.3%	0.0%	2.3%	54.5%	20.5%	4.5%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%
	50歳代	41	1	3	0	3	2	16	7	4	0	0	2	2
	100.0%	2.4%	7.3%	0.0%	7.3%	4.9%	39.0%	17.1%	9.8%	0.0%	0.0%	4.9%	4.9%	
60歳代	74	1	7	0	7	2	10	3	17	9	0	16	2	
	100.0%	1.4%	9.5%	0.0%	9.5%	2.7%	13.5%	4.1%	23.0%	12.2%	0.0%	21.6%	2.7%	
70歳以上	114	12	8	1	1	0	3	2	10	6	0	61	4	
	100.0%	10.5%	7.0%	0.9%	0.9%	0.0%	2.6%	1.8%	8.8%	5.3%	0.0%	53.5%	3.5%	

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

グラフ 職業別の構成（過去との比較）

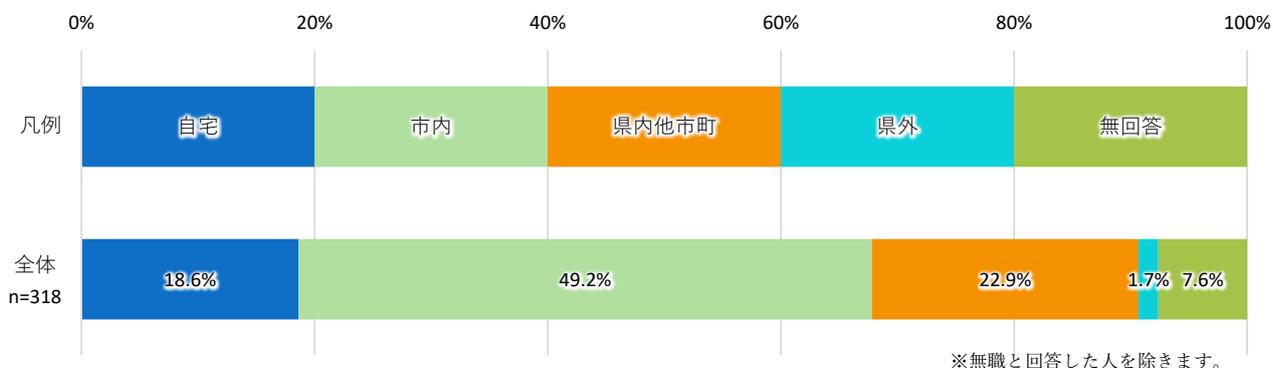
- ①農林漁業の自営業 ②商業、サービスの自営業 ③工業の自営業 ④建設業・建築業の自営業
 ⑤家族従事者 ⑥会社、商店その他事業所勤務者 ⑦公務員、団体職員 ⑧パートタイム従事者
 ⑨家事専業（内職等含む） ⑩学生（大学・短大・各種学校） ⑪無職 ⑫その他 ⑬無回答



問7 勤務先・通学先

「市内」が49.2%と最も多く、次いで「県内各市町」が22.9%、「自宅」が18.6%、「県外」が1.7%となっています。過去との比較では、「市内」と回答した人の割合が大きいです。

グラフ 勤務先・通学先別の構成



グラフ 勤務先・通学先別の構成（年齢別）

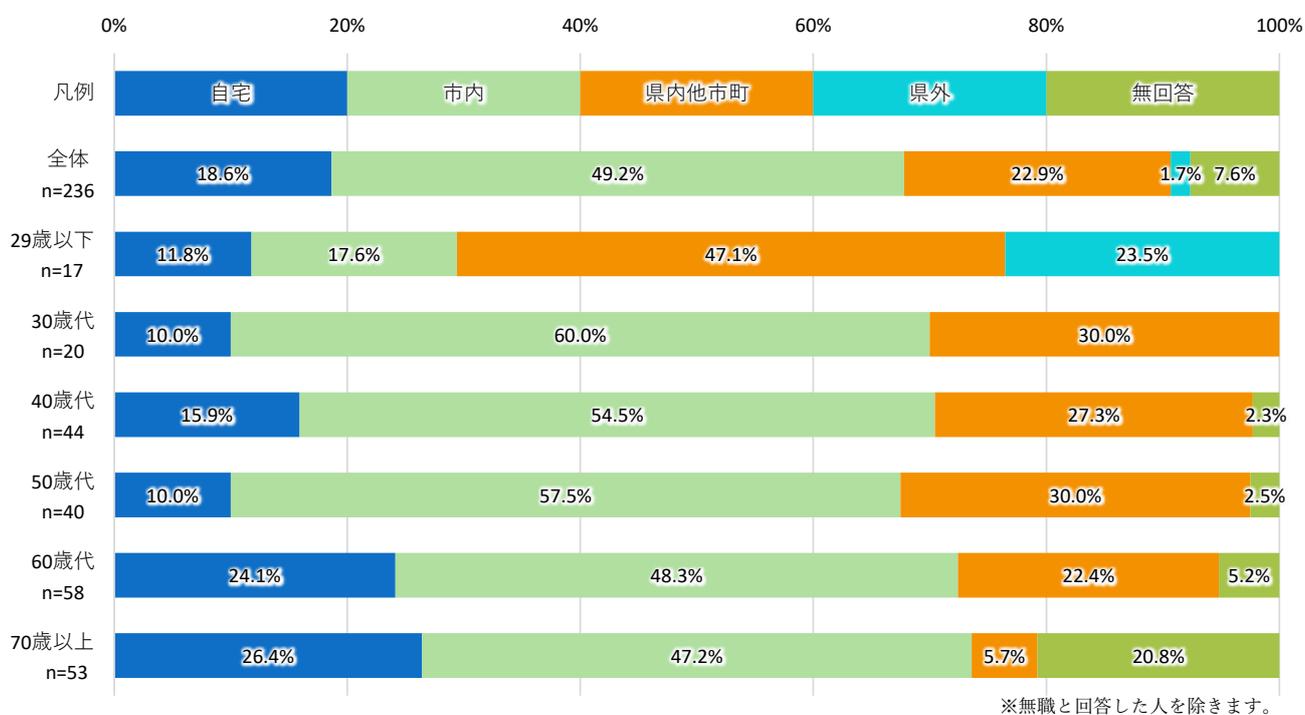


表 勤務先・通学先別の回答者数（年齢別）

（上段：実数、下段：％）

		問7 勤務先・通学先					
		自宅	市内	県内他市町	県外	無回答	
全体		236 100.0%	44 18.6%	116 49.2%	54 22.9%	4 1.7%	18 7.6%
年齢別	29歳以下	17 100.0%	2 11.8%	3 17.6%	8 47.1%	4 23.5%	0 0.0%
	30歳代	20 100.0%	2 10.0%	12 60.0%	6 30.0%	0 0.0%	0 0.0%
	40歳代	44 100.0%	7 15.9%	24 54.5%	12 27.3%	0 0.0%	1 2.3%
	50歳代	40 100.0%	4 10.0%	23 57.5%	12 30.0%	0 0.0%	1 2.5%
	60歳代	58 100.0%	14 24.1%	28 48.3%	13 22.4%	0 0.0%	3 5.2%
	70歳以上	53 100.0%	14 26.4%	25 47.2%	3 5.7%	0 0.0%	11 20.8%

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

※無職と回答した人を除きます。

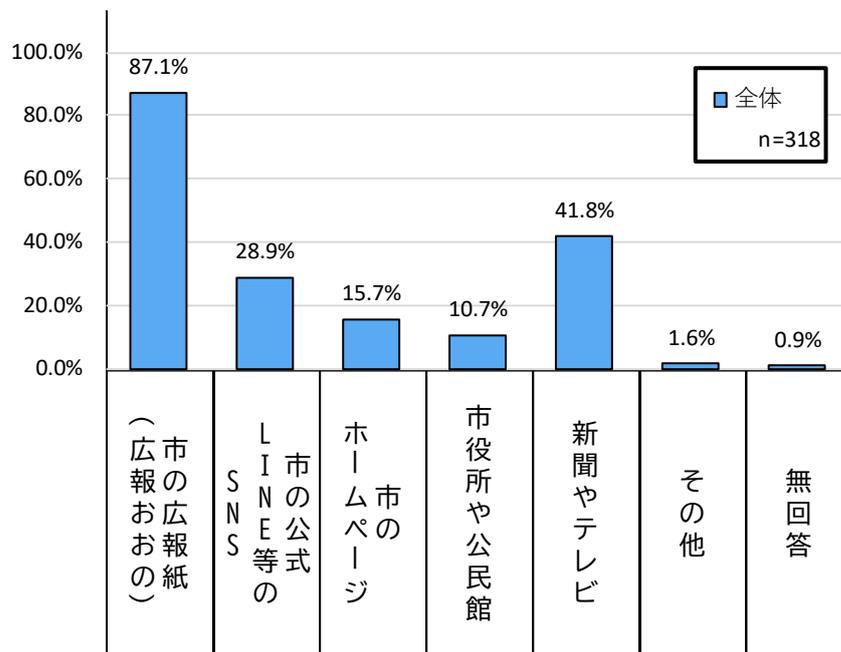
グラフ 勤務先・通学先別の構成（過去との比較）



問8 市政情報の主な入手方法（複数回答:選択数は無制限）

「市の広報紙（広報おおの）」が87.1%と最も多く、次いで「新聞やテレビ」が41.8%、「市の公式LINE等のSNS」が28.9%、「市のホームページ」が15.7%と続いています。

グラフ 市政情報の主な入手方法



グラフ 市政情報の主な入手方法（年齢別）

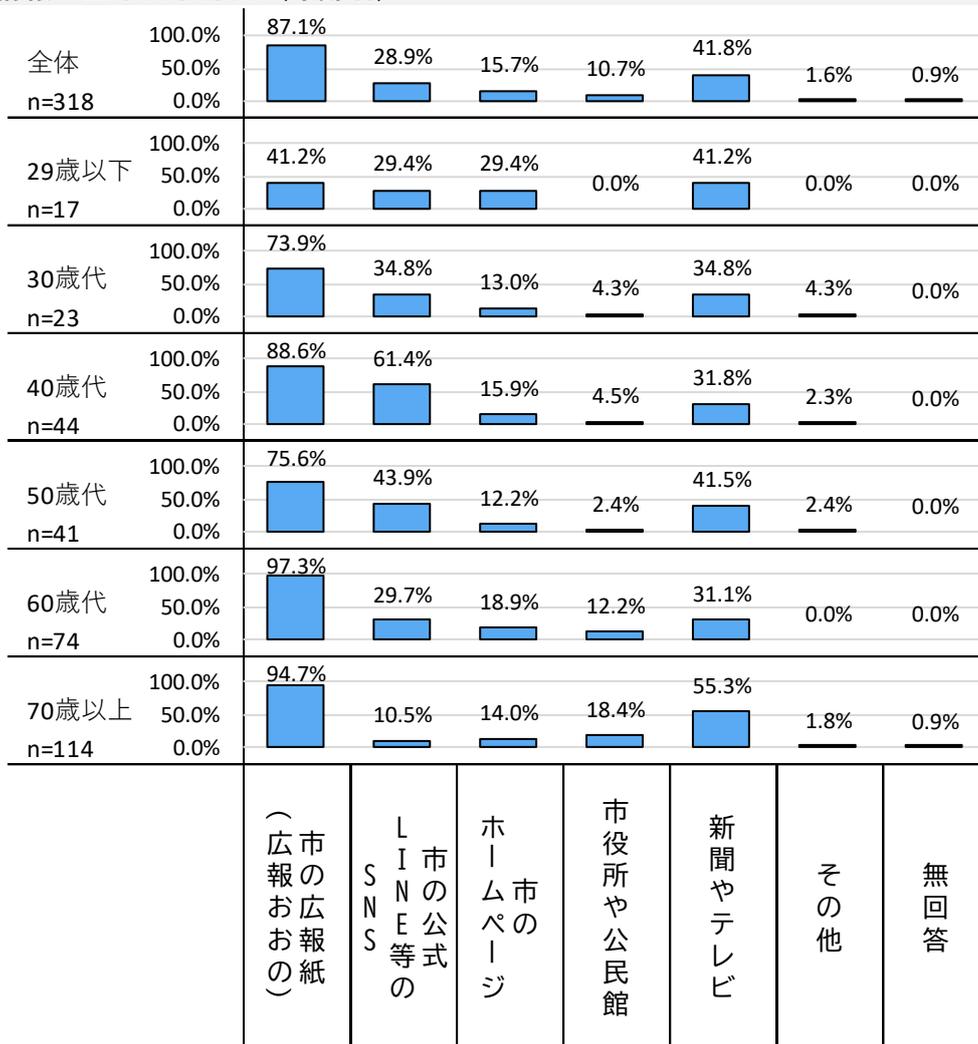


表 市政情報の主な入手方法別の回答者数（年齢別）

（上段：実数、下段：％）

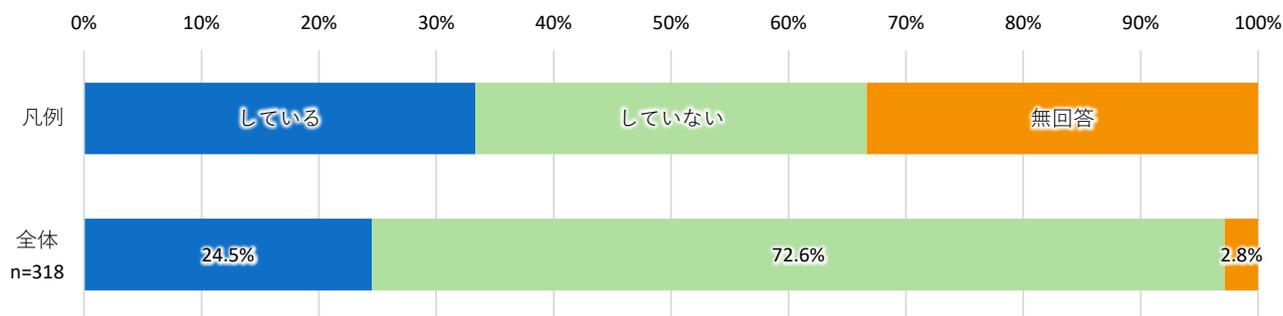
		問8 市政情報の主な入手方法							無回答
		（市の広報おの の紙）	LINE等のSNS	ホームページ	市役所や公民館	新聞やテレビ	その他		
全体		318 100.0%	277 87.1%	92 28.9%	50 15.7%	34 10.7%	133 41.8%	5 1.6%	3 0.9%
年齢別	29歳以下	17 100.0%	7 41.2%	5 29.4%	5 29.4%	0 0.0%	7 41.2%	0 0.0%	0 0.0%
	30歳代	23 100.0%	17 73.9%	8 34.8%	3 13.0%	1 4.3%	8 34.8%	1 4.3%	0 0.0%
	40歳代	44 100.0%	39 88.6%	27 61.4%	7 15.9%	2 4.5%	14 31.8%	1 2.3%	0 0.0%
	50歳代	41 100.0%	31 75.6%	18 43.9%	5 12.2%	1 2.4%	17 41.5%	1 2.4%	0 0.0%
	60歳代	74 100.0%	72 97.3%	22 29.7%	14 18.9%	9 12.2%	23 31.1%	0 0.0%	0 0.0%
	70歳以上	114 100.0%	108 94.7%	12 10.5%	16 14.0%	21 18.4%	63 55.3%	2 1.8%	1 0.9%

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

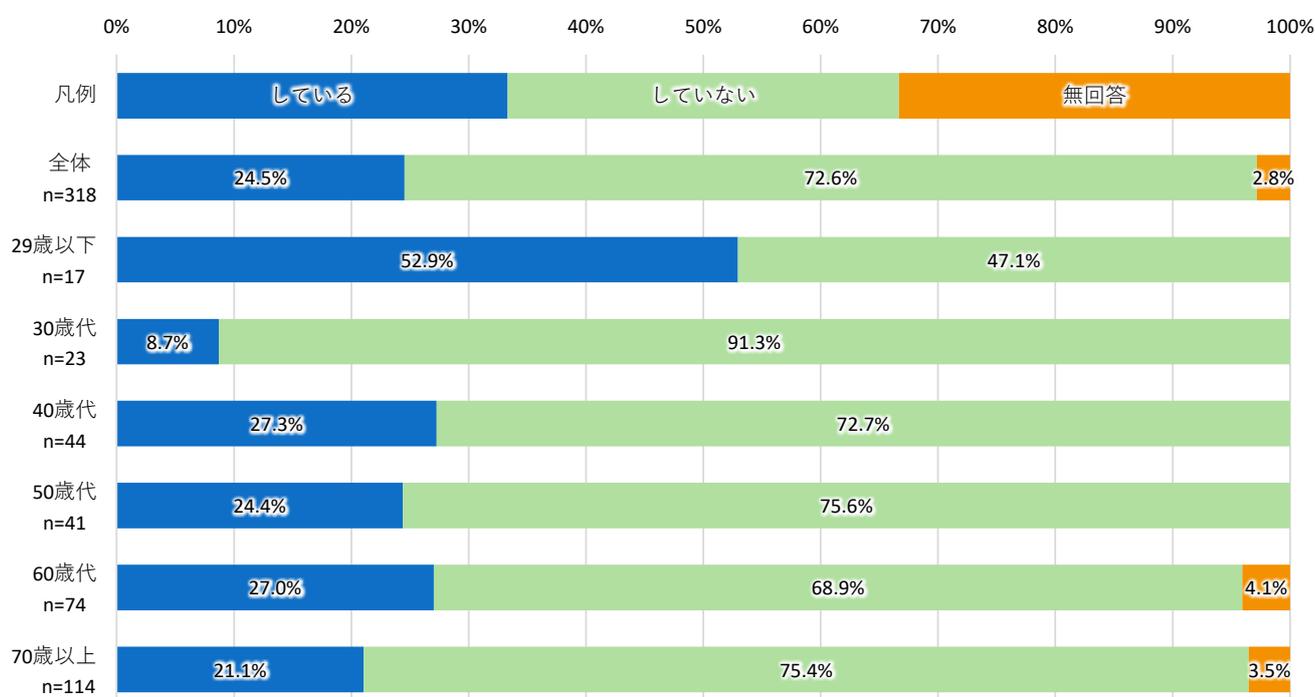
問9 週1回以上スポーツを実施しているか

週1回以上スポーツを「していない」が72.6%、「している」が24.5%となっています。

グラフ 週1回以上のスポーツの実施状況



グラフ 週1回以上のスポーツの実施状況（年齢別）



グラフ 週1回以上のスポーツの実施状況（男女別）

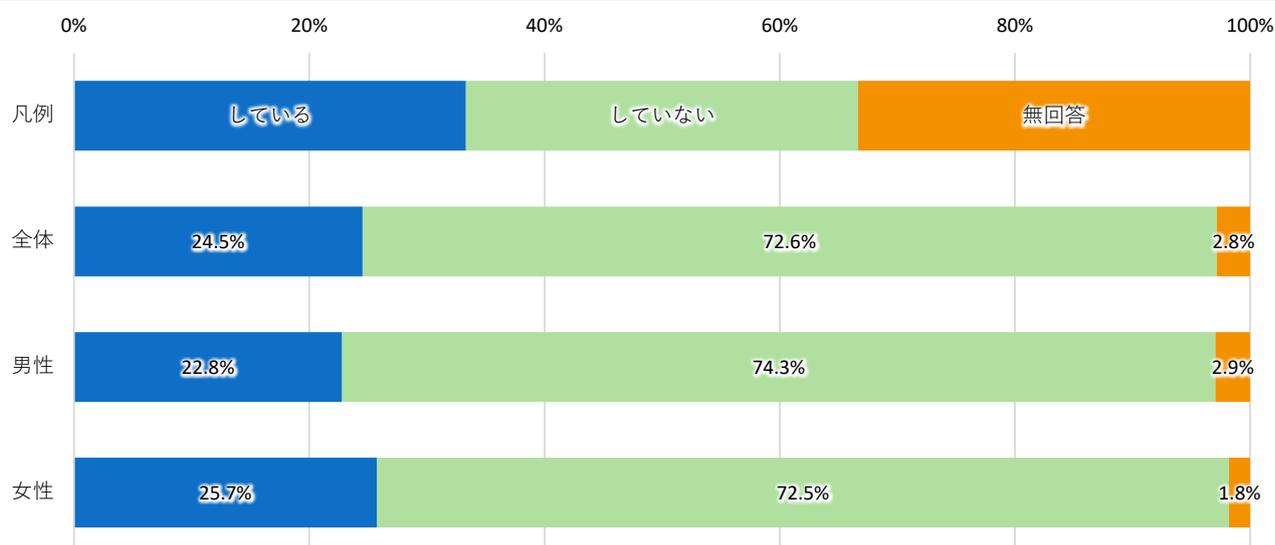


表 週1回以上スポーツの実施状況別の回答者数（年齢別）

（上段：実数、下段：％）

		回答者数	問9 週1回以上スポーツを実施しているか		
			している	していない	無回答
全体		318 100.0%	78 24.5%	231 72.6%	9 2.8%
年齢別	29歳以下	136 100.0%	31 22.8%	101 74.3%	4 2.9%
	30歳代	167 100.0%	43 25.7%	121 72.5%	3 1.8%
	40歳代	15 100.0%	4 26.7%	9 60.0%	2 13.3%
	50歳代	318 0.0%	78 0.0%	231 0.0%	9 0.0%
	60歳代	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	70歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

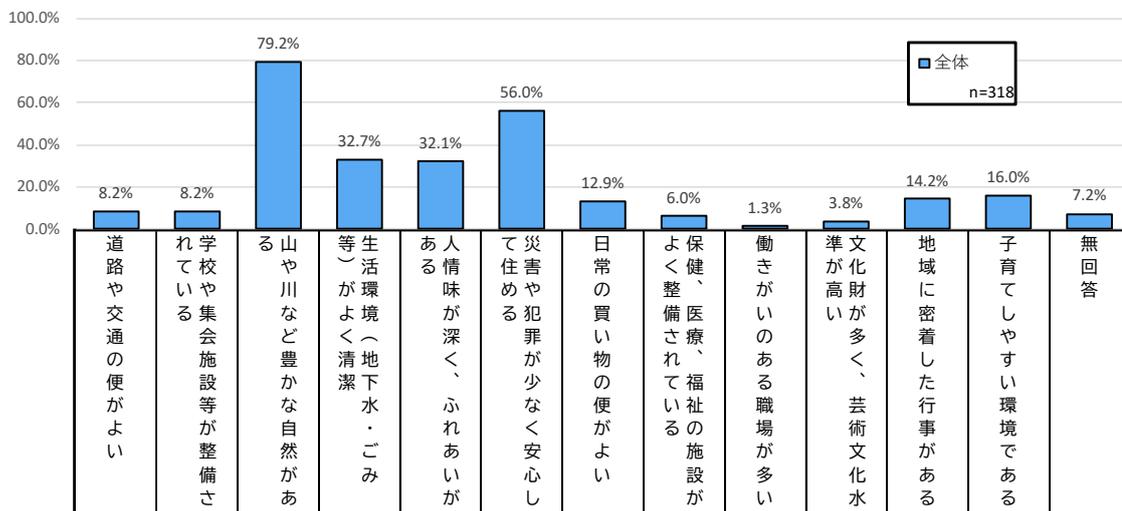
※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

問 10 大野市のイメージ（複数回答：選択数は3つまで）

良いと思うイメージ

良いと思うイメージでは、「山や川など豊かな自然がある」が79.2%と最も多く、次いで「災害や犯罪が少なく安心して住める」が56.0%、「生活環境（地下水・ごみ等）がよく清潔」が32.7%と続いています。

グラフ 大野市の良いと思うイメージ



グラフ 大野市の良いと思うイメージ（年齢別）

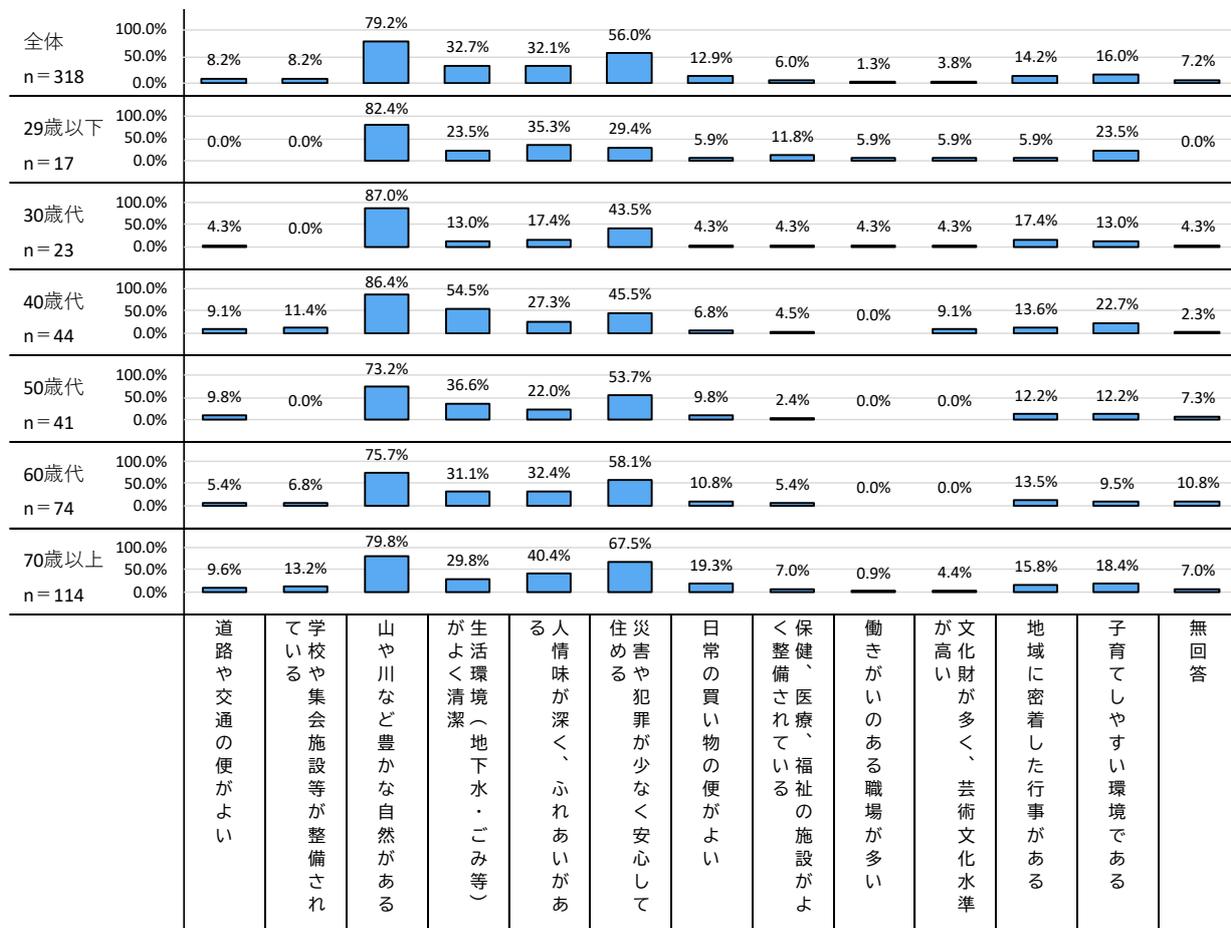


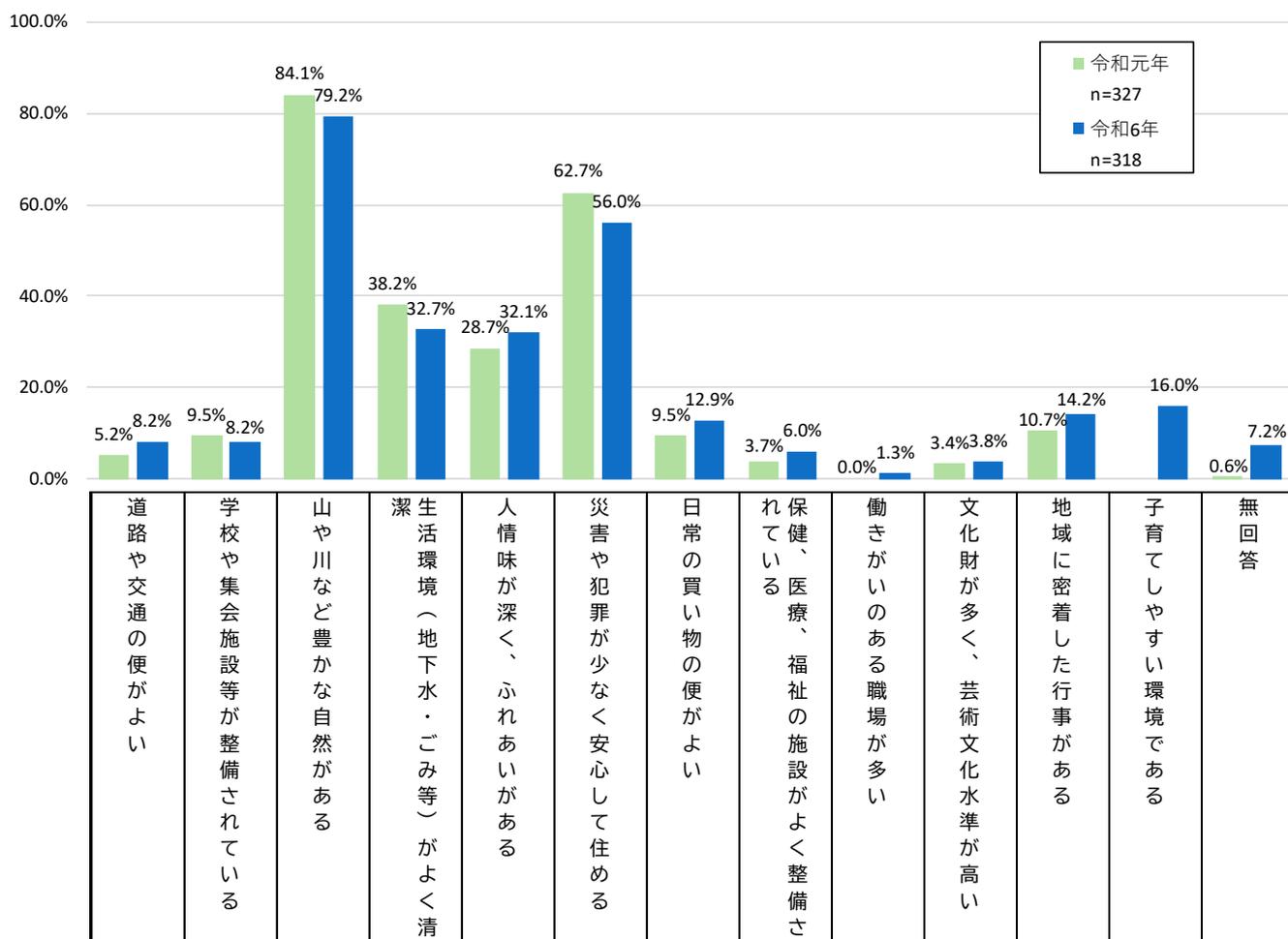
表 大野市の良いと思うイメージ別の回答者数（年齢別）

（上段：実数、下段：％）

	回答者数	問10 大野市のイメージ（良いと思うイメージ）													
		道路や交通の便がよい	学校や集会施設等が整備されている	山や川など豊かな自然がある	生活環境（地下水・ごみ等）が清潔	人情味が深く、ふれあいがある	災害や犯罪が少なく安心して住める	日常の買い物の便がよい	保健、医療、福祉の施設がよく整備されている	働きがいのある職場が多い	文化財が多く、芸術文化水準が高い	地域に密着した行事がある	子育てしやすい環境である	無回答	
全体	318	26 8.2%	26 8.2%	252 79.2%	104 32.7%	102 32.1%	178 56.0%	41 12.9%	19 6.0%	4 1.3%	12 3.8%	45 14.2%	51 16.0%	23 7.2%	
年齢別	29歳以下	17 100.0%	0 0.0%	14 82.4%	4 23.5%	6 35.3%	5 29.4%	1 5.9%	2 11.8%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	4 23.5%	0 0.0%	
	30歳代	23 100.0%	1 4.3%	20 87.0%	3 13.0%	4 17.4%	10 43.5%	1 4.3%	1 4.3%	1 4.3%	1 4.3%	4 17.4%	3 13.0%	1 4.3%	
	40歳代	44 100.0%	4 9.1%	38 86.4%	24 54.5%	12 27.3%	20 45.5%	3 6.8%	2 4.5%	0 0.0%	4 9.1%	6 13.6%	10 22.7%	1 2.3%	
	50歳代	41 100.0%	4 9.8%	30 73.2%	15 36.6%	9 22.0%	22 53.7%	4 9.8%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 12.2%	5 12.2%	3 7.3%	
	60歳代	74 100.0%	4 5.4%	56 75.7%	23 31.1%	24 32.4%	43 58.1%	8 10.8%	4 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	10 13.5%	7 9.5%	8 10.8%	
	70歳以上	114 100.0%	11 9.6%	91 79.8%	34 29.8%	46 40.4%	77 67.5%	22 19.3%	8 7.0%	1 0.9%	5 4.4%	18 15.8%	21 18.4%	8 7.0%	

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

グラフ 大野市の良いと思うイメージ（過去との比較）

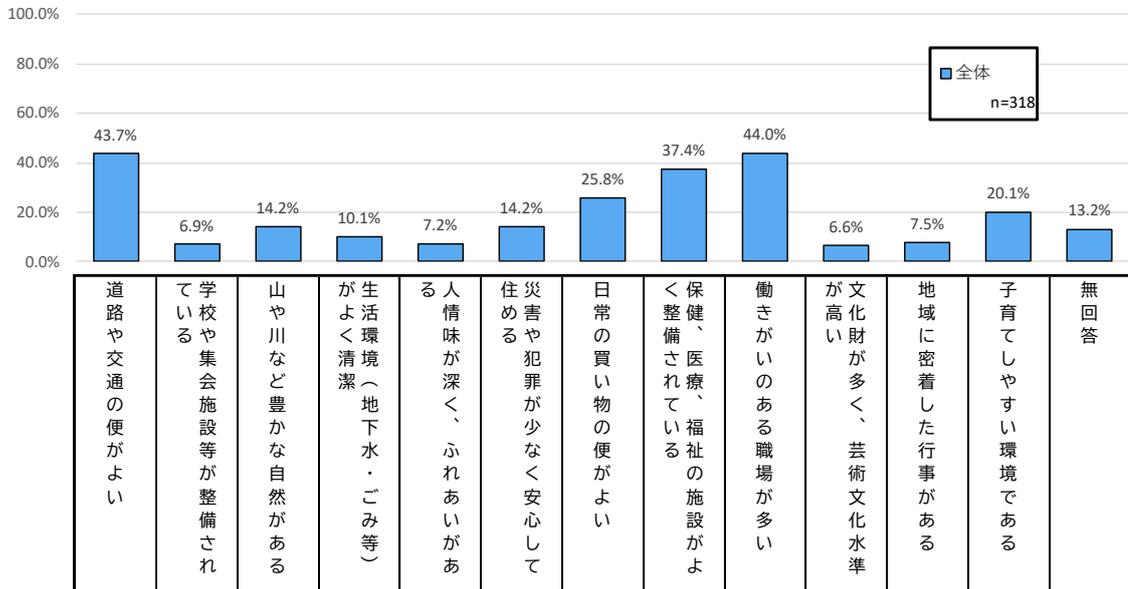


※令和元年度の調査では、「子育てしやすい環境である」は設問に含まれていません。

今後必要な取組

今後必要な取組では、「働きがいのある職場が多い」が44.0%と最も多く、次いで「道路や交通の便がよい」が43.7%、「保健、医療、福祉の施設がよく整備されている」が37.4%、「日常の買い物の便がよい」が25.8%と続いています。

グラフ 大野市に今後必要な取組



グラフ 大野市に今後必要な取組（年齢別）

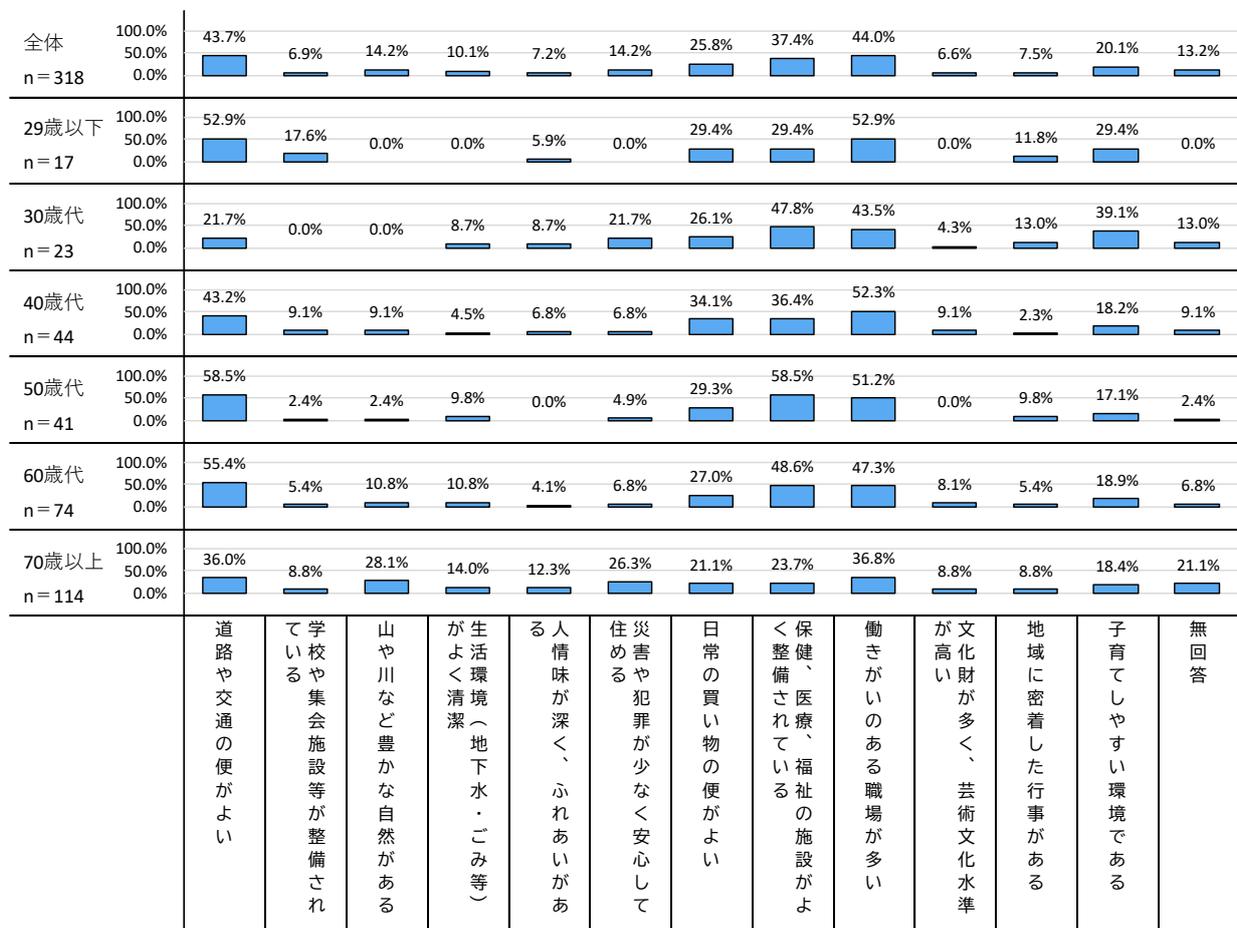


表 大野市の今後必要な取組別の回答者数（年齢別）

（上段：実数、下段：％）

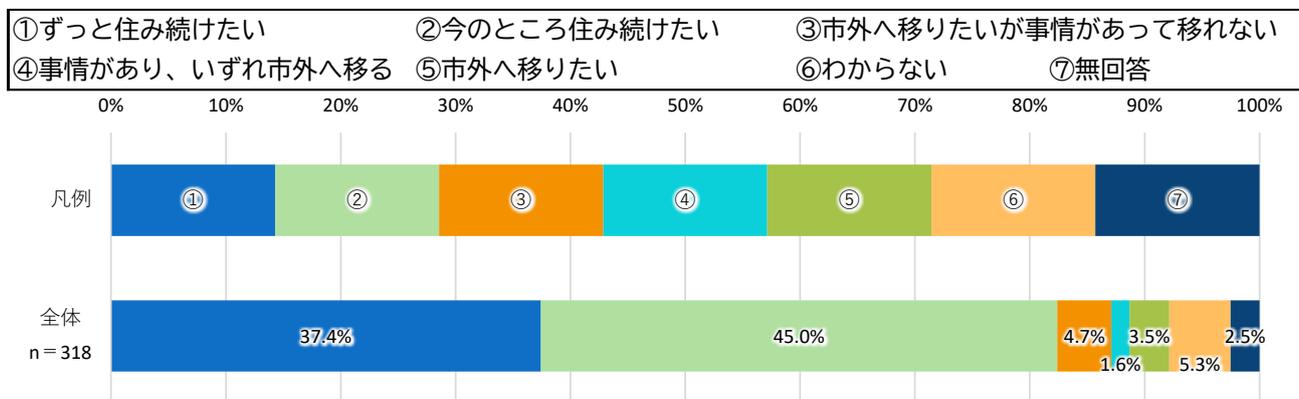
		問10 大野市のイメージ（今後必要な取組）													
回答者数		よ道路や交通の便が	が学校や集会施設等	山や川など豊かな自然がある	生活環境（地下・水・清潔）がよ	人情味がある	災害や犯罪が少	日常の買い物の便	保健・医療・福祉施設がよ	働きがいのある職	文化財が多く、芸術水準が高い	地域に密着した行事がある	子育てしやすい環境	無回答	
全体	318 100.0%	139 43.7%	22 6.9%	45 14.2%	32 10.1%	23 7.2%	45 14.2%	82 25.8%	119 37.4%	140 44.0%	21 6.6%	24 7.5%	64 20.1%	42 13.2%	
年齢別	29歳以下	17 100.0%	9 52.9%	3 17.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	5 29.4%	5 29.4%	9 52.9%	0 0.0%	2 11.8%	5 29.4%	0 0.0%
	30歳代	23 100.0%	5 21.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.7%	2 8.7%	5 21.7%	6 26.1%	11 47.8%	10 43.5%	1 4.3%	3 13.0%	9 39.1%	3 13.0%
	40歳代	44 100.0%	19 43.2%	4 9.1%	4 9.1%	2 4.5%	3 6.8%	3 6.8%	15 34.1%	16 36.4%	23 52.3%	4 9.1%	1 2.3%	8 18.2%	4 9.1%
	50歳代	41 100.0%	24 58.5%	1 2.4%	1 2.4%	4 9.8%	0 0.0%	2 4.9%	12 29.3%	24 58.5%	21 51.2%	0 0.0%	4 9.8%	7 17.1%	1 2.4%
	60歳代	74 100.0%	41 55.4%	4 5.4%	8 10.8%	8 10.8%	3 4.1%	5 6.8%	20 27.0%	36 48.6%	35 47.3%	6 8.1%	4 5.4%	14 18.9%	5 6.8%
	70歳以上	114 100.0%	41 36.0%	10 8.8%	32 28.1%	16 14.0%	14 12.3%	30 26.3%	24 21.1%	27 23.7%	42 36.8%	10 8.8%	10 8.8%	21 18.4%	24 21.1%

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

問 1 1 今後の居住意向

「今のところ住み続けたい」が45.0%と最も多く、次いで「ずっと住み続けたい」が37.4%、「わからない」が5.3%、「市外へ移りたいが事情があって移れない」が4.7%と続いています。過去との比較では、「ずっと住み続けたい」と「今のところ住み続けたい」を合わせた値が概ね80%を保持し、推移しています。

グラフ 今後の居住意向



グラフ 今後の居住意向（年齢別）

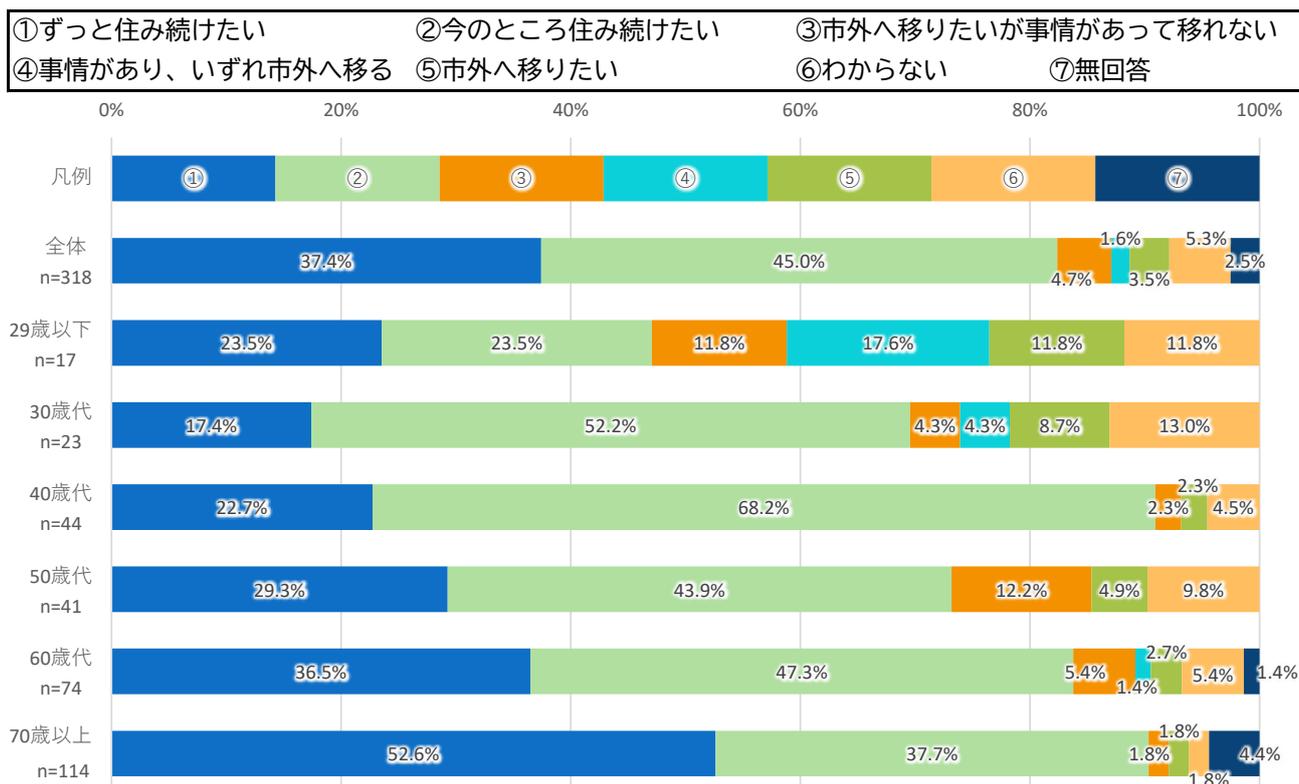


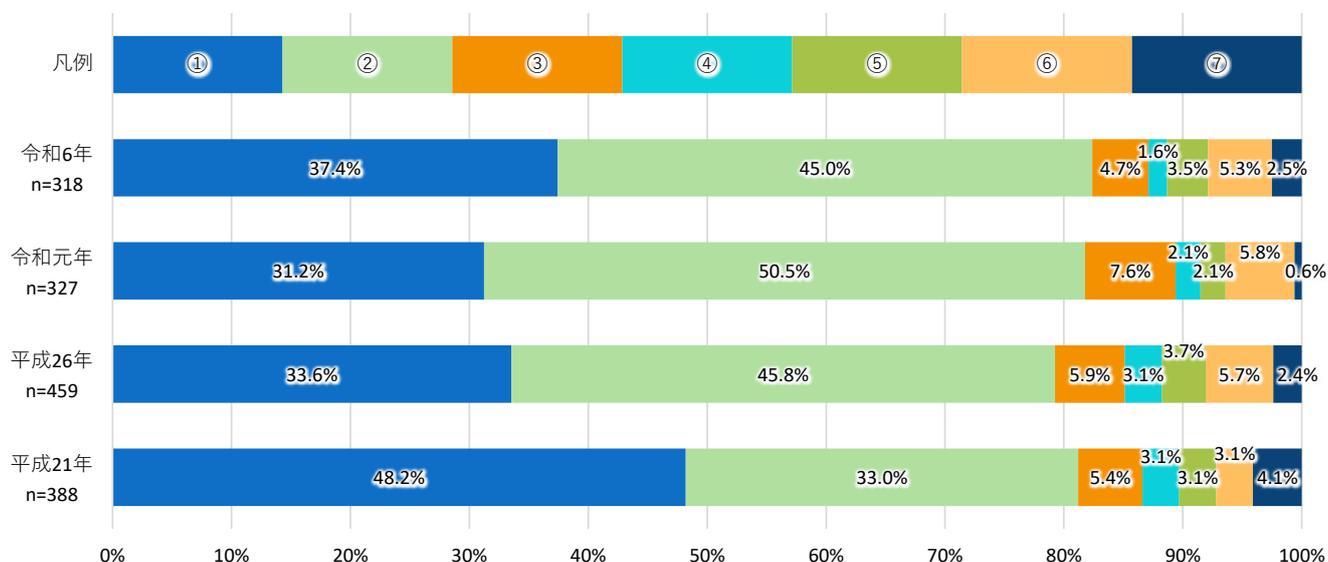
表 今後の居留意向別の回答者数（年齢別）

		回答者数	問11 今後の居留意向						無回答
			い づ つ と 住 み 続 け た	け 今 の と こ ろ 住 み 続 け たい	な 事 市 外 へ あ つ て 移 れ ない	れ 事 市 外 へ あ つ て 移 れ ない	市 外 へ 移 り たい	わ か ら ない	
全体		318 100.0%	119 37.4%	143 45.0%	15 4.7%	5 1.6%	11 3.5%	17 5.3%	8 2.5%
年 齢 別	29歳以下	17 100.0%	4 23.5%	4 23.5%	2 11.8%	3 17.6%	2 11.8%	2 11.8%	0 0.0%
	30歳代	23 100.0%	4 17.4%	12 52.2%	1 4.3%	1 4.3%	2 8.7%	3 13.0%	0 0.0%
	40歳代	44 100.0%	10 22.7%	30 68.2%	1 2.3%	0 0.0%	1 2.3%	2 4.5%	0 0.0%
	50歳代	41 100.0%	12 29.3%	18 43.9%	5 12.2%	0 0.0%	2 4.9%	4 9.8%	0 0.0%
	60歳代	74 100.0%	27 36.5%	35 47.3%	4 5.4%	1 1.4%	2 2.7%	4 5.4%	1 1.4%
	70歳以上	114 100.0%	60 52.6%	43 37.7%	2 1.8%	0 0.0%	2 1.8%	2 1.8%	5 4.4%

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

グラフ 今後の居留意向（過去との比較）

- ①ずっと住み続けたい ②今のところ住み続けたい ③市外へ移りたいが事情があって移れない
④事情があり、いずれ市外へ移る ⑤市外へ移りたい ⑥わからない ⑦無回答



問12 大野市外に住みたい理由

問11で市外に移りたいと回答した理由は、「生活環境、自然環境が悪い（生活が不便）」が37.5%と最も高く、次いで「就職・勤務のため」が18.8%、「高齢のため」が15.6%、「その他」が12.5%と続いています。

グラフ 大野市外に住みたい理由

- ①就職・勤務のため ②事業のため ③入学・通学のため ④職場、学校への交通のため
 ⑤家族の仕事のため ⑥結婚のため ⑦住居の関係 ⑧生活環境、自然環境が悪い
 ⑨高齢のため ⑩その他 ⑪無回答

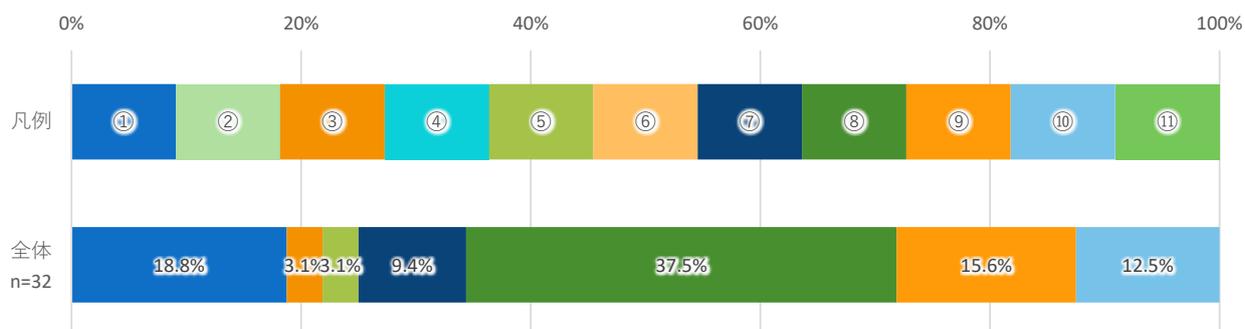


表 大野市外に住みたい理由別の回答者数（年齢別）

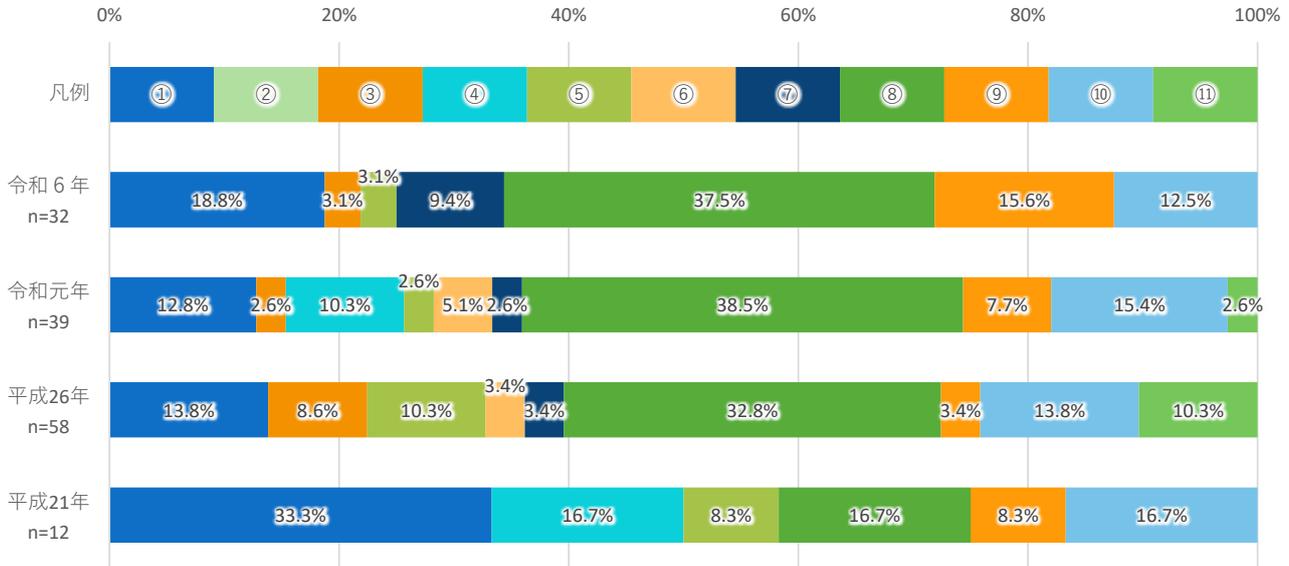
（上段：実数、下段：％）

		問12 大野市外に住みたい理由											
		回答者数	就職・勤務のため	事業のため	入学・通学のため	職場、学校への交通のため	家族の仕事のため	結婚のため	住居の関係	生活環境、自然環境が悪い	高齢のため	その他	無回答
全体	32	100.0%	6	0	1	0	1	0	3	12	5	4	0
			18.8%	0.0%	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	9.4%	37.5%	15.6%	12.5%	0.0%
年齢別	29歳以下	7	4	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
		100.0%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
	30歳代	4	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
		100.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	40歳代	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
50歳代	7	1	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	
	100.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
60歳代	7	0	0	0	0	0	0	1	4	2	0	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	
70歳以上	5	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	

※全体には、年齢が無回答の5件を含みます。

グラフ 大野市外に住みたい理由（過去との比較）

- ①就職・勤務のため ②事業のため ③入学・通学のため ④職場、学校への交通のため
 ⑤家族の仕事のため ⑥結婚のため ⑦住居の関係 ⑧生活環境、自然環境が悪い
 ⑨高齢のため ⑩その他 ⑪無回答



問13 満足度と重要度

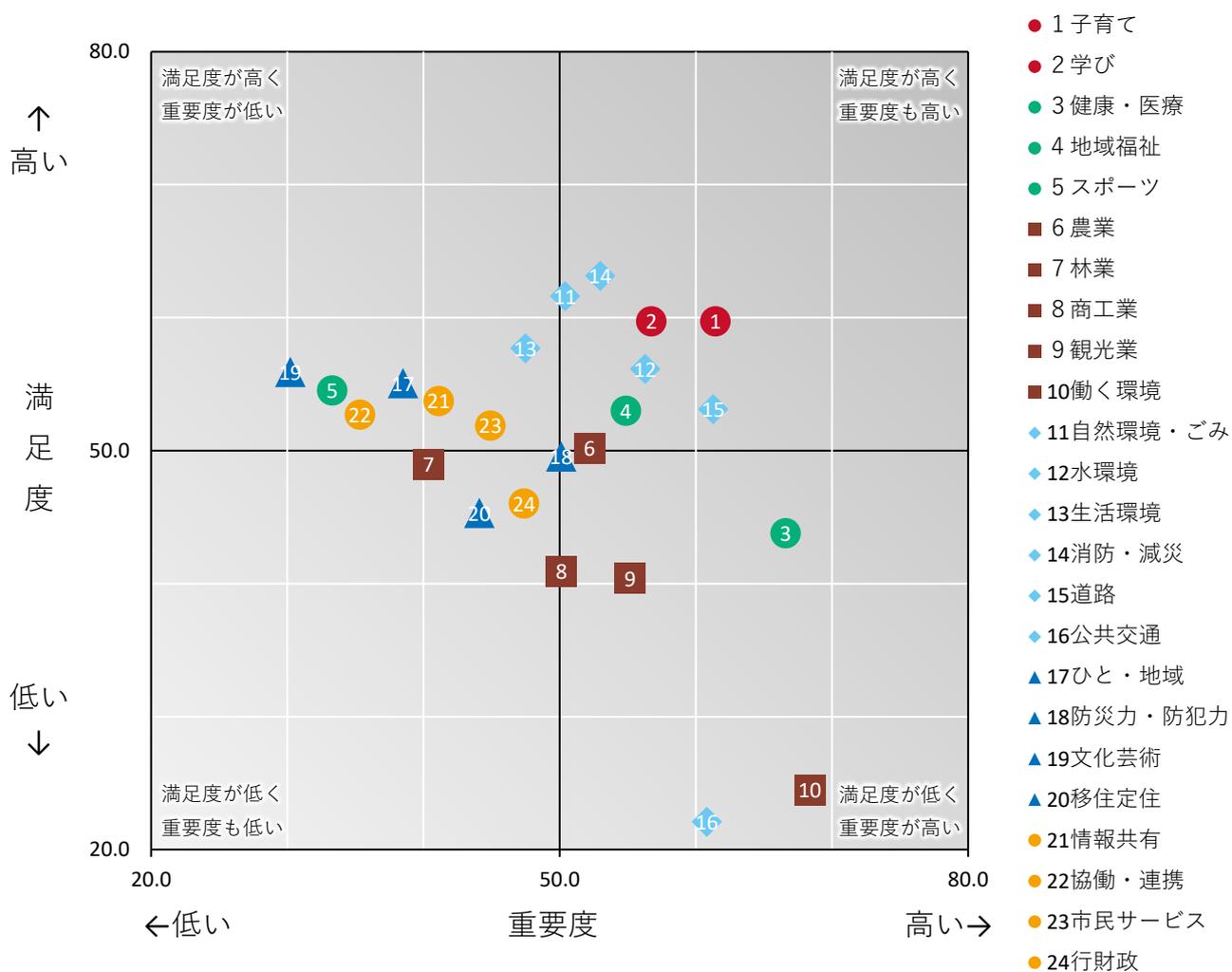
満足度は、「満足（100点）」「やや満足（75点）」「どちらともいえない（50点）」「やや不満（25点）」「不満（0点）」として集計し、その偏差値を求めています。

重要度は、「特に重要（100点）」「重要（75点）」「どちらともいえない（50点）」「やや重要でない（25点）」として集計し、その偏差値を求めています。

偏差値とは、平均点を偏差値50になるように変換し、その基準からどれくらい高い（または低い）かを表します。

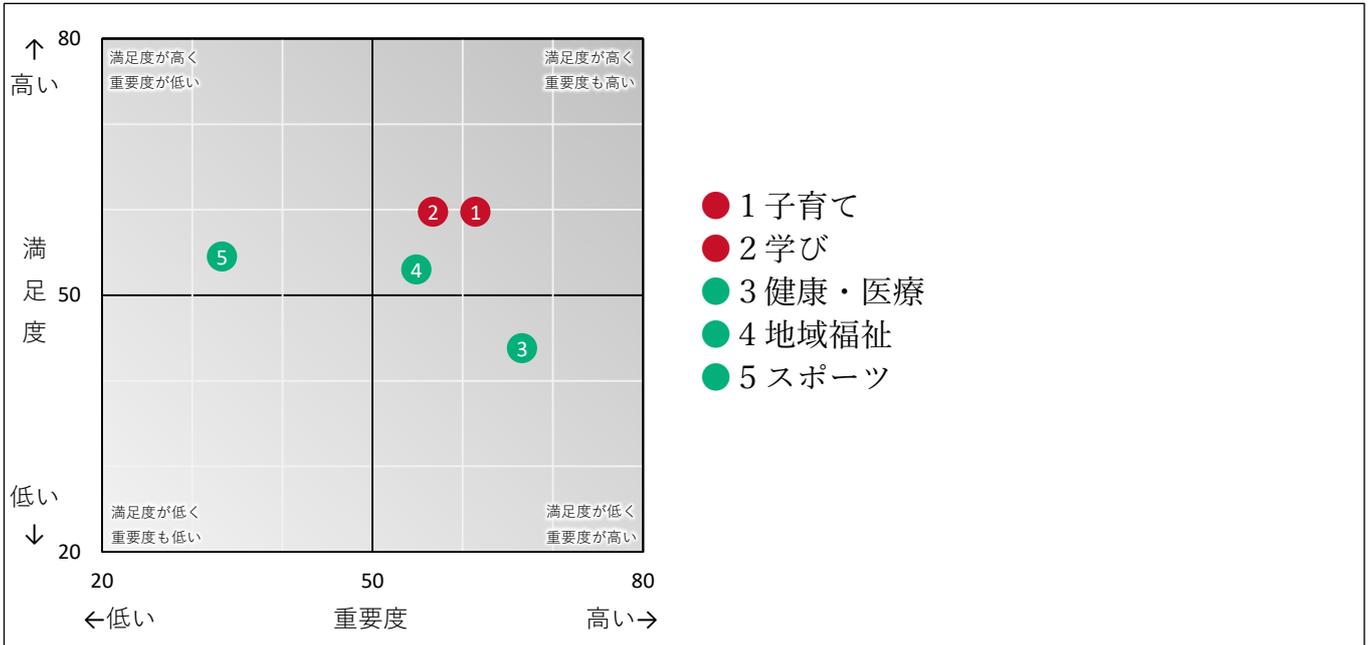
満足度と重要度の関係は、「満足度が高く、重要度も高い」が8項目、「満足度が高く、重要度が低い」が7項目、「満足度が低く、重要度が高い」が6項目、「満足度が低く、重要度も低い」が3項目となっています。

グラフ 満足度・重要度の全体偏差値



(1) ①子育て～⑤スポーツ

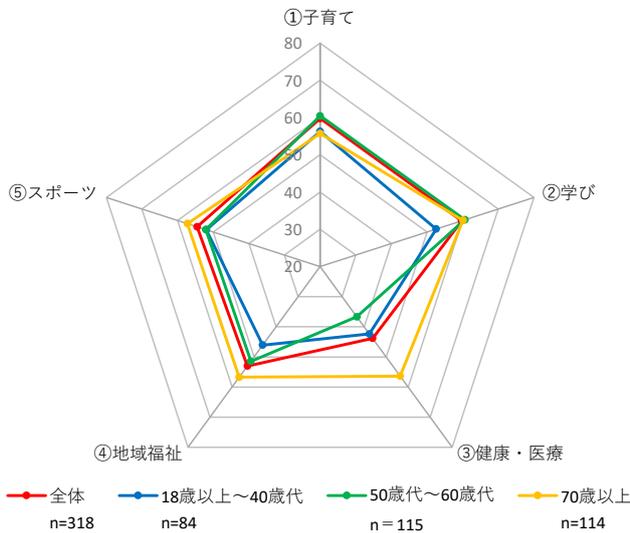
満足度と重要度の関係は、「満足度が高く、重要度も高い」が3項目、「満足度が高く、重要度が低い」が1項目、「満足度が低く、重要度も高い」が1項目となっています。



満足度

満足度では、「①子育て」「②学び」が59.7点と最も高く、次いで「⑤スポーツ」が54.5点、「④地域福祉」が53.0点、「③健康・医療」が43.8点となっています。

レーダーチャート 満足度（年齢別）



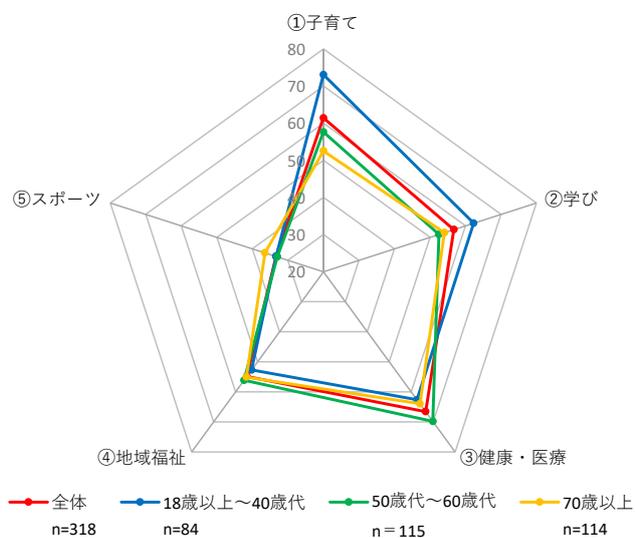
グラフ 満足度（年齢別）

	①子育て	②学び	③健康・医療	④地域福祉	⑤スポーツ
全体 n=318	59.7	59.7	43.8	53.0	54.5
18歳以上～40歳代 n=84	56.3	52.6	42.4	46.1	51.9
50歳代～60歳代 n=115	60.4	60.6	36.7	51.5	52.1
70歳以上 n=114	55.7	60.1	56.4	56.7	57.2

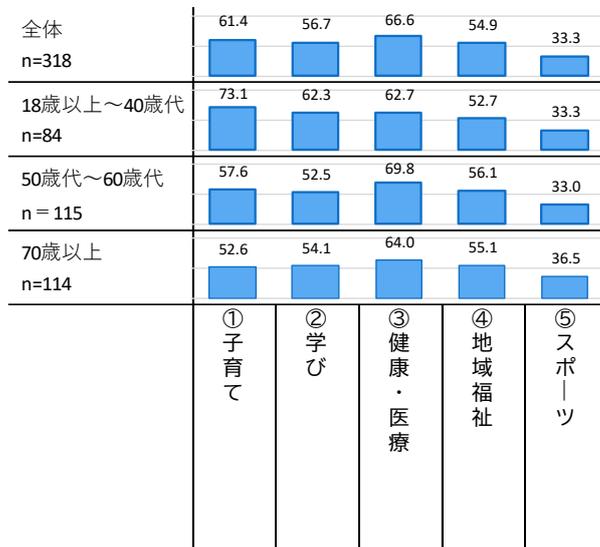
重要度

重要度では、「③健康・医療」が66.6点と最も高く、次いで「①子育て」が61.4点、「②学び」が56.7点、「④地域福祉」が54.9点、「⑤スポーツ」が33.3点となっています。

レーダーチャート 重要度（年齢別）

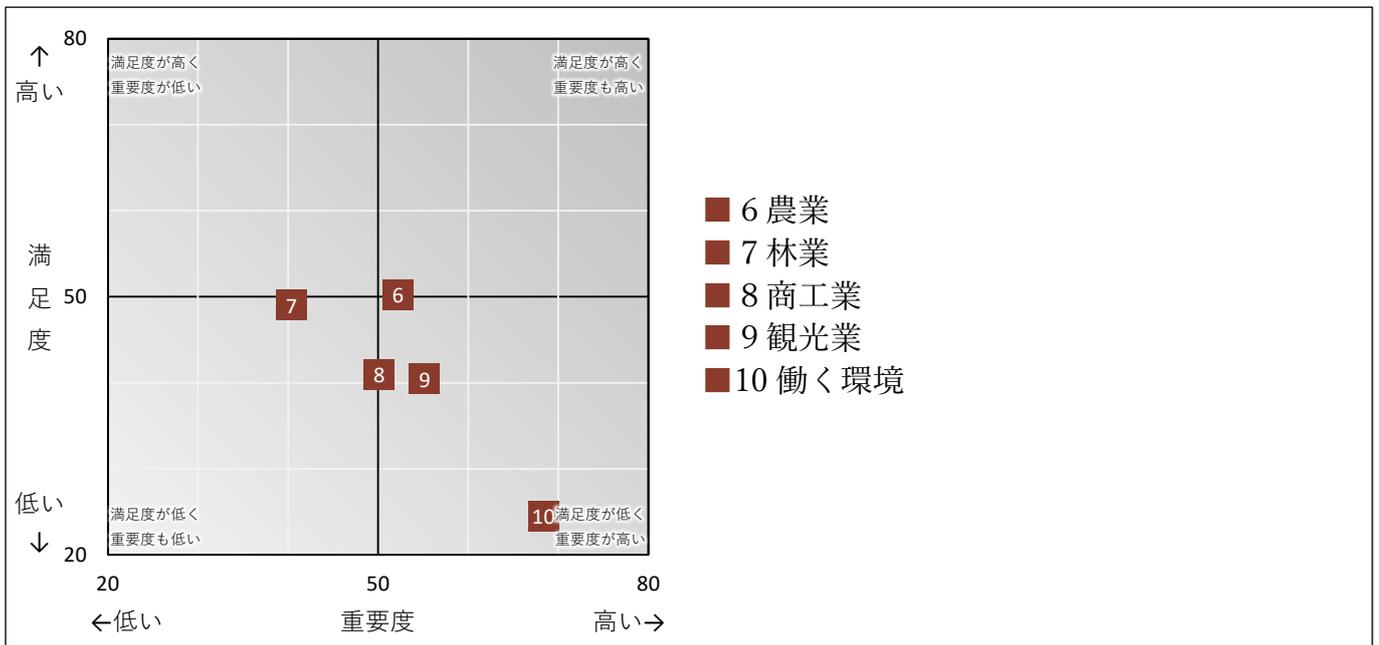


グラフ 重要度（年齢別）



(2) ⑥農業～⑩働く環境

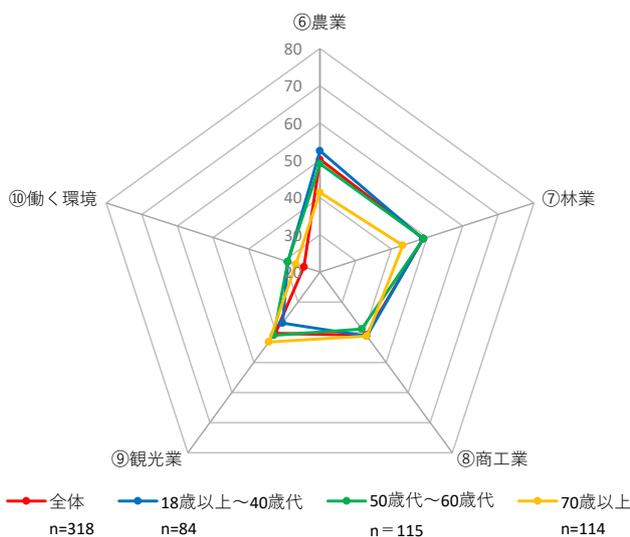
満足度と重要度の関係は、「満足度が高く、重要度も高い」が1項目、「満足度が低く、重要度が高い」が3項目、「満足度が低く、重要度も低い」が1項目となっており、全体的に満足度が低くなっています。



満足度

満足度では、「⑥農業」が50.2点と最も高く次いで、「⑦林業」が49.0点、「⑧商工業」が40.9点、「⑨観光業」が40.4点、「⑩働く環境」が24.5点となっています。

レーダーチャート 満足度（年齢別）



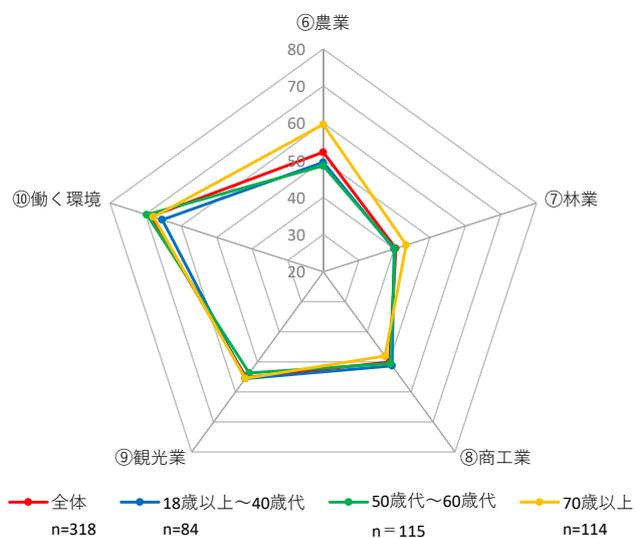
グラフ 満足度（年齢別）

年齢層	⑥農業	⑦林業	⑧商工業	⑨観光業	⑩働く環境
全体 n=318	50.2	49.0	40.9	40.4	24.5
18歳以上～40歳代 n=84	52.5	48.9	41.2	37.0	29.0
50歳代～60歳代 n=115	49.1	49.1	38.9	41.0	29.0
70歳以上 n=114	41.3	43.2	41.2	43.2	26.8

重要度

重要度では、「⑩働く環境」が68.4点と最も高く、次いで「⑨観光業」が55.2点、「⑥農業」が52.2点、「⑧商工業」が50.1点、「⑦林業」が40.4点となっています。

レーダーチャート 重要度（年齢別）

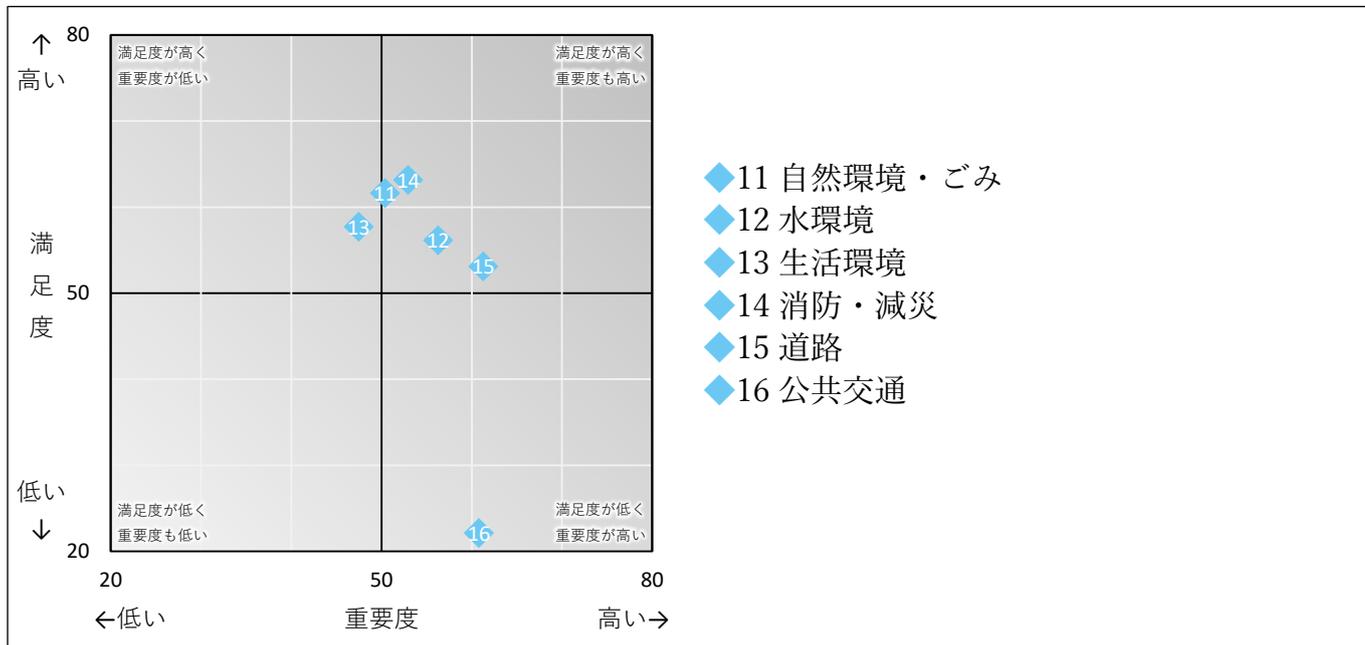


グラフ 重要度（年齢別）

全体 n=318	52.2	40.4	50.1	55.2	68.4
18歳以上～40歳代 n=84	49.5	40.0	51.3	55.6	65.4
50歳代～60歳代 n=115	48.5	40.2	50.6	53.7	69.7
70歳以上 n=114	59.7	43.3	48.1	55.5	67.8
	⑥ 農 業	⑦ 林 業	⑧ 商 工 業	⑨ 観 光 業	⑩ 働 く 環 境

(3) ⑪自然環境・ごみ～⑯公共交通

満足度と重要度の関係は、「満足度が高く、重要度も高い」が4項目、「満足度が高く、重要度が低い」が1項目、「満足度が低く、重要度が高い」が1項目となっています。

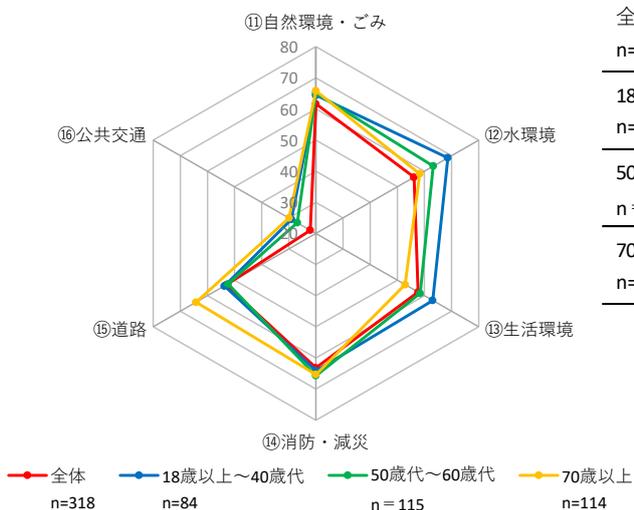


満足度

満足度では、「⑭消防・減災」が63.2点と最も高く、次いで「⑪自然環境・ごみ」が61.6点、「⑬生活環境」が57.7点、「⑫水環境」が56.1点と続いています。

レーダーチャート 満足度（年齢別）

グラフ 満足度（年齢別）

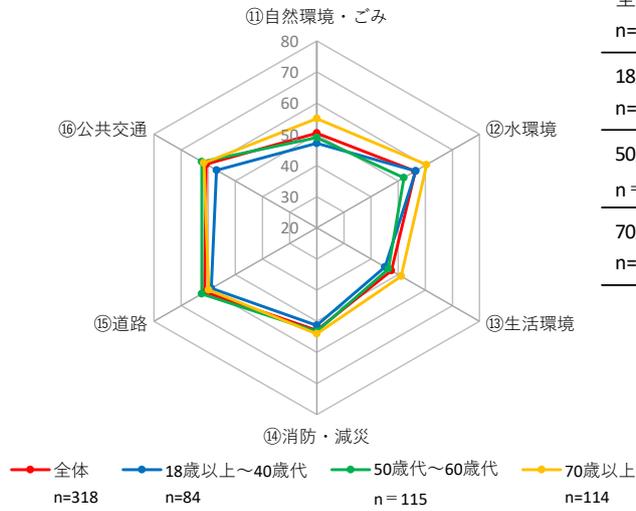


	⑪ 自然環境 ・ごみ	⑫ 水環境	⑬ 生活環境	⑭ 消防・ 減災	⑮ 道路	⑯ 公共交 通
全体 n=318	61.6	56.1	57.7	63.2	53.1	22.1
18歳以上～40歳代 n=84	64.4	68.6	63.1	64.1	53.7	29.0
50歳代～60歳代 n=115	65.1	63.3	58.4	65.7	52.4	26.9
70歳以上 n=114	65.8	58.3	52.9	65.3	64.2	29.9

重要度

重要度では、「⑮道路」が61.3点と最も高く、次いで「⑯公共交通」が60.8点、「⑫水環境」が56.3点、「⑭消防・減災」が53.0点と続いています。

レーダーチャート 重要度（年齢別）

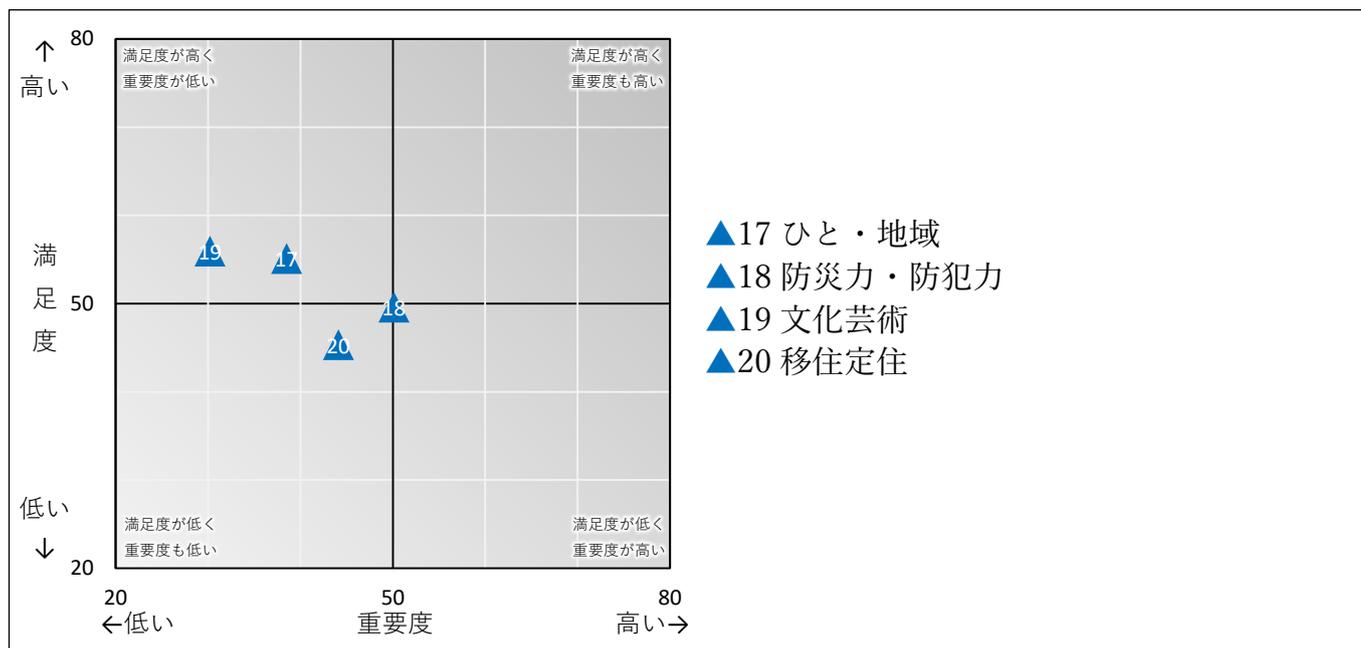


グラフ 重要度（年齢別）

全体 n=318	50.4	56.3	47.5	53.0	61.3	60.8
18歳以上～40歳代 n=84	47.1	56.5	45.2	51.3	58.9	56.9
50歳代～60歳代 n = 115	49.0	52.1	46.4	53.3	62.4	62.4
70歳以上 n=114	55.1	60.5	51.1	54.1	59.9	61.6
	① ・自然 ごみ 環境	② 水 環境	③ 生 活 環 境	④ 消 防 ・ 減 災	⑤ 道 路	⑥ 公 共 交 通

(4) ⑰ひと・地域～⑳移住定住

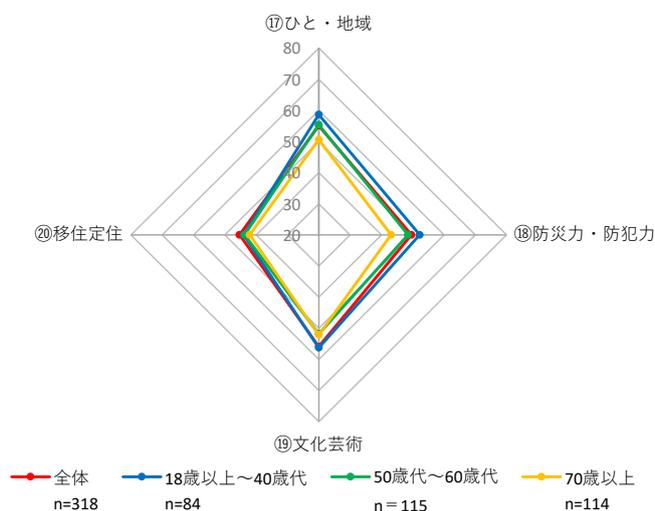
満足度と重要度の関係は、「満足度が高く、重要度が低い」が2項目、「満足度が低く、重要度が高い」が1項目、「満足度が低く、重要度も低い」が1項目となっています。



満足度

満足度では、「⑱文化芸術」が55.9点と最も高く、次いで「⑰ひと・地域」が55.1点、「⑱防災力・防犯力」が49.6点、「⑳移住定住」が45.3点となっています。

レーダーチャート 満足度（年齢別）



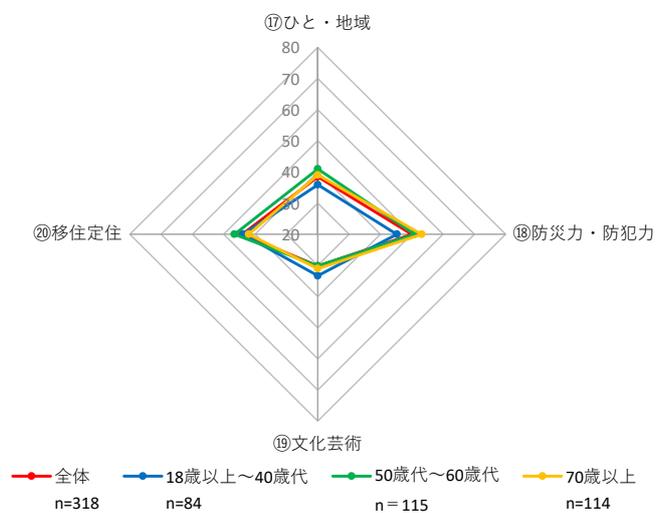
グラフ 満足度（年齢別）

全体 n=318	55.1	49.6	55.9	45.3
18歳以上～40歳代 n=84	58.6	52.2	56.3	44.0
50歳代～60歳代 n=115	55.4	48.5	51.8	43.7
70歳以上 n=114	50.6	43.1	52.1	42.1
	⑰ ひと・ 地域	⑱ ・防 災 力 防 犯 力	⑱ 文 化 芸 術	⑳ 移 住 定 住

重要度

重要度では、「⑱防災力・防犯力」が50.1点と最も高く、次いで「㉔移住定住」が44.1点、「㉓ひと・地域」が38.5点、「㉒文化芸術」が30.2点と続いています。

レーダーチャート 重要度（年齢別）

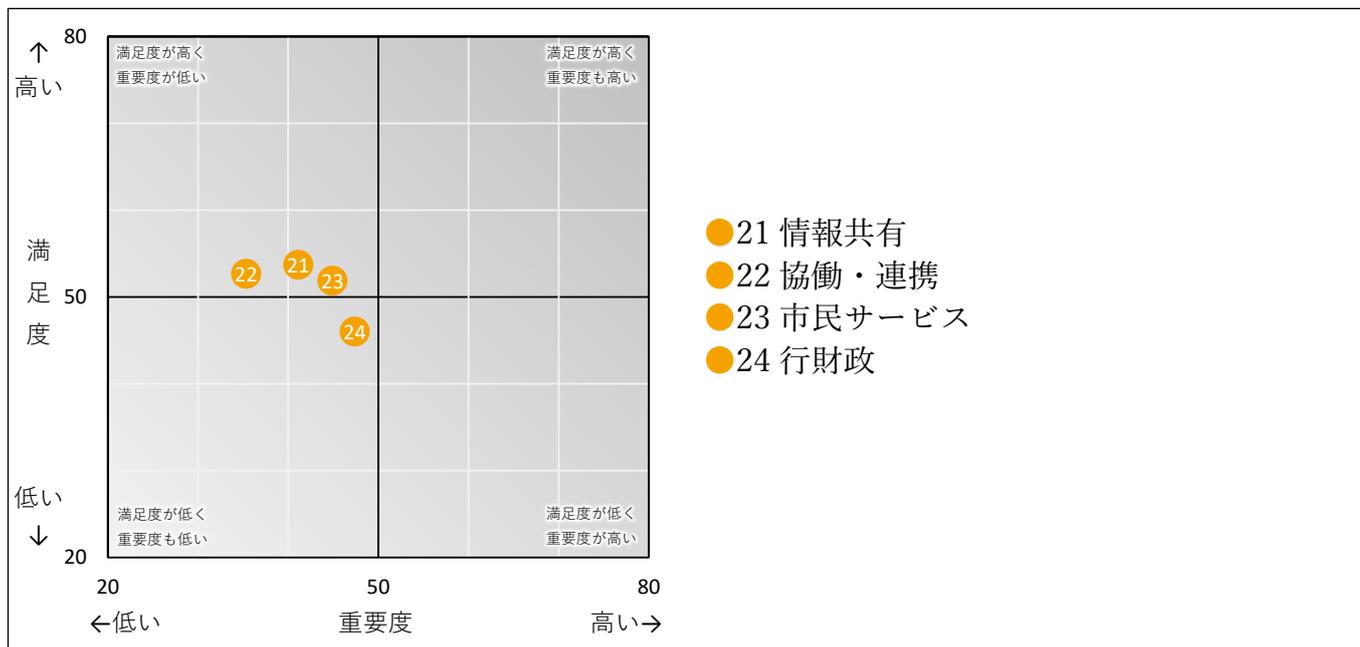


グラフ 重要度（年齢別）

全体 n=318	38.5	50.1	30.2	44.1
18歳以上～40歳代 n=84	35.9	45.3	33.3	43.9
50歳代～60歳代 n=115	41.0	50.9	30.2	46.6
70歳以上 n=114	39.0	53.2	31.0	42.0
	⑱ ひと ・ 地 域	⑱ 防 災 ・ 防 犯 力	⑱ 文 化 芸 術	㉔ 移 住 定 住

(5) ②①情報共有～②④行財政

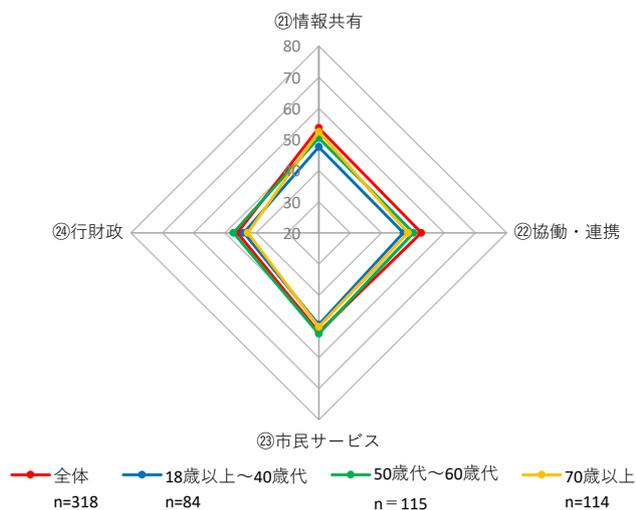
満足度と重要度の関係は、「満足度が低く、重要度が高い」が3項目、「満足度が低く、重要度も低い」が1項目となっています。



満足度

満足度では、「②①情報共有」が53.7点と最も高く、次いで「②②協働・連携」が52.7点、「②③市民サービス」が51.9点、「②④行財政」が46.0点となっています。

レーダーチャート 満足度（年齢別）



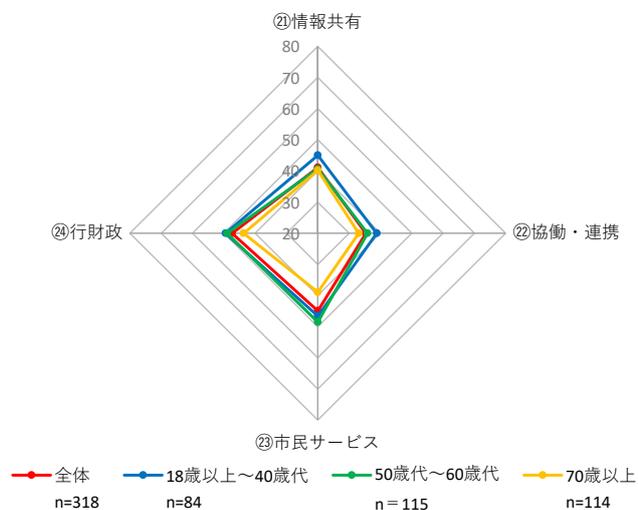
グラフ 満足度（年齢別）

	②① 情報共有	②② 協働・連携	②③ 市民サービス	②④ 行財政
全体 n=318	53.7	52.7	51.9	46.0
18歳以上～40歳代 n=84	47.6	47.0	49.5	44.0
50歳代～60歳代 n=115	50.5	50.2	52.4	47.3
70歳以上 n=114	52.5	48.4	50.2	42.7

重要度

重要度では、「④行財政」が47.4点と最も高く、次いで「③市民サービス」が44.9点、「①情報共有」が41.1点、「②協働・連携」が35.3点と続いています。

レーダーチャート 重要度（年齢別）



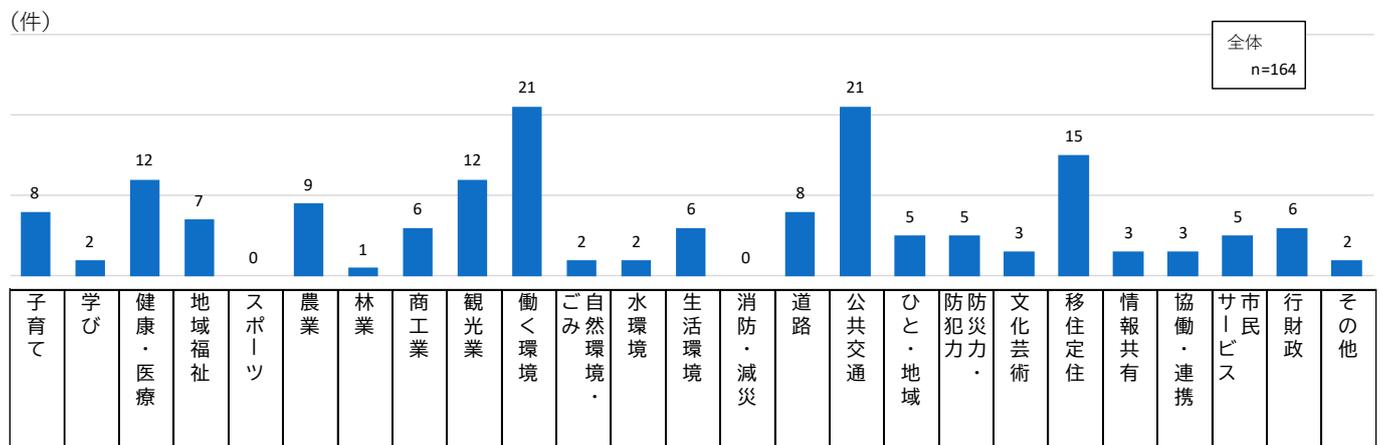
グラフ 重要度（年齢別）

全体 n=318	41.1	35.3	44.9	47.4
18歳以上～40歳代 n=84	45.1	38.8	46.6	49.5
50歳代～60歳代 n=115	40.7	35.8	48.5	48.9
70歳以上 n=114	40.2	33.0	38.9	43.7
	① 情報共有	② 協働・ 連携	③ 市民サ ービス	④ 行財 政

問14 前問の①～④に挙げた項目についてご意見

①～④に挙げた項目の自由意見では111人から計164件のご意見がありました。「公共交通について」及び「働く環境について」が21件と最も多く、次いで「移住定住について」が15件、「健康・医療について」及び「観光業について」が12件と続いています。

グラフ 自由意見の項目別の件数



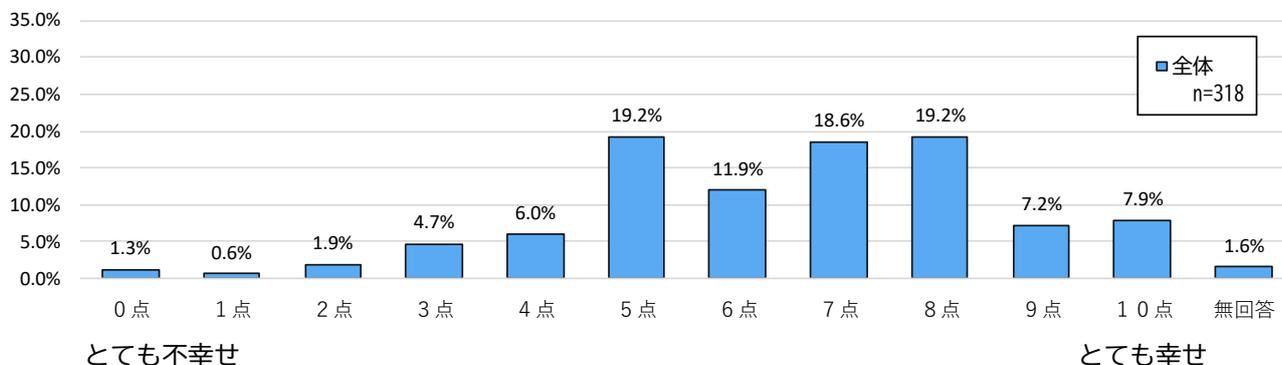
問15 大野市民の幸福度について（ウェルビーイング指標）

（1）幸福度・生活満足度

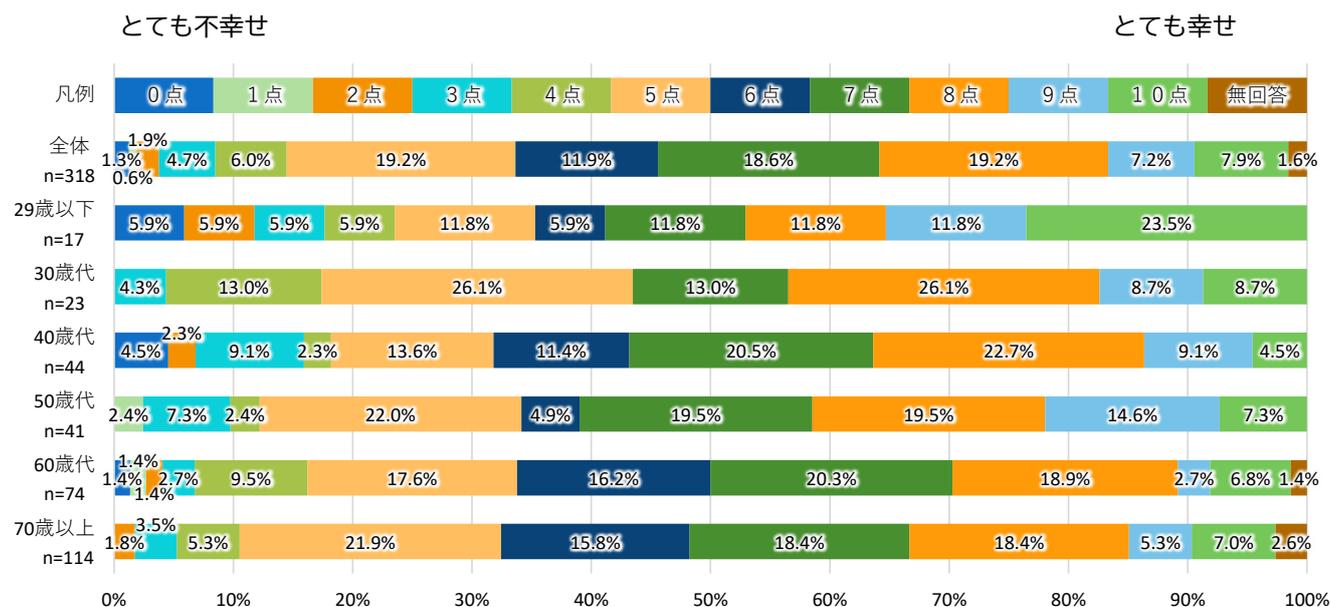
①幸福度

幸福度は、「5点」「8点」が19.2%と最も多く、次いで「7点」が18.6%、「6点」が11.9点と続いています。

グラフ 幸福度の点数別構成



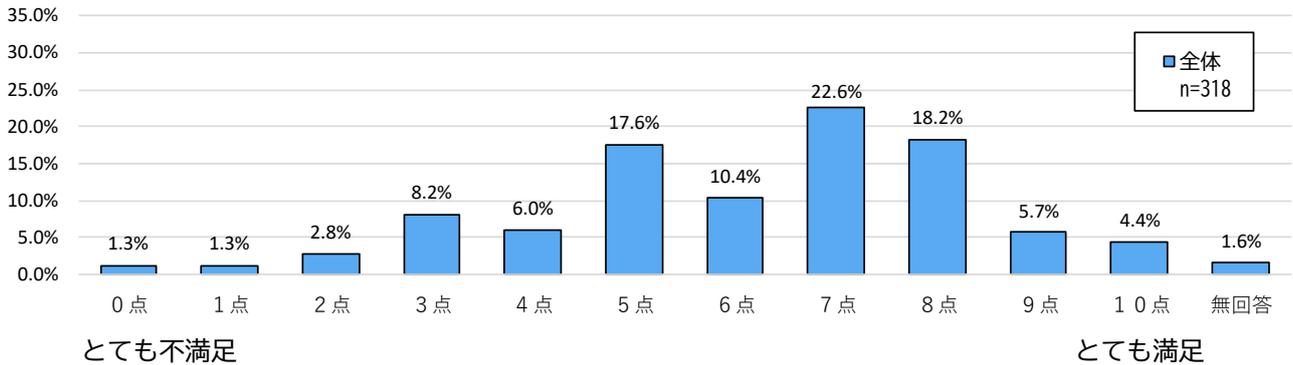
グラフ 幸福度の点数別構成（年齢別）



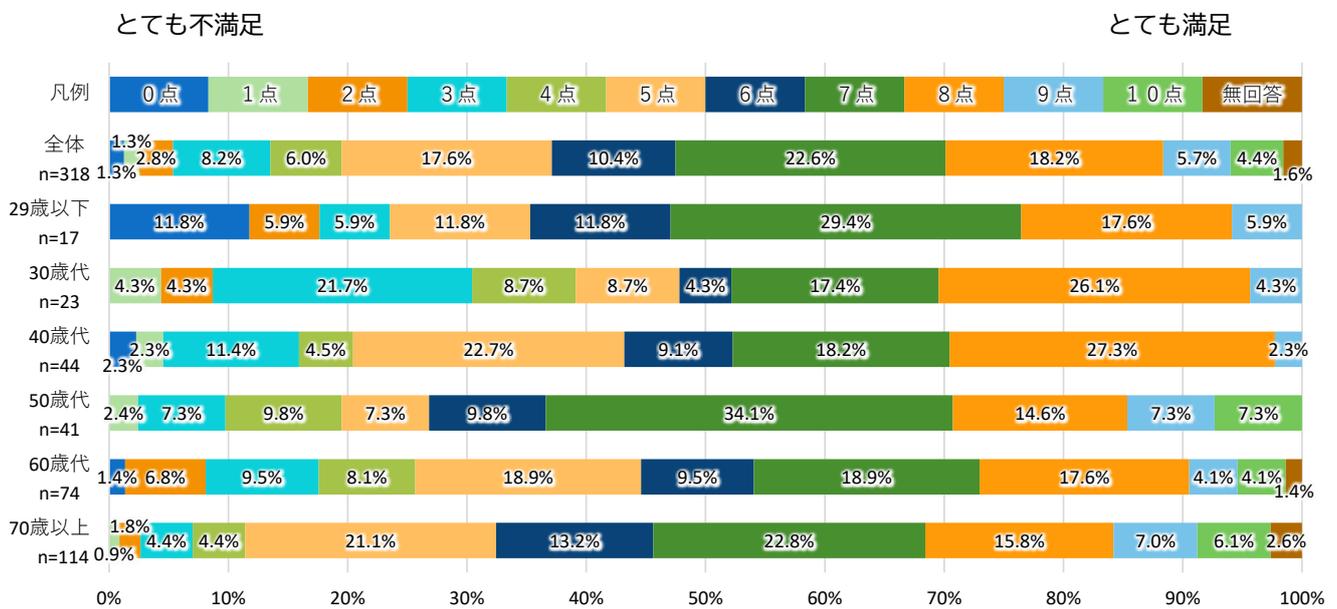
②生活満足度

生活満足度は、「7点」が22.6%と最も多く、次いで「8点」が18.2%、「5点」が17.6%と続いています。

グラフ 生活満足度の点数別構成



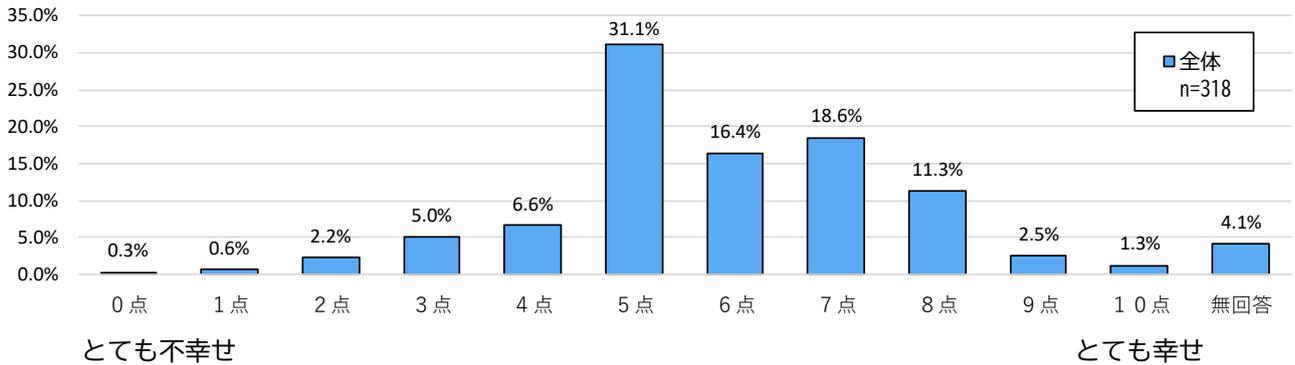
グラフ 生活満足度の点数別構成（年齢別）



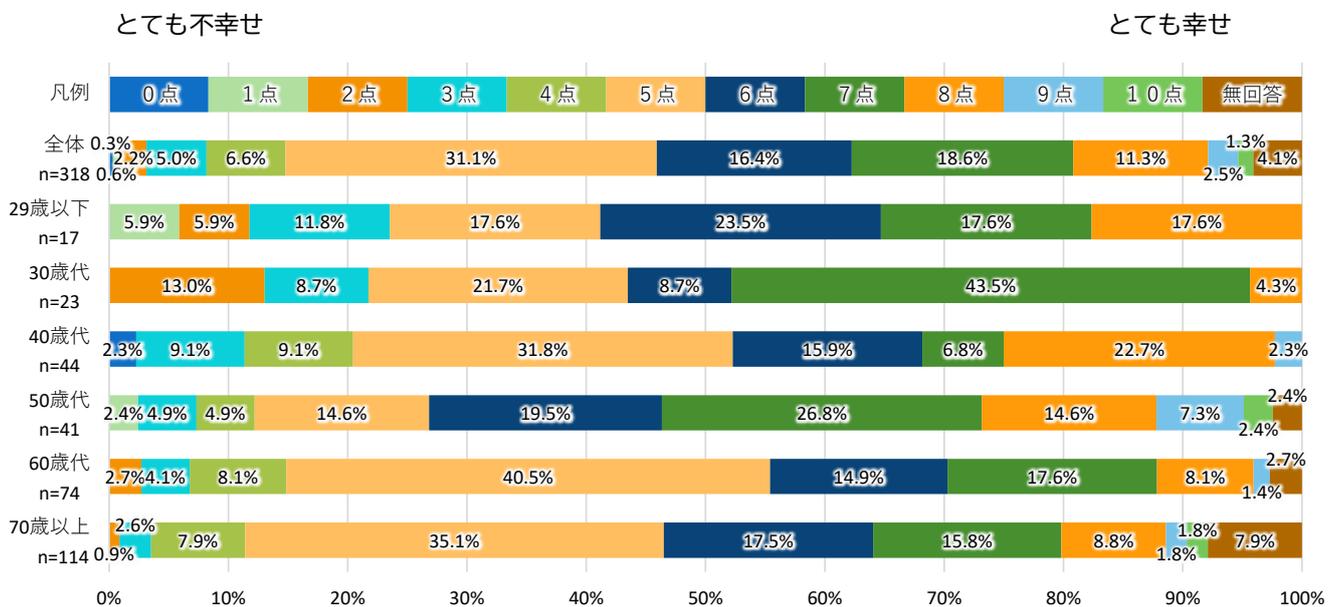
③町内の幸福度

町内の幸福度は、「5点」が31.1%と最も多く、次いで「7点」が18.6%、「6点」が16.4%と続いています。

グラフ 町内の幸福度の点数別構成



グラフ 町内の幸福度の点数別構成 (年齢別)



(2) 主観データ

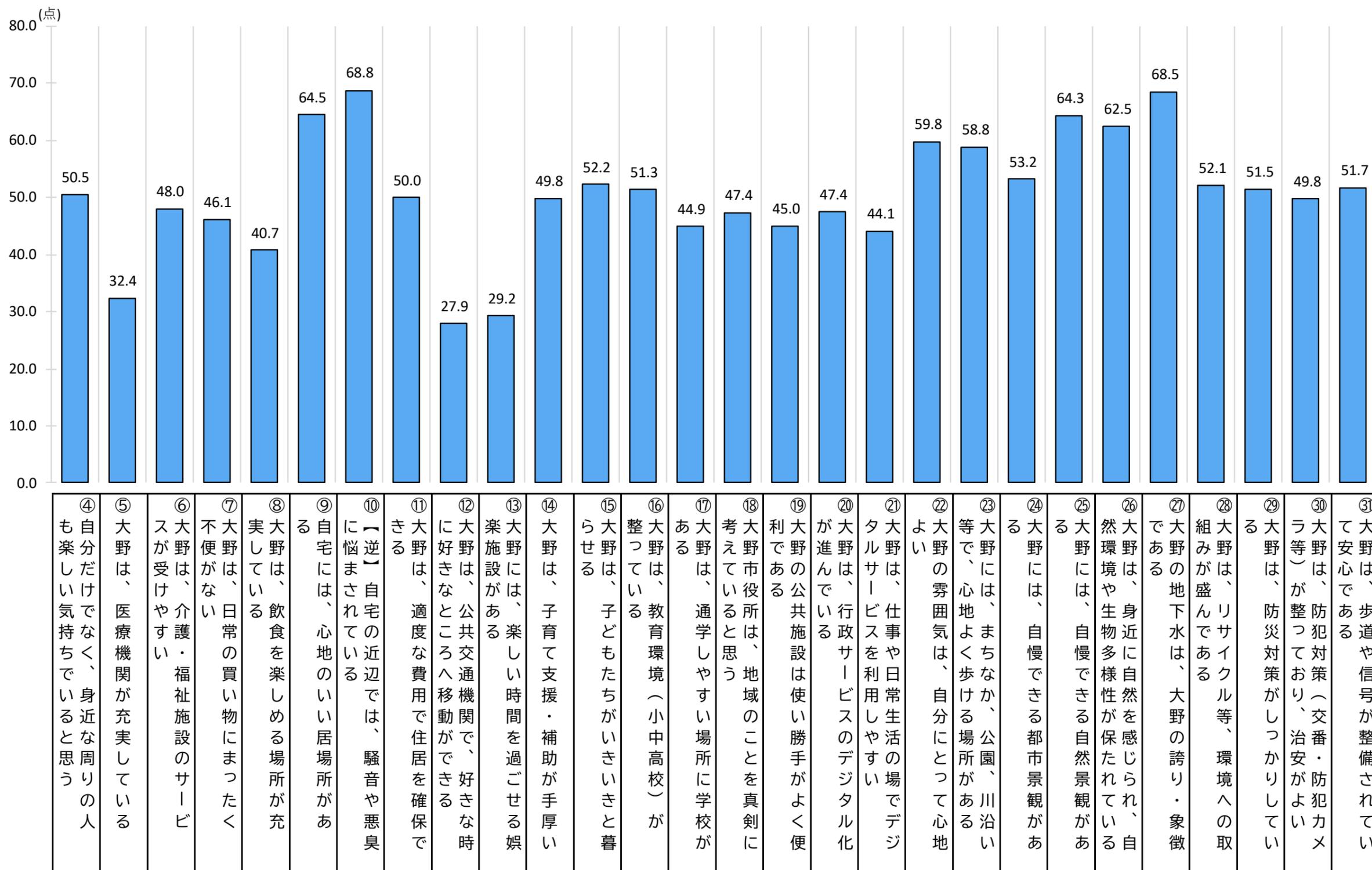
主観データでは、「非常にあてはまる」から「全く当てはまらない」までを5段階で評価し、その結果について「5」を100点、「4」を75点、「3」を50点、「2」を25点、「1」を0点として集計し、その偏差値を求めています。偏差値とは、平均点を偏差値50になるように変換し、その基準からどれくらい高い（または低い）かを表します。

※⑩「【逆】自宅の近辺では、騒音や悪臭に悩まされている」は、他の評価項目と同様に良い評価の点数を高く、良くない評価の点数を低くなるようにするため、回答の点数を集計する際、逆にしています。

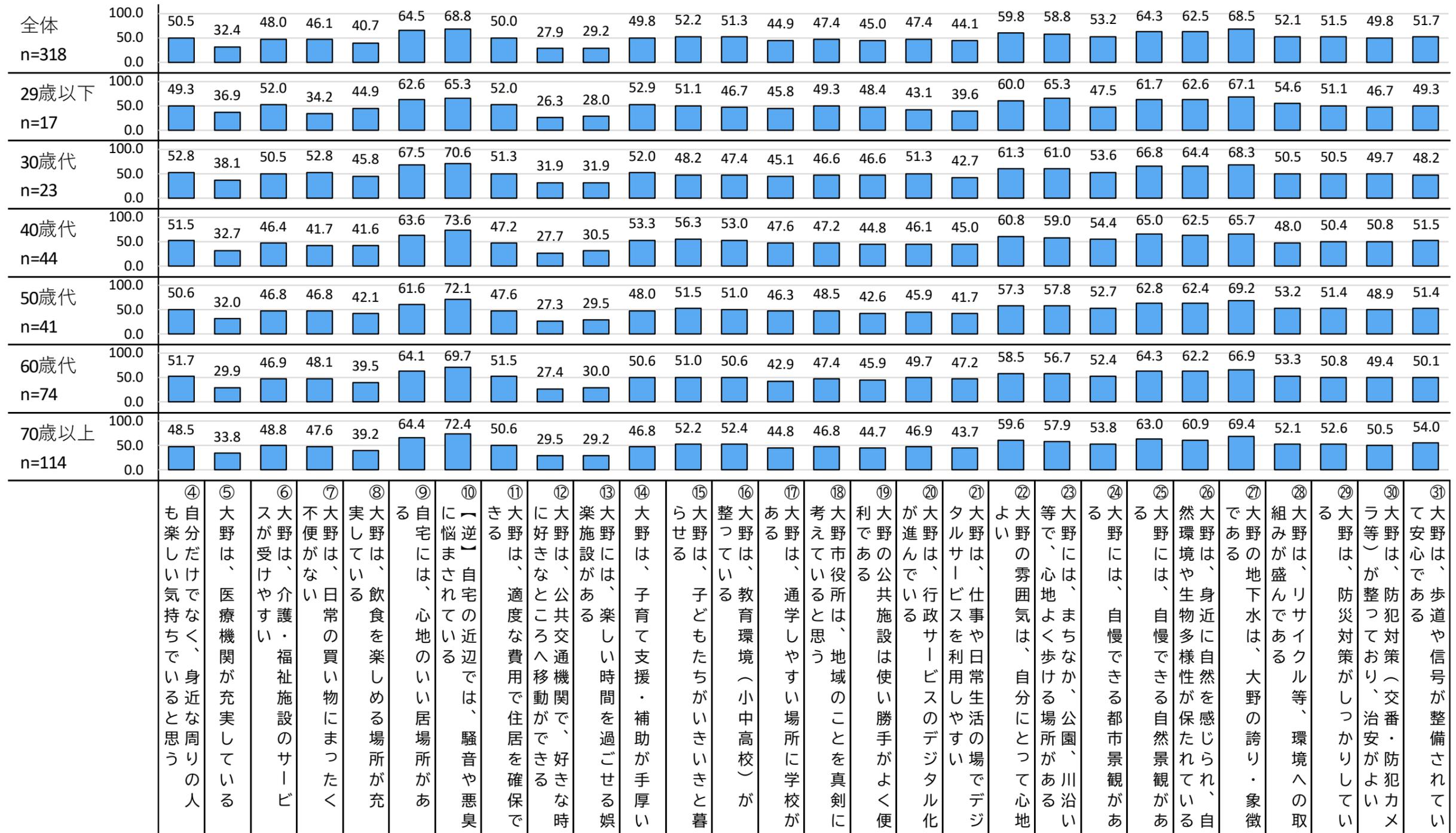
生活環境

生活環境は、「【逆】自宅の近辺では、騒音や悪臭に悩まされている」が68.8点と最も高く、次いで「⑳大野の地下水は、大野の誇り・象徴である」が68.5点、「⑨自宅には、心地のいい居場所がある」が64.5点、「㉕大野には、自慢できる自然景観がある」が64.3点と続いています。

グラフ 生活環境の偏差値



グラフ 生活環境の偏差値（年齢別）

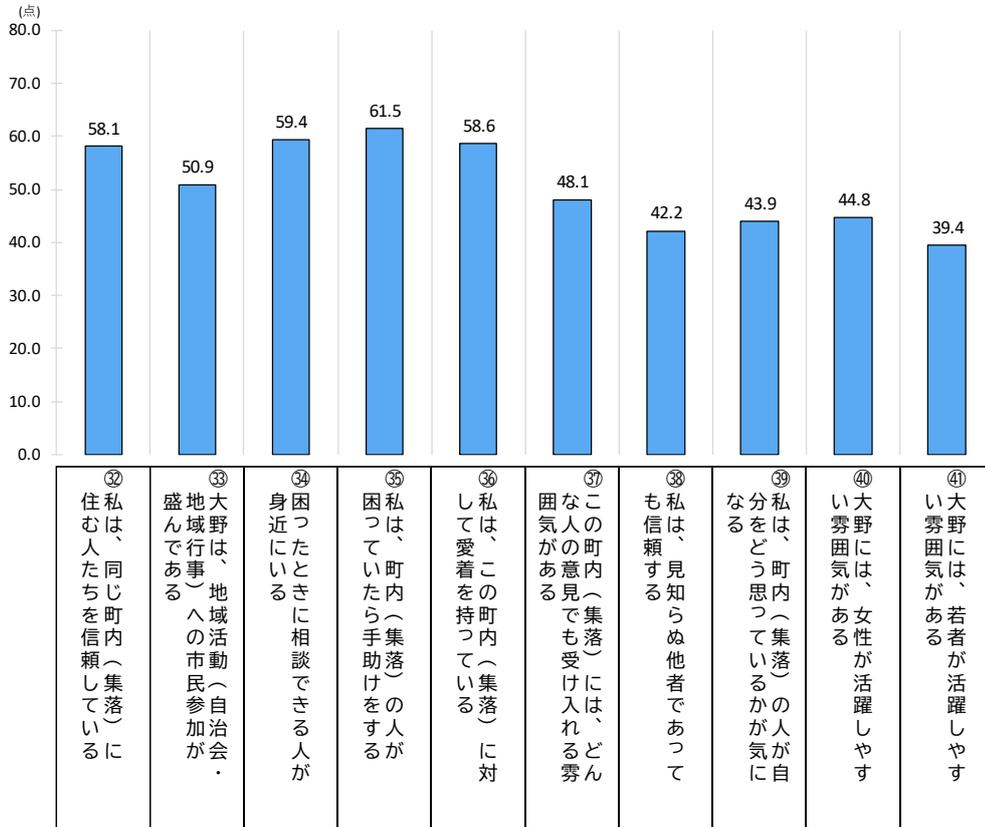


- ④ 自分だけ気持でなく、身近な周りの人も楽しいと思う
- ⑤ 大野は、医療機関が充実している
- ⑥ 大野は、介護・福祉施設のサービスが受けやすい
- ⑦ 大野は、日常の買い物にまったく不便がない
- ⑧ 大野は、飲食を楽しめる場所が充実している
- ⑨ 自宅には、心地のいい居場所がある
- ⑩ 一逆「自宅の近辺では、騒音や悪臭に悩まされている
- ⑪ 大野は、適度な費用で住居を確保できる
- ⑫ 大野は、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる
- ⑬ 大野には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある
- ⑭ 大野は、子育て支援・補助が手厚い
- ⑮ 大野は、子どもたちがいきいきと暮らせる
- ⑯ 大野は、教育環境（小中高校）が整っている
- ⑰ 大野は、通学しやすい場所に学校がある
- ⑱ 大野市役所は、地域のことを真剣に考えていると思う
- ⑲ 大野の公共施設は使い勝手がよく便利である
- ⑲ 大野は、行政サービスのデジタル化が進んでいる
- ⑳ 大野は、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい
- ㉑ 大野の雰囲気は、自分にとって心地よい
- ㉒ 大野の霧囲気は、自分にとって心地よい
- ㉓ 大野には、まちなか、公園、川沿いで、心地よく歩ける場所がある
- ㉔ 大野には、自慢できる都市景観がある
- ㉕ 大野には、自慢できる自然景観がある
- ㉖ 大野は、身近に自然を感じられ、自然環境や生物多様性が保たれている
- ㉗ 大野の地下水は、大野の誇り・象徴である
- ㉘ 大野は、リサイクル等、環境への取り組みが盛んである
- ㉙ 大野は、防災対策がしっかりしている
- ㉚ 大野は、防犯対策（交番・防犯カメラ等）が整っており、治安がよい
- ㉛ 大野は、歩道や信号が整備されている

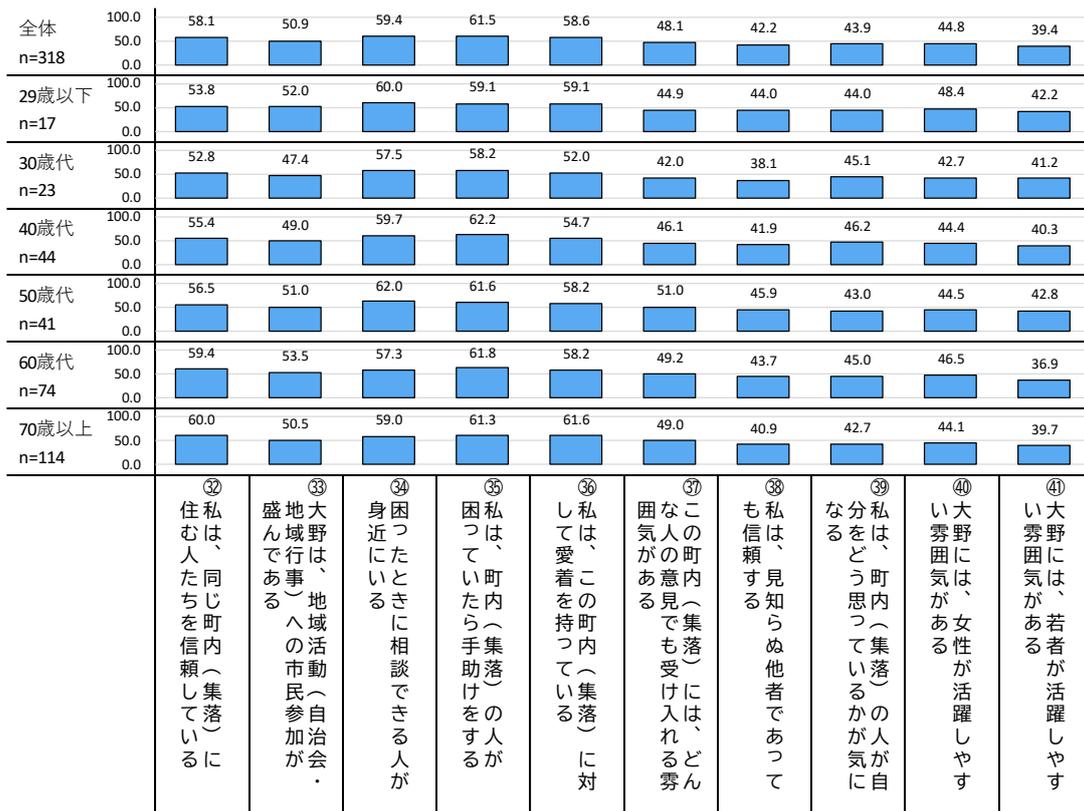
地域の人間関係

地域の人間関係は、「③⑤私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする」が61.5点と最も高く、次いで「③④困ったときに相談できる人が身近にいる」が59.4点、「③⑥私は、この町内（集落）に対して 愛着を持っている」が58.6点と続いています。

グラフ 地域の人間関係の偏差値



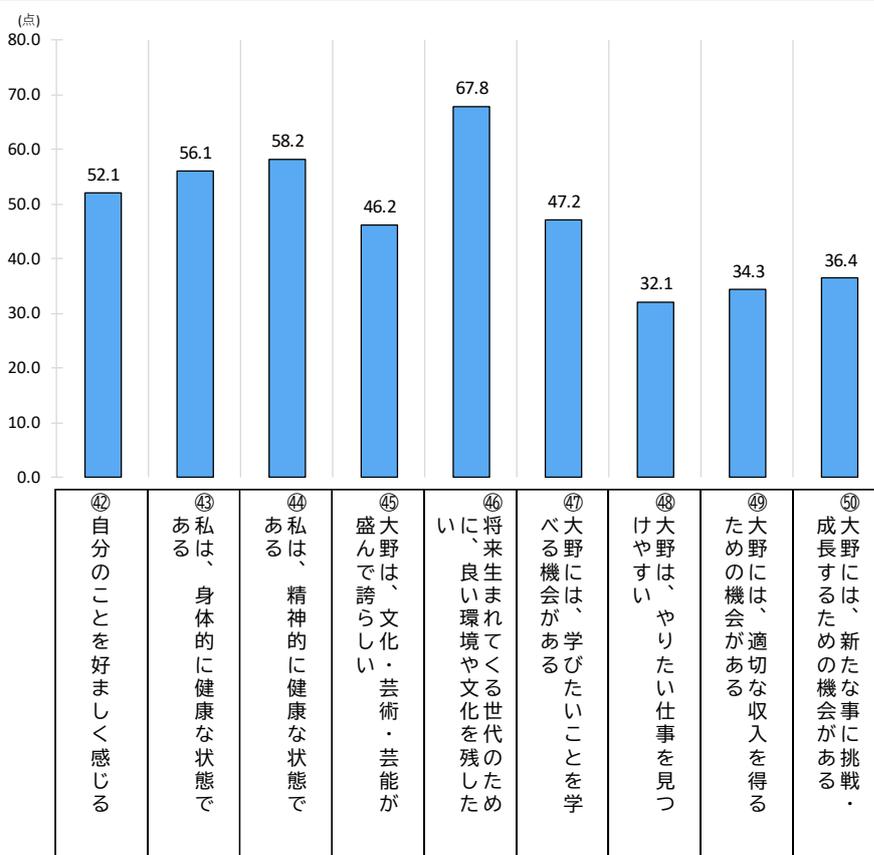
グラフ 地域の人間関係の偏差値（年齢別）



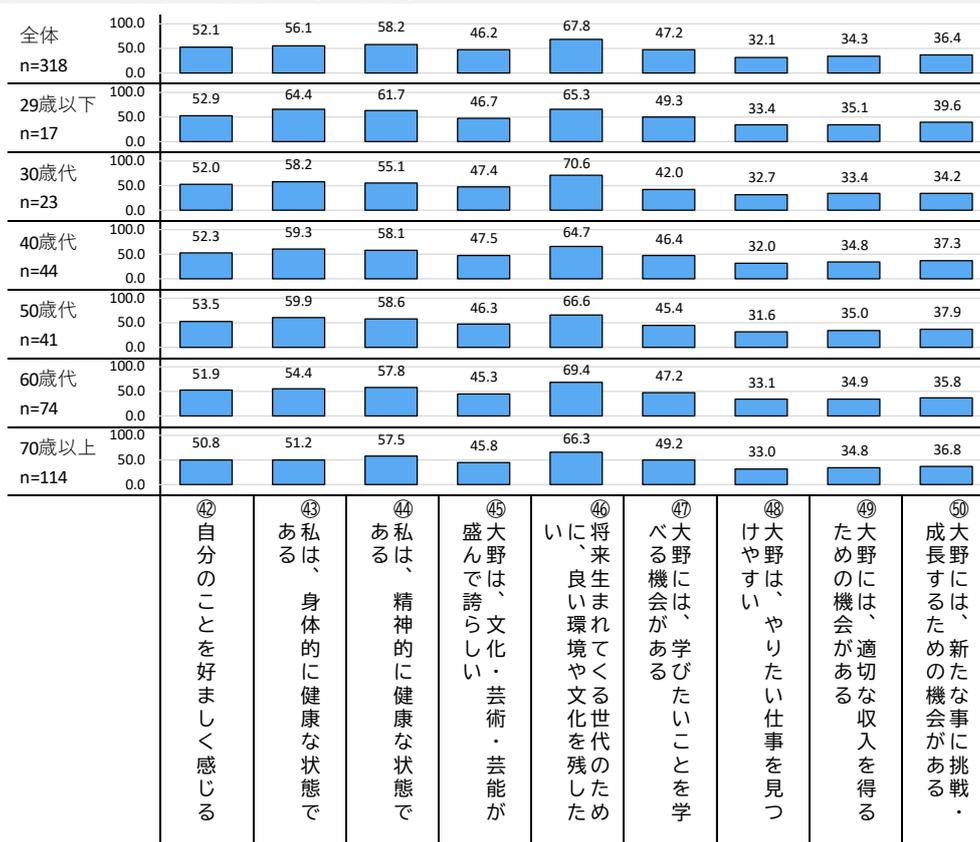
自分らしい生き方

自分らしい生き方は、「④⑥将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」が67.8点と最も高く、次いで「④④私は、精神的に健康な状態である」が58.2点、「④③私は、身体的に健康な状態である」が56.1点と続いています。

グラフ 自分らしい生き方の偏差値



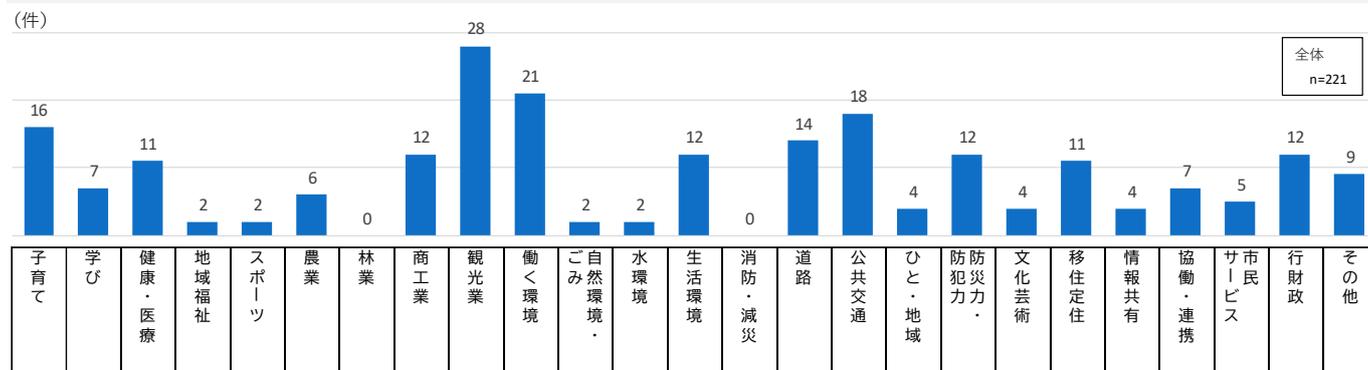
グラフ 自分らしい生き方の偏差値（年齢別）



問16 将来に向けたまちづくりに関するご意見

自由意見では、111人から計221件のご意見がありました。「観光業について」の意見が28件と最も多く、次いで「働く環境について」が21件、「公共交通について」が18件と続いています。

グラフ まちづくりに関するご意見の項目別の件数



中学生・高校生向け意識調査の集計結果

調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、令和8年度から12年度までの5年間を計画期間とする第六次大野市総合計画後期基本計画の策定に向け、第六次大野市総合計画前期基本計画における各施策等やウェルビーイングに関する指標について、市民への意識調査を実施し、集約した結果について、市が実施する中学生・高校生向け意識調査の結果とともに分析、考察するものです。

(2) 調査の方法

市内の学校に通う中学3年生及び高校3年生を対象に、調査票を配布しました。調査票の回収は、Webによる方法で実施しました。

調査票は参考資料をご覧ください。

(3) 調査期間

アンケートの配布・回収 令和6年9月初旬～9月30日

(4) 回収率

	配布数	Web 回収数	回収率
大野高校	102	71	69.6%
奥越明成高校	94	78	83.0%
陽明中学校	111	103	92.8%
開成中学校	98	89	90.8%

(5) 掲載数値について

1) 構成比(%)の合計は、個々のデータに対して、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。

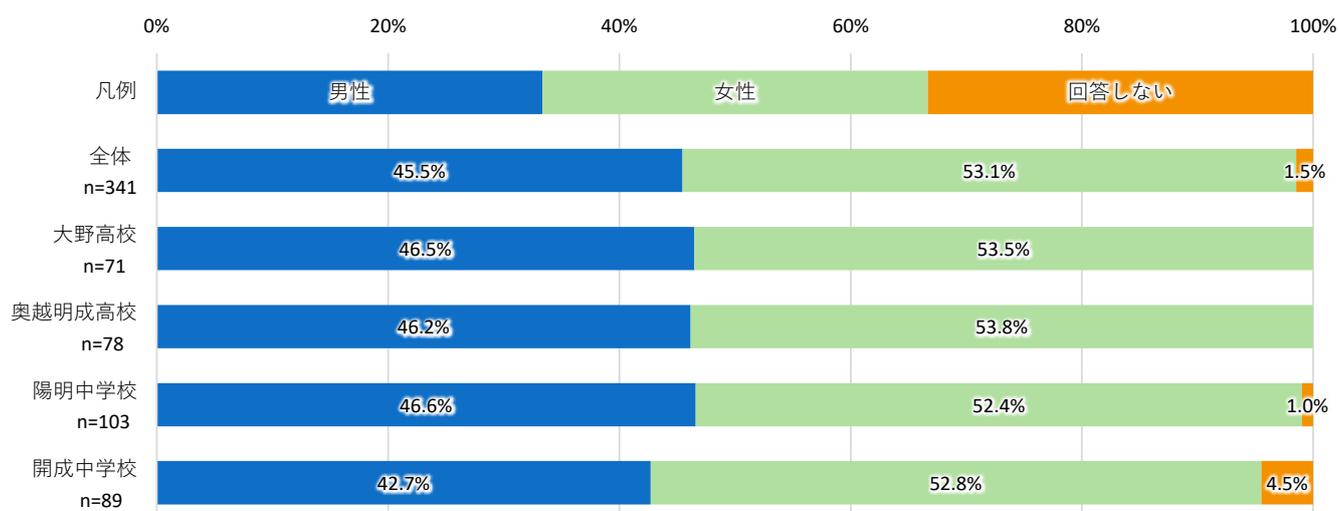
2) 「無回答」は、回答していないものを表しています。

(6) クロス集計表について

クロス集計とは、2つ以上のデータ(回答)を掛け合わせ(クロスさせ)て、その傾向をみるための集計方法です。例えば「性別」と「年齢」をクロス集計することによって、30代の男性回答者は何人でどのくらいの構成比なのかといった結果を知ることができます。

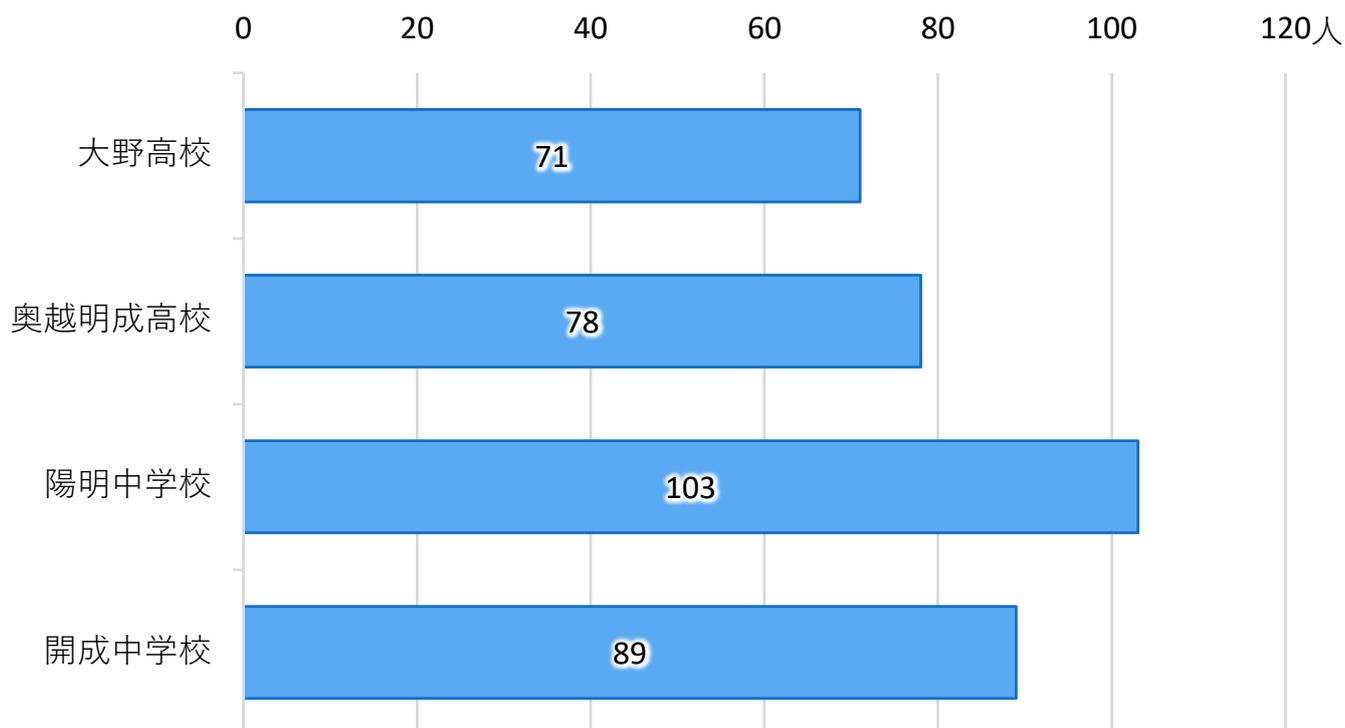
問1 性別

グラフ 回答者の男女別の構成（学校別）



問2 学校

グラフ 回答者の学校別人数



問3 居住地区

グラフ 回答者の居住地区別の構成（学校別）

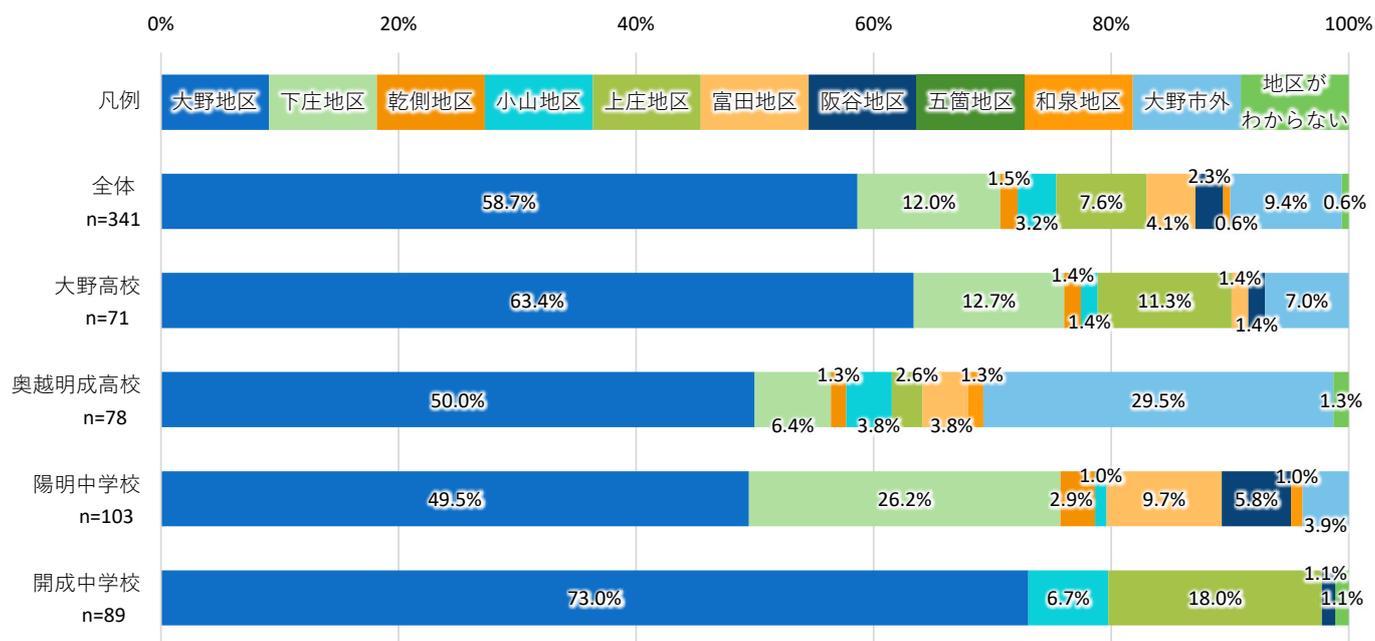


表 居住地区別の回答者数（学校別）

(上段：実数、下段：%)

学校別	回答者数	問3 居住地区												
		大野地区	下庄地区	乾側地区	小山地区	上庄地区	富田地区	阪谷地区	五箇地区	和泉地区	大野市外	地区がわからない	無回答	
学校別	全体	341	200	41	5	11	26	14	8	0	2	32	2	0
	100.0%	58.7%	12.0%	1.5%	3.2%	7.6%	4.1%	2.3%	0.0%	0.6%	9.4%	0.6%	0.0%	
	大野高校	71	45	9	1	1	8	1	1	0	0	5	0	0
	100.0%	63.4%	12.7%	1.4%	1.4%	11.3%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	0.0%	
	奥越明成高校	78	39	5	1	3	2	3	0	0	1	23	1	0
100.0%	50.0%	6.4%	1.3%	3.8%	2.6%	3.8%	0.0%	0.0%	1.3%	29.5%	1.3%	0.0%		
陽明中学校	103	51	27	3	1	0	10	6	0	1	4	0	0	
100.0%	49.5%	26.2%	2.9%	1.0%	0.0%	9.7%	5.8%	0.0%	1.0%	3.9%	0.0%	0.0%		
開成中学校	89	65	0	0	6	16	0	1	0	0	0	1	0	
100.0%	73.0%	0.0%	0.0%	6.7%	18.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%		

問4 高校や大学を卒業後、大野に住みたいと思いますか

グラフ 高校や大学を卒業後の居留意向（学校別）

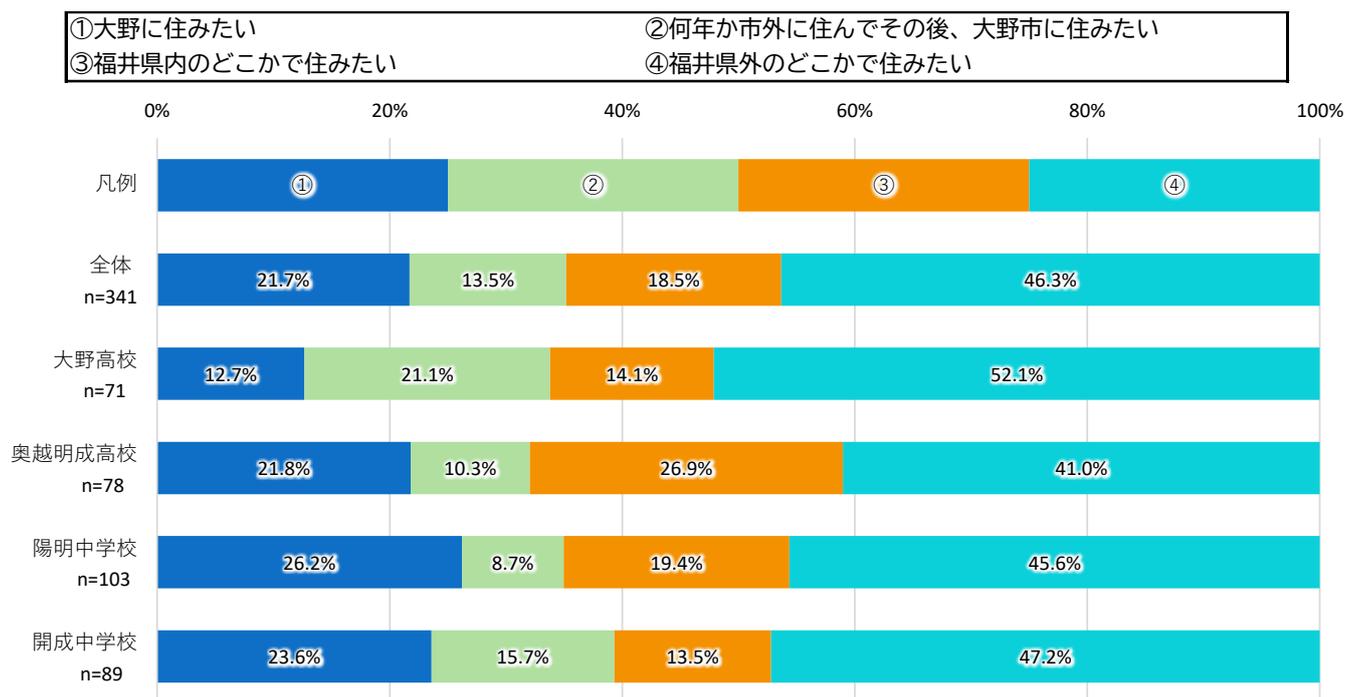


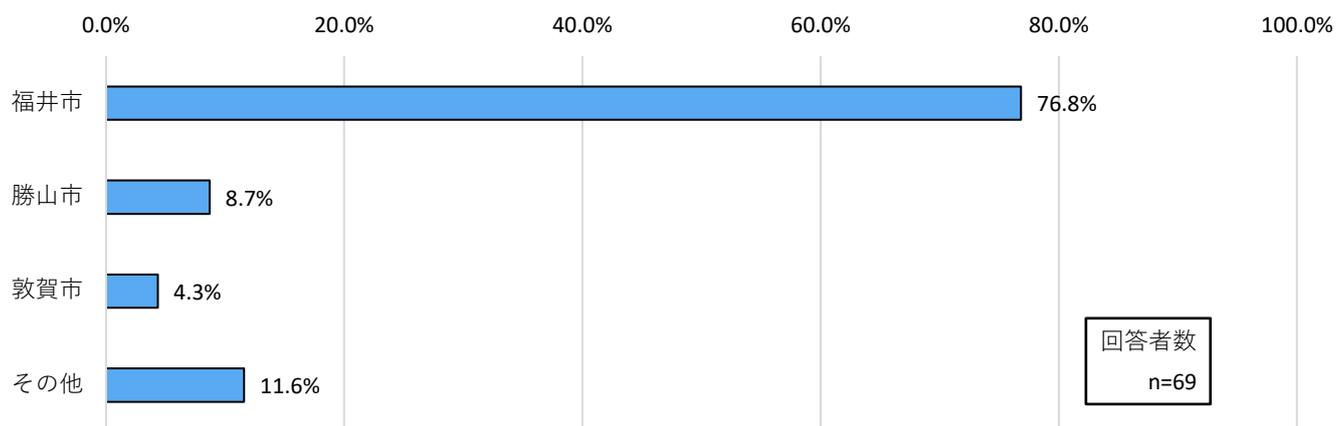
表 高校や大学を卒業後の居留意向別の回答者数（学校別）

（上段：実数、下段：％）

		回答者数	問4 高校や大学などを卒業後、大野に住みたいと思いますか					無回答
			大野に住みたい	ここで何年か住み続けたらいい	福井県内どこか	福井県外どこか	その他	
学校別	全体	341 100.0%	74 21.7%	46 13.5%	63 18.5%	158 46.3%	0 0.0%	0 0.0%
	大野高校	71 100.0%	9 12.7%	15 21.1%	10 14.1%	37 52.1%	0 0.0%	0 0.0%
	奥越明成高校	78 100.0%	17 21.8%	8 10.3%	21 26.9%	32 41.0%	0 0.0%	0 0.0%
	陽明中学校	103 100.0%	27 26.2%	9 8.7%	20 19.4%	47 45.6%	0 0.0%	0 0.0%
	開成中学校	89 100.0%	21 23.6%	14 15.7%	12 13.5%	42 47.2%	0 0.0%	0 0.0%

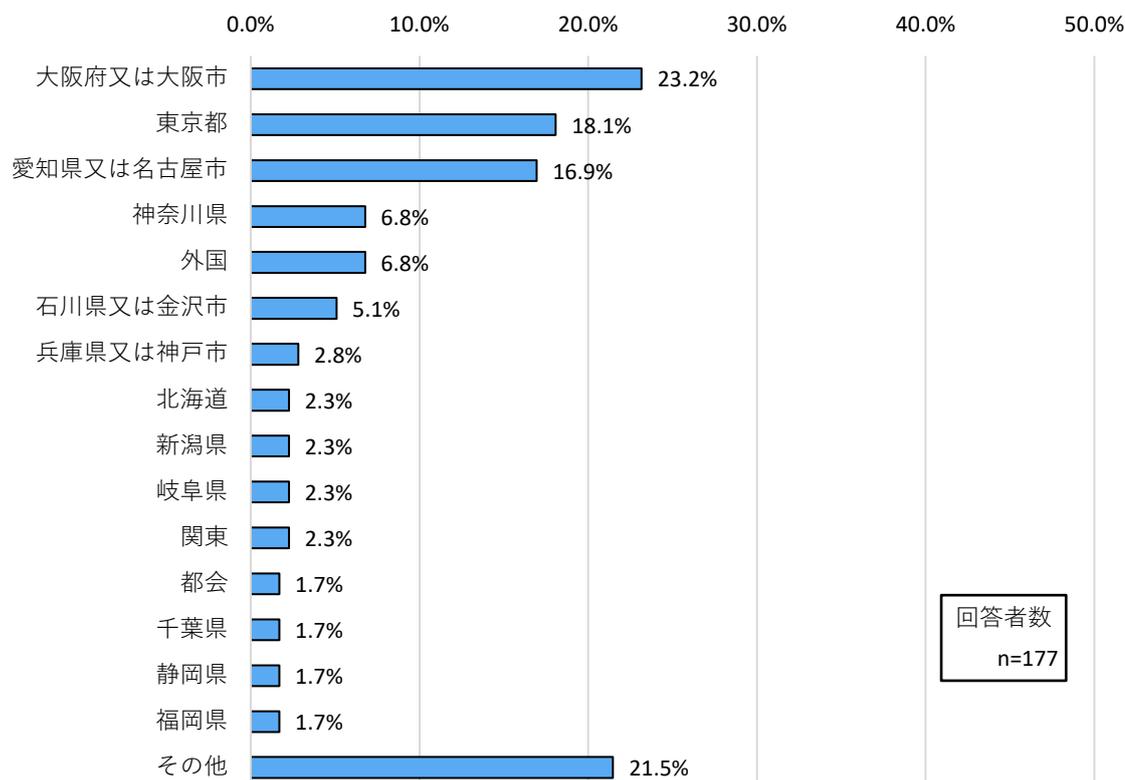
問5 大野市外で住みたい場所

グラフ 福井県内で住みたい場所



「その他」：越前町、福井県、職場の近く、大野市以外、まだ決めていない、など

グラフ 福井県外で住みたい場所

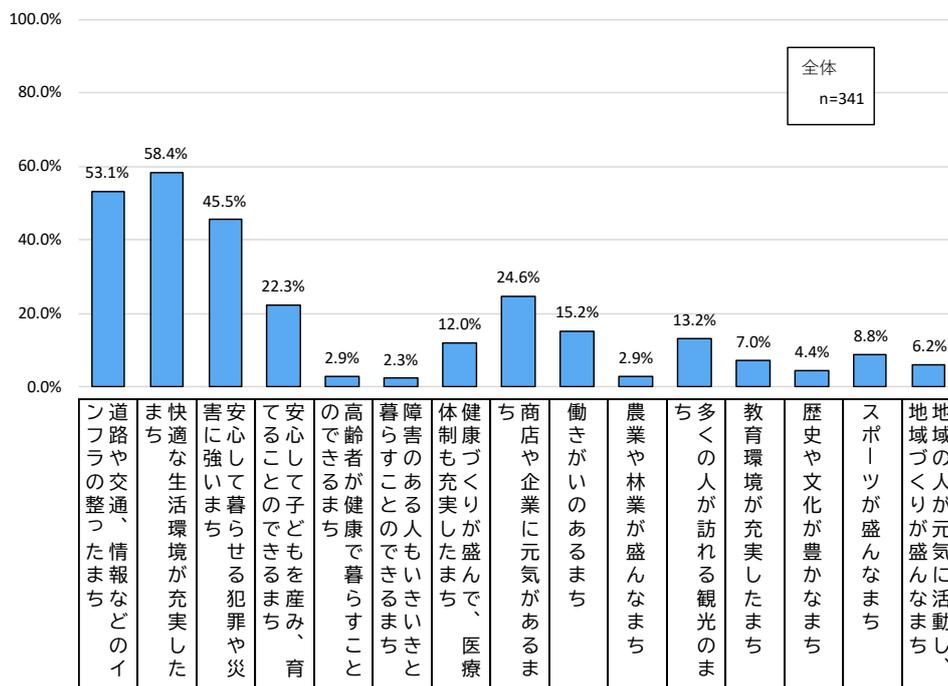


「外国」：アメリカ、イギリス、フランス、イタリア、スウェーデン、シンガポール、など

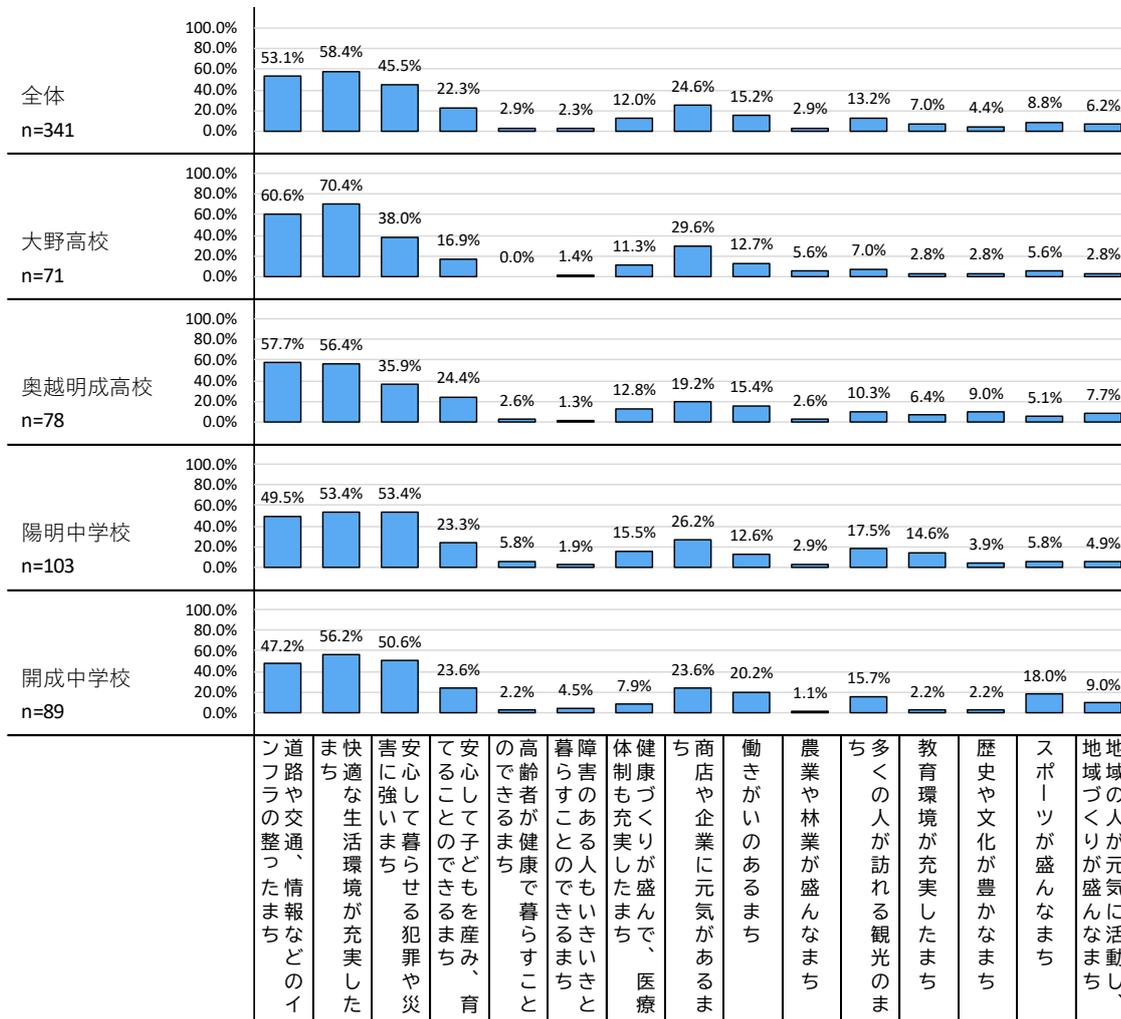
「その他」：中部地方、関西、奈良県、長野県、福井から離れた場所、まだ決めていない、など

問6 将来住んでみたいと思うまち

グラフ 将来住んでみたいと思うまち



グラフ 将来住んでみたいと思うまち（学校別）



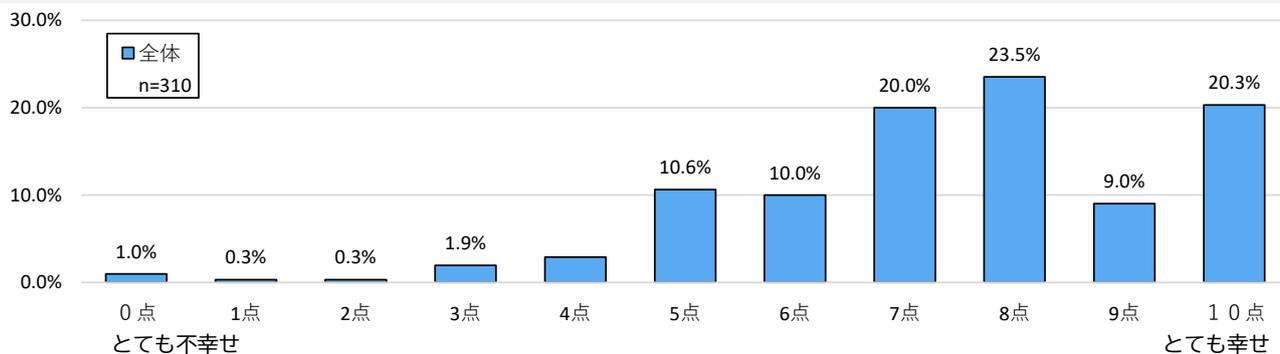
問7 中高生の幸福度について（ウェルビーイング指標）

※市内に住む中高生のみを対象としています。

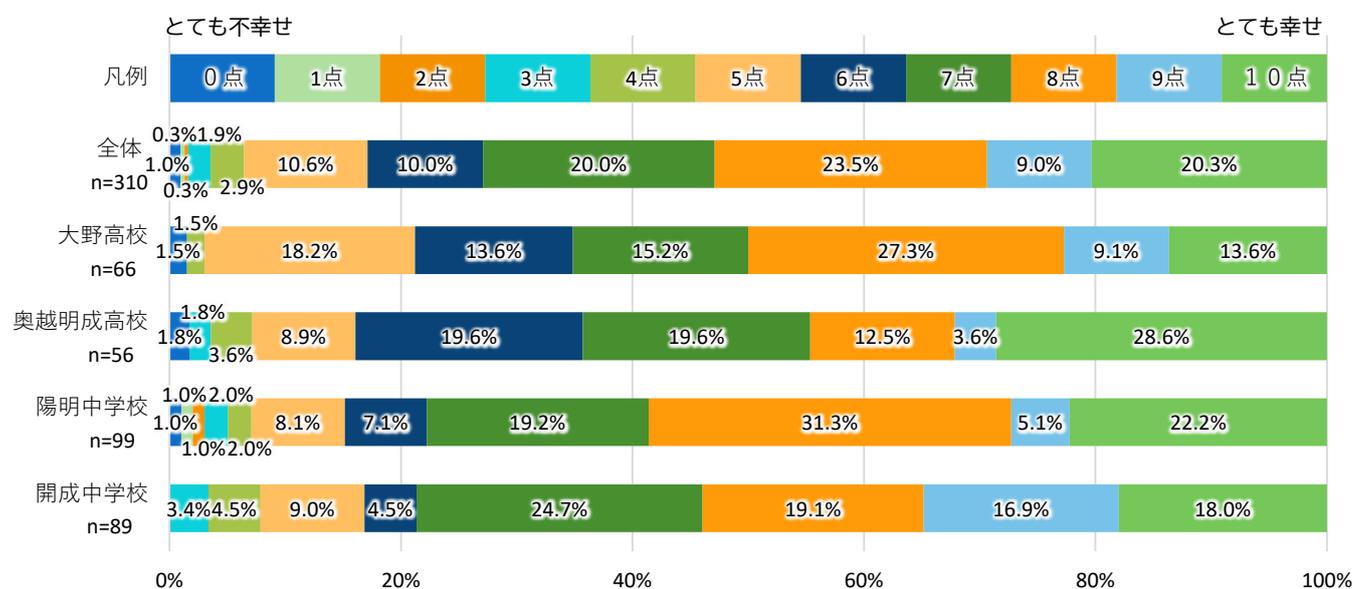
（1）幸福度・生活満足度

①幸福度

グラフ 幸福度の点数別の構成

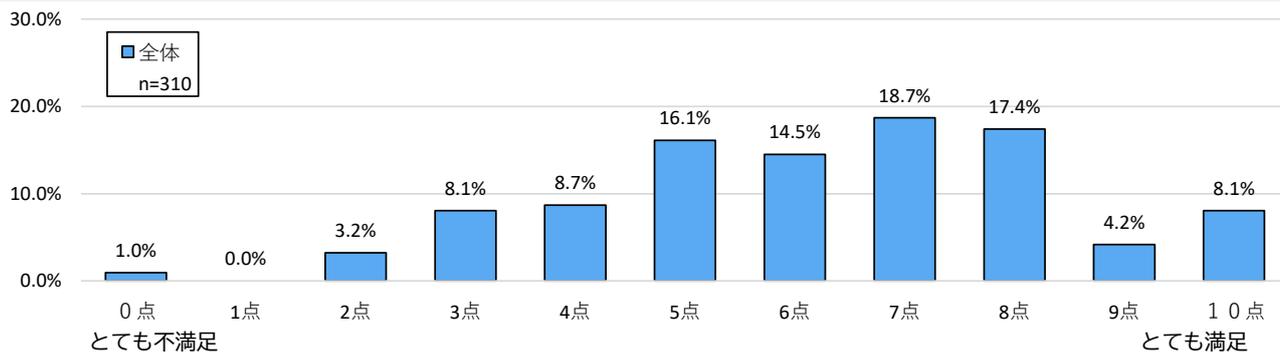


グラフ 幸福度の点数別の構成（学校別）

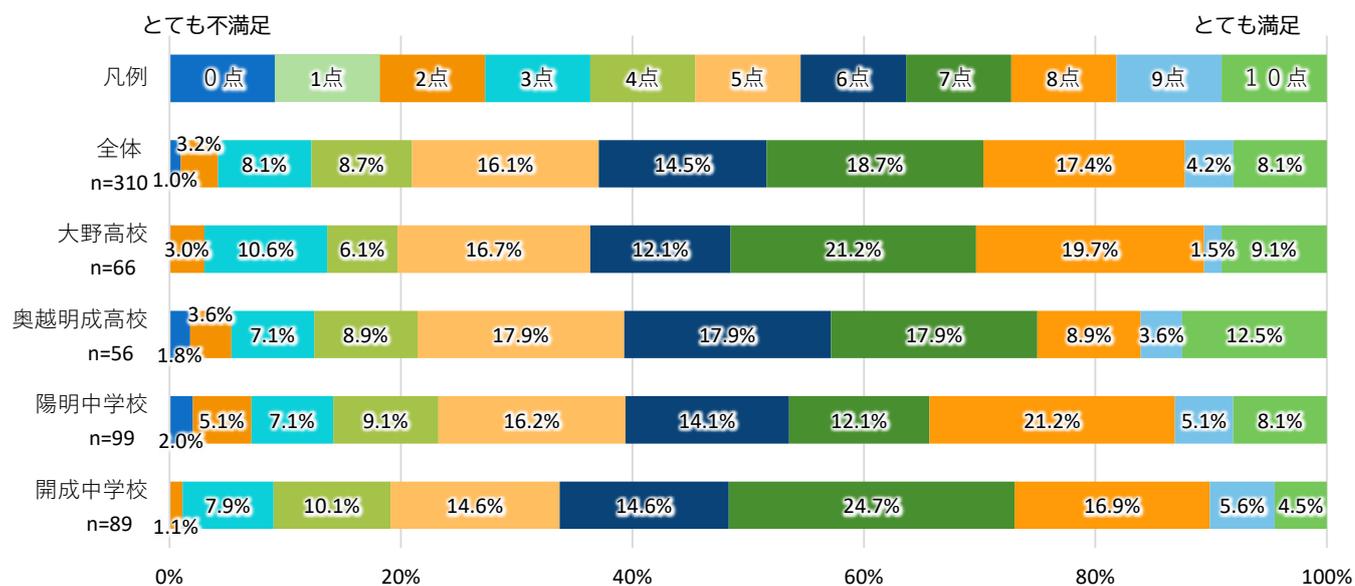


②生活満足度

グラフ 生活満足度の点数別の構成

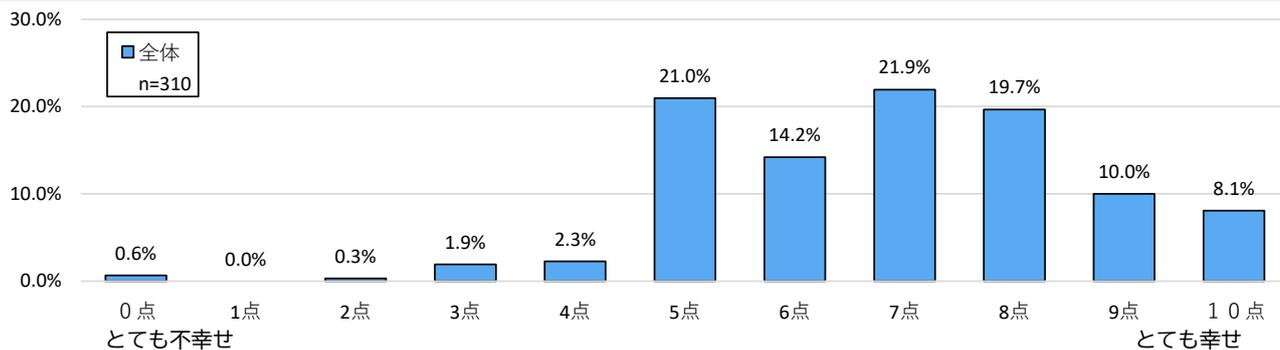


グラフ 生活満足度の点数別の構成 (学校別)

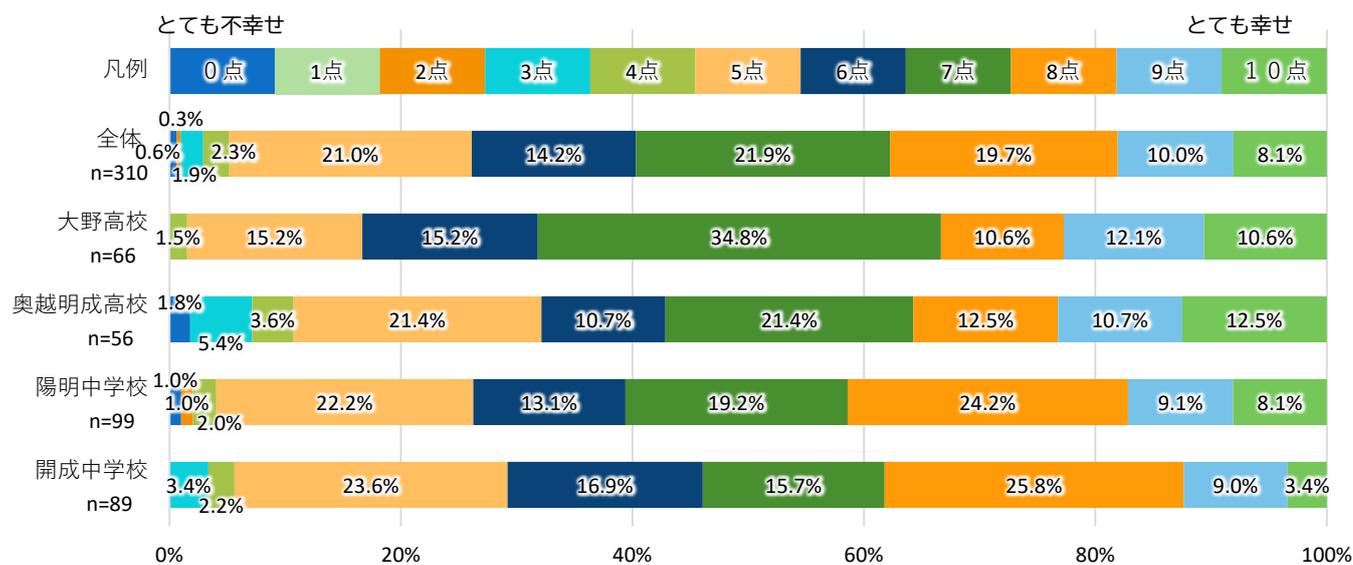


③町内の幸福度

グラフ 町内の幸福度の点数別の構成



グラフ 町内の幸福度の点数別の構成 (学校別)



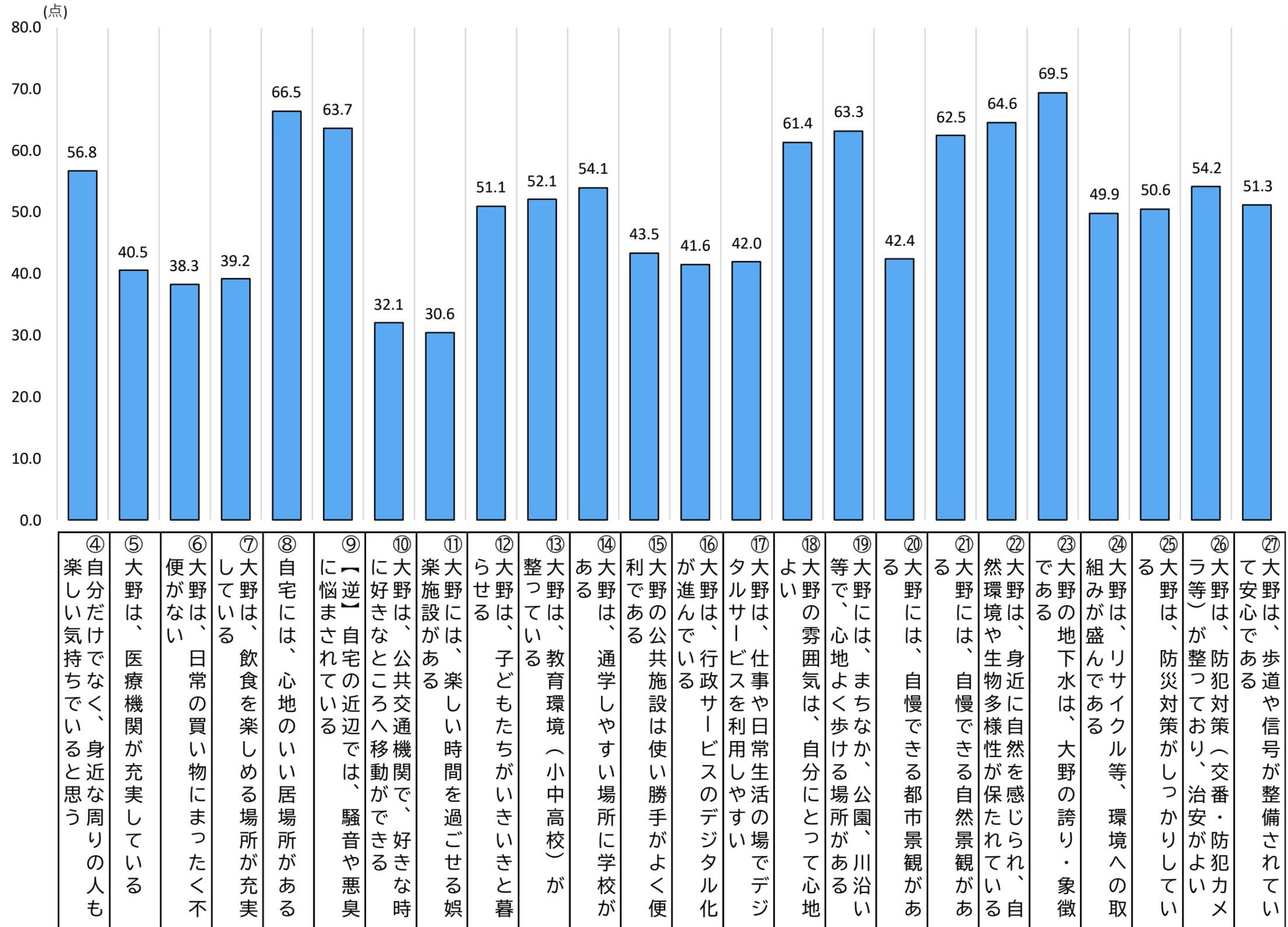
(2) 主観データ

主観データでは、「非常にあてはまる」から「全く当てはまらない」までを5段階で評価し、その結果について「5」を100点、「4」を75点、「3」を50点、「2」を25点、「1」を0点として集計し、その偏差値を求めています。偏差値とは、平均点を偏差値50になるように変換し、その基準からどれくらい高い（または低い）かを表します。

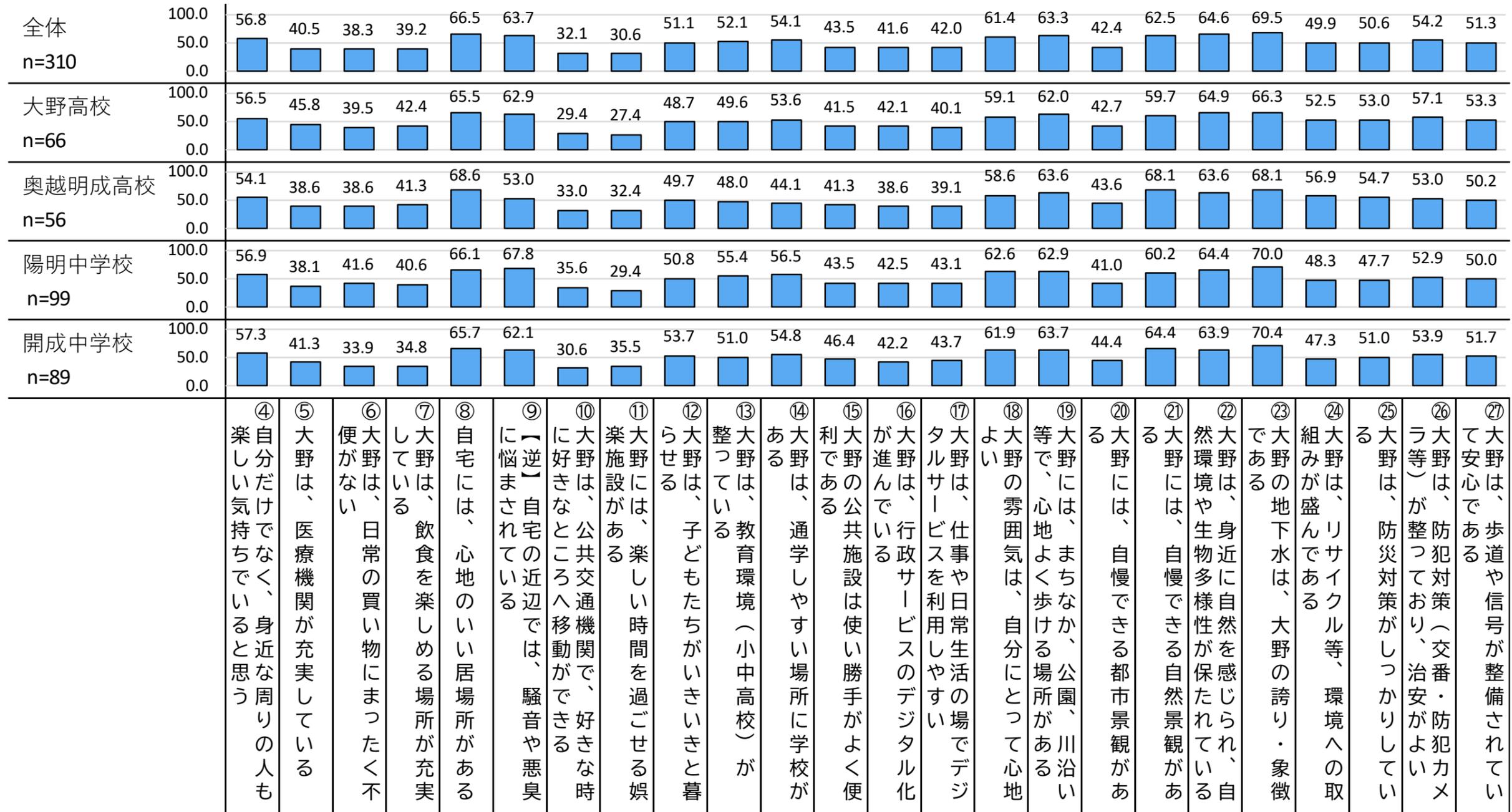
※⑩「【逆】自宅の周辺では、騒音や悪臭に悩まされている」は、他の評価項目と同様に良い評価の点数を高く、良くない評価の点数を低くなるようにするため、回答の点数を集計する際、逆にしています。

生活環境

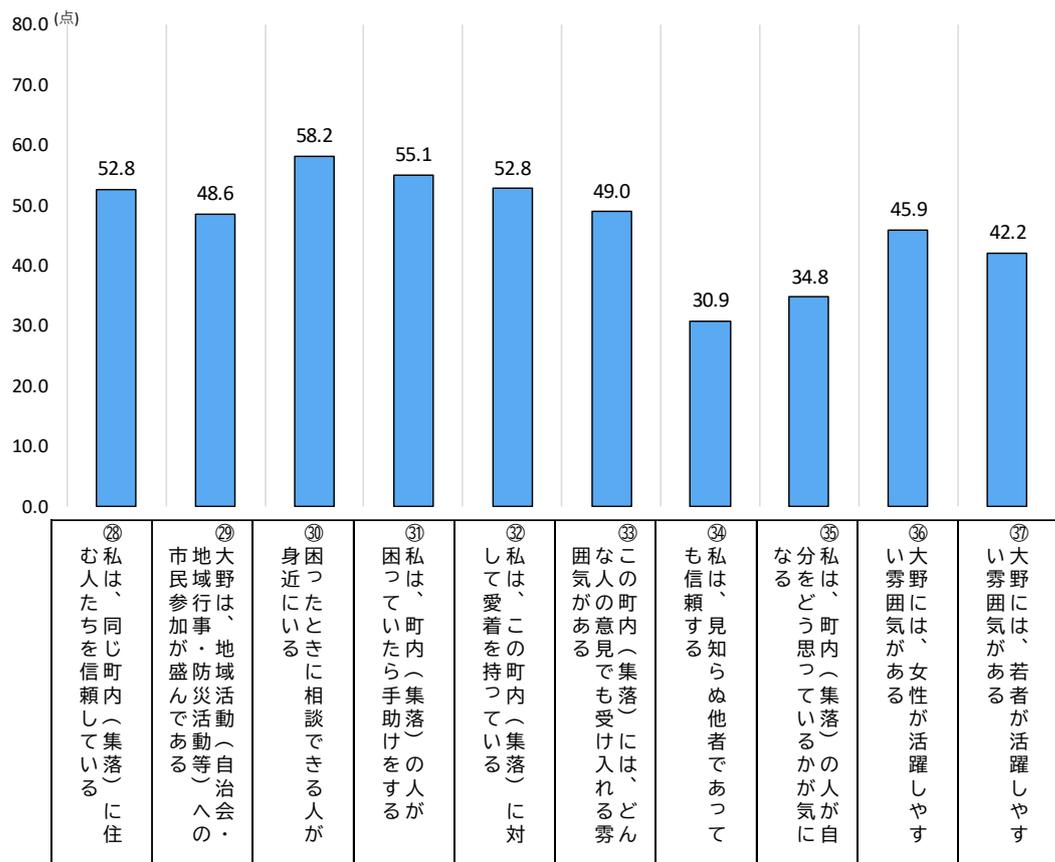
グラフ 生活環境の偏差値



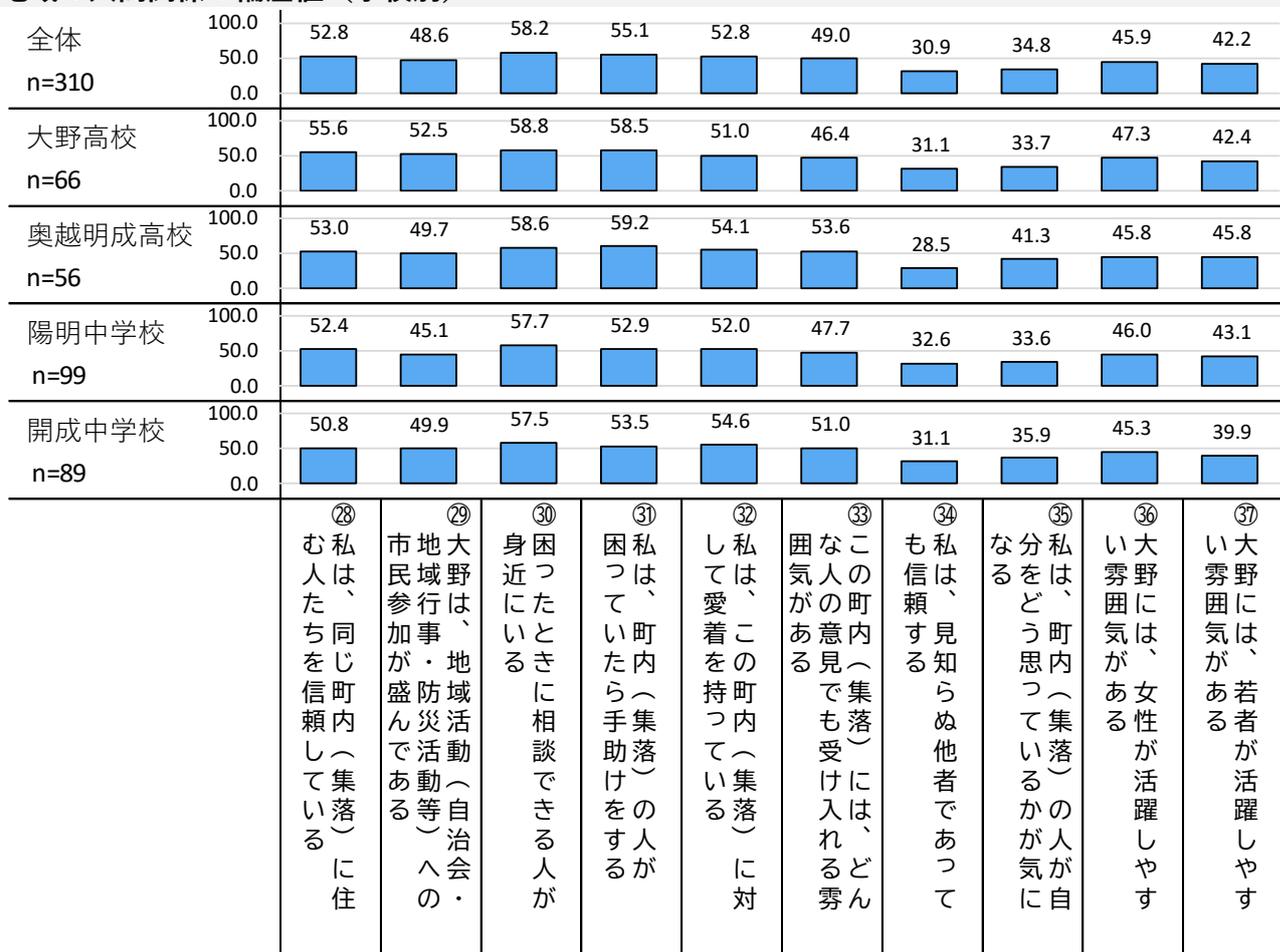
グラフ 生活環境の偏差値（学校別）



グラフ 地域の人間関係の偏差値

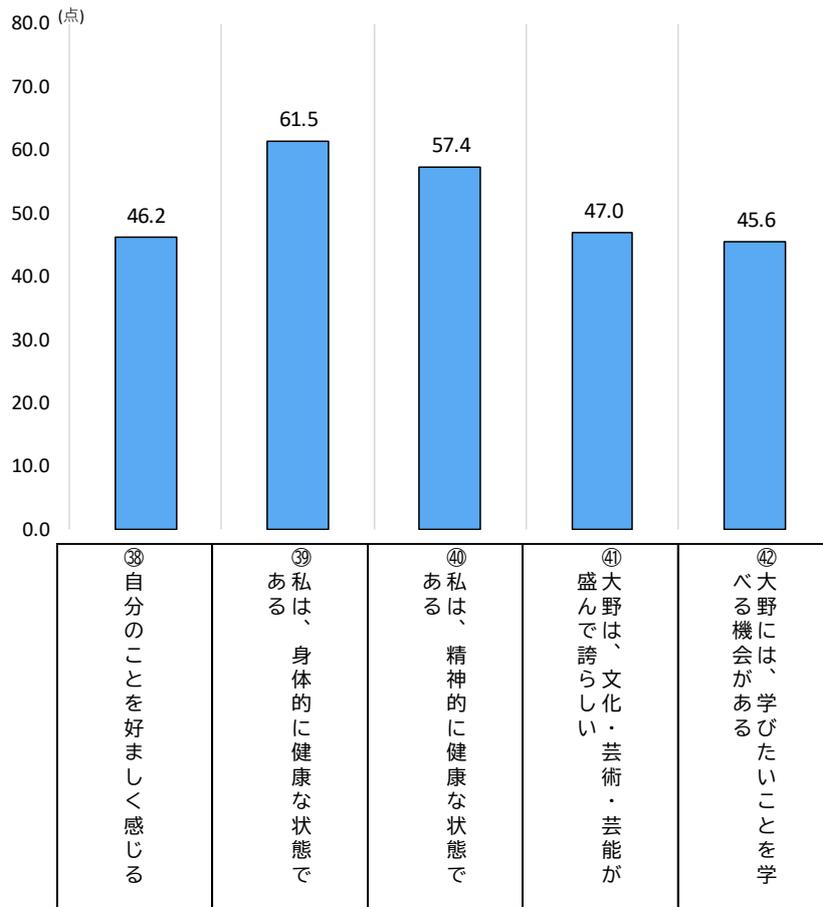


グラフ 地域の人間関係の偏差値 (学校別)

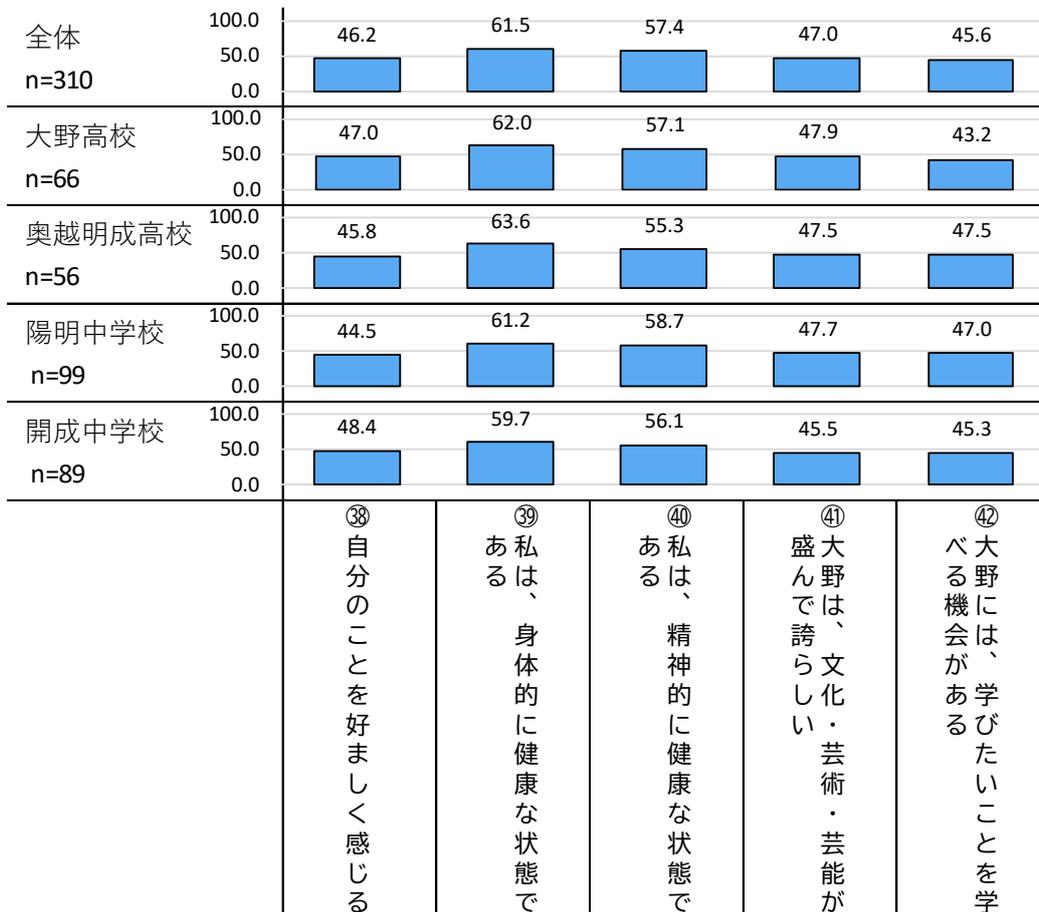


自分らしい生き方

グラフ 自分らしい生き方の偏差値

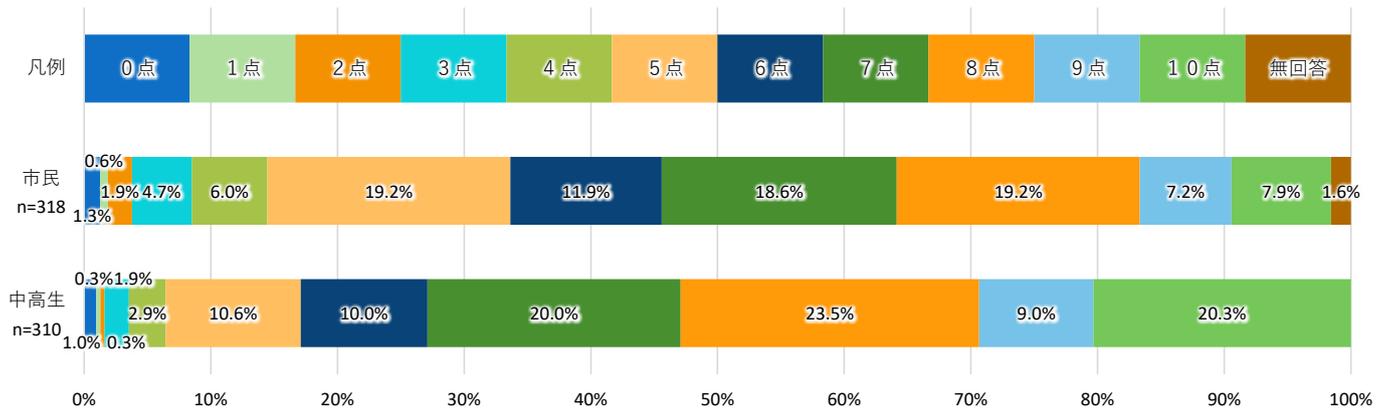


グラフ 自分らしい生き方の偏差値 (学校別)



(3) 市民と中高生の比較

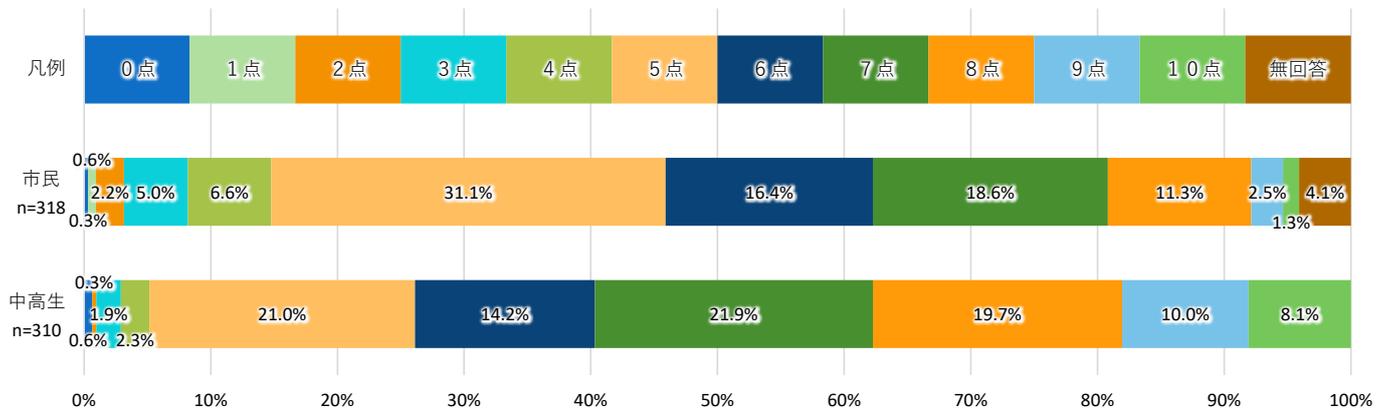
グラフ 幸福度の市民と中高生の比較



グラフ 生活満足度の市民と中高生の比較

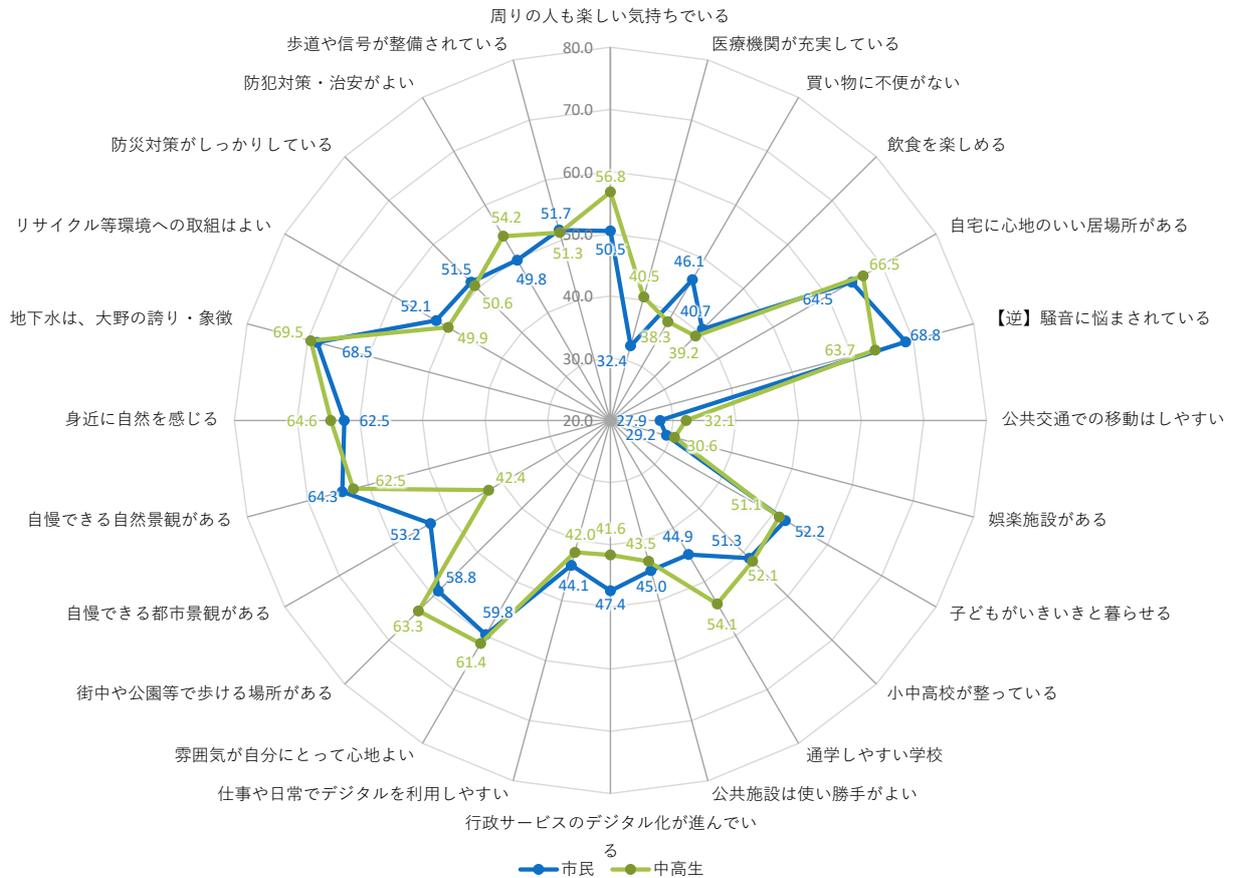


グラフ 町内の満足度の市民と中高生の比較

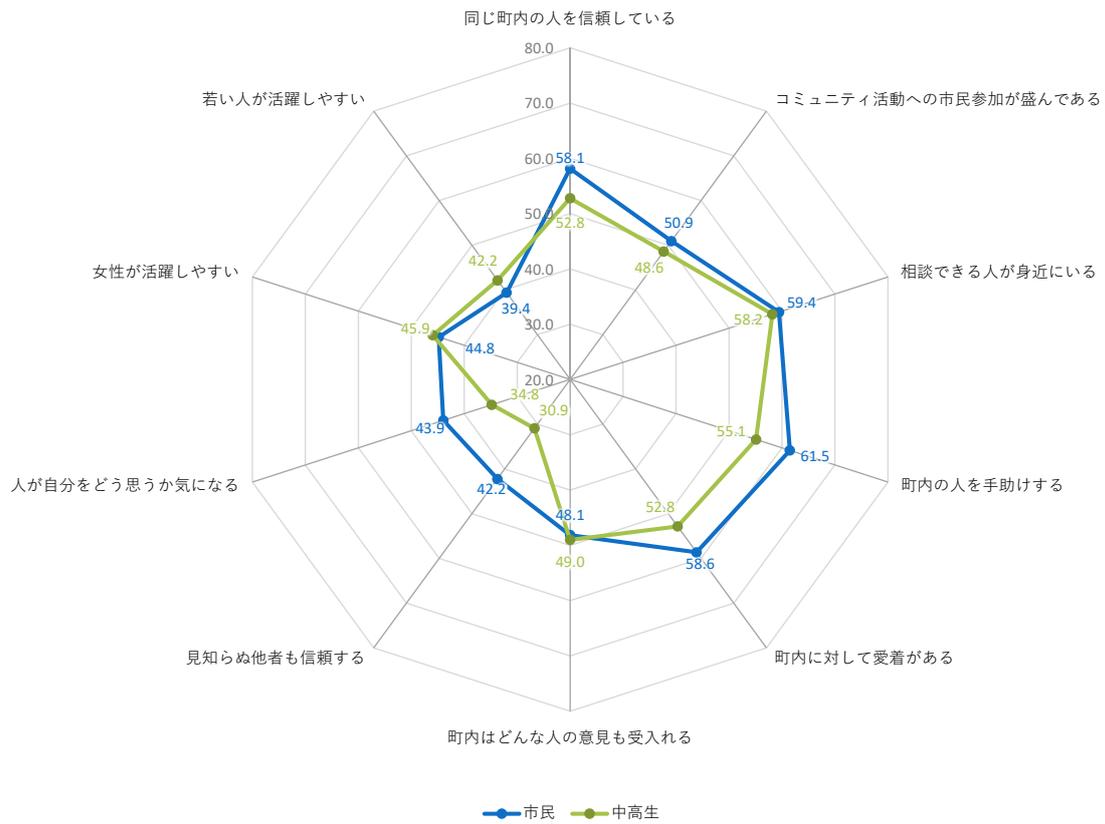


レーダーチャート 生活環境の市民と中高生の比較

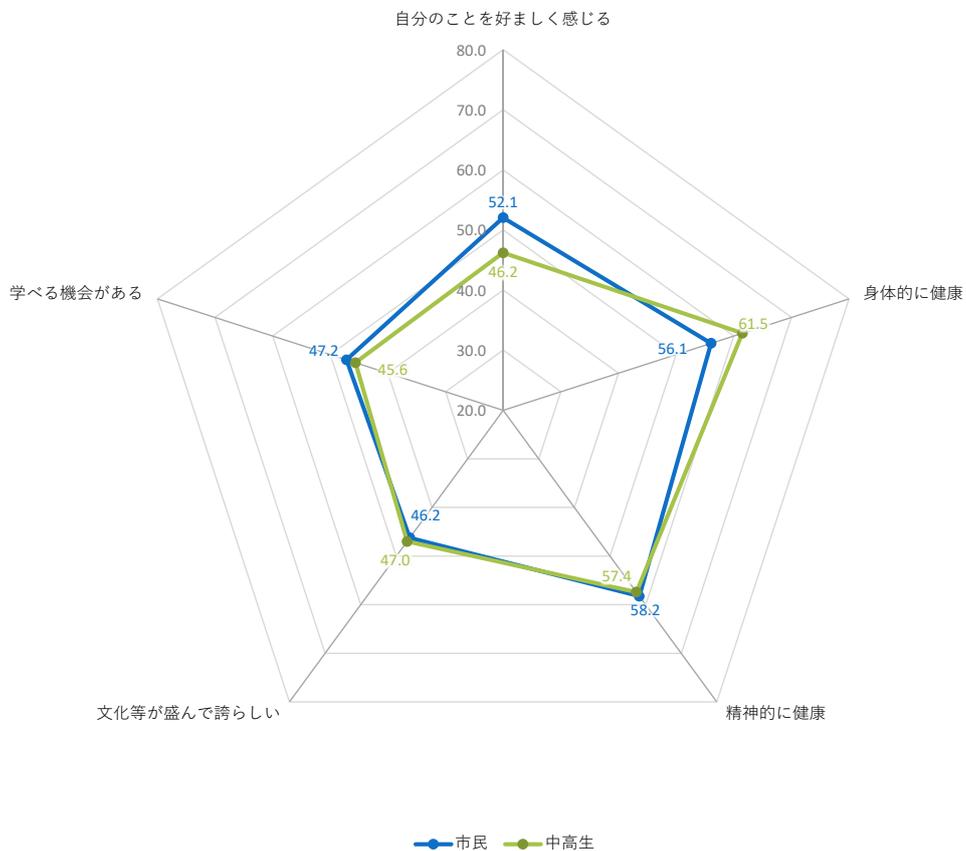
※「【逆】騒音に悩まされている」は、他の評価項目と同様に良い評価の点数を高く、良くない評価の点数を低くなるようにするため、回答の点数を集計する際、逆にしています。



レーダーチャート 地域の人間関係の市民と中高生の比較



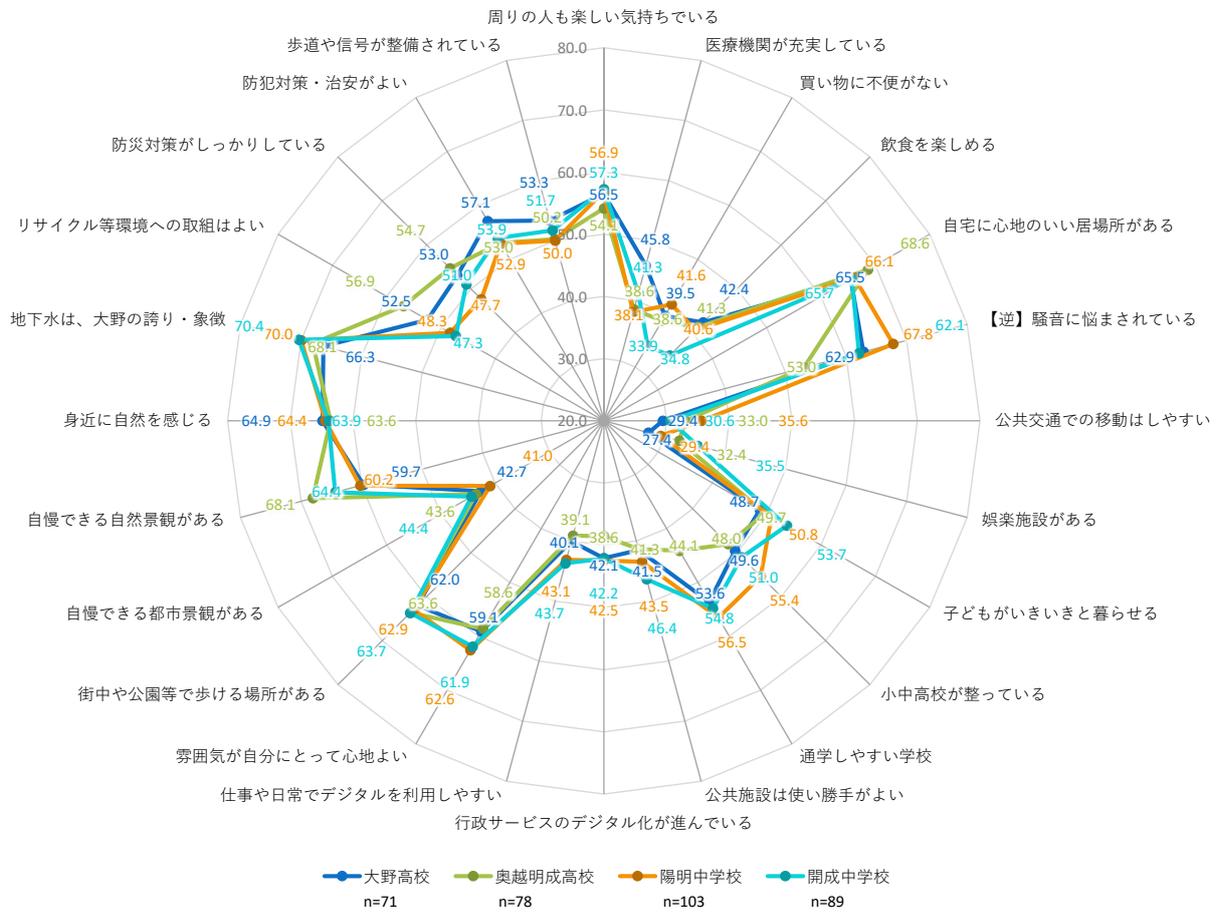
レーダーチャート 自分らしい生き方の市民と中高生の比較



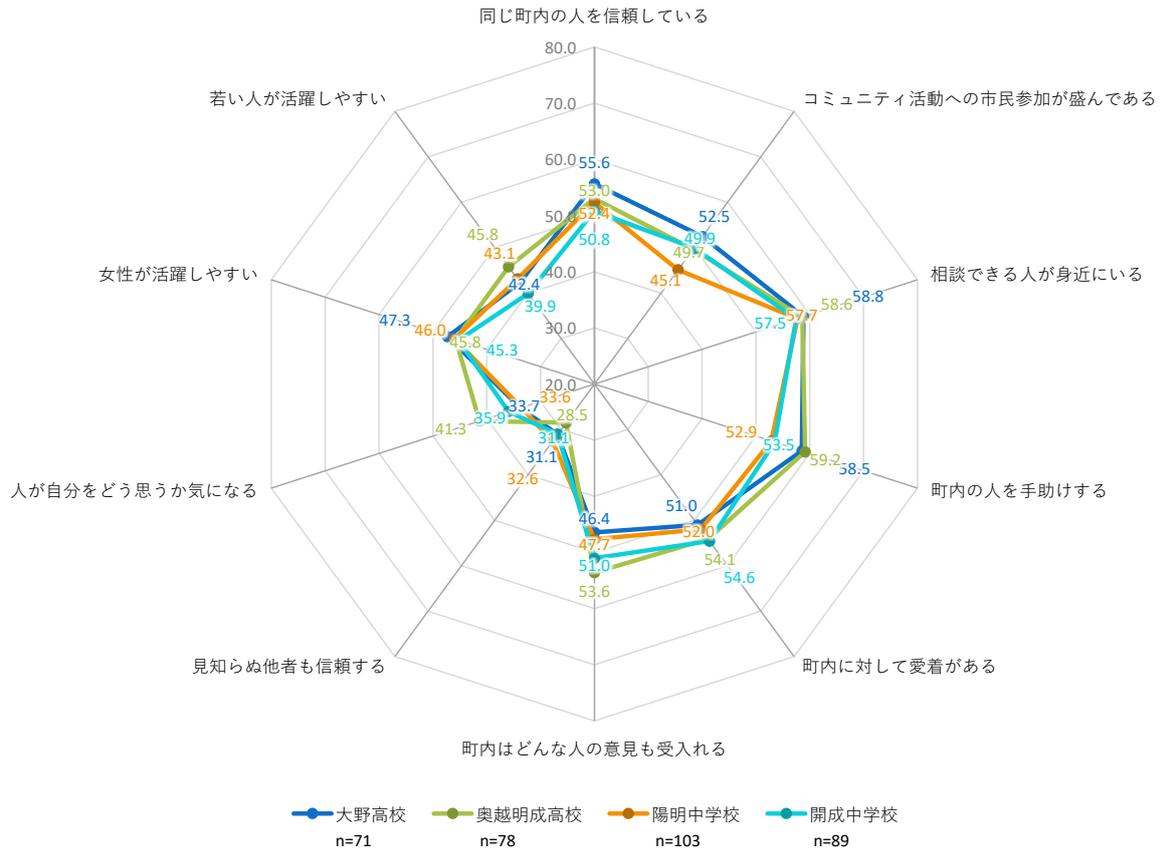
(4) 学校別の比較

レーダーチャート 生活環境の学校別の比較

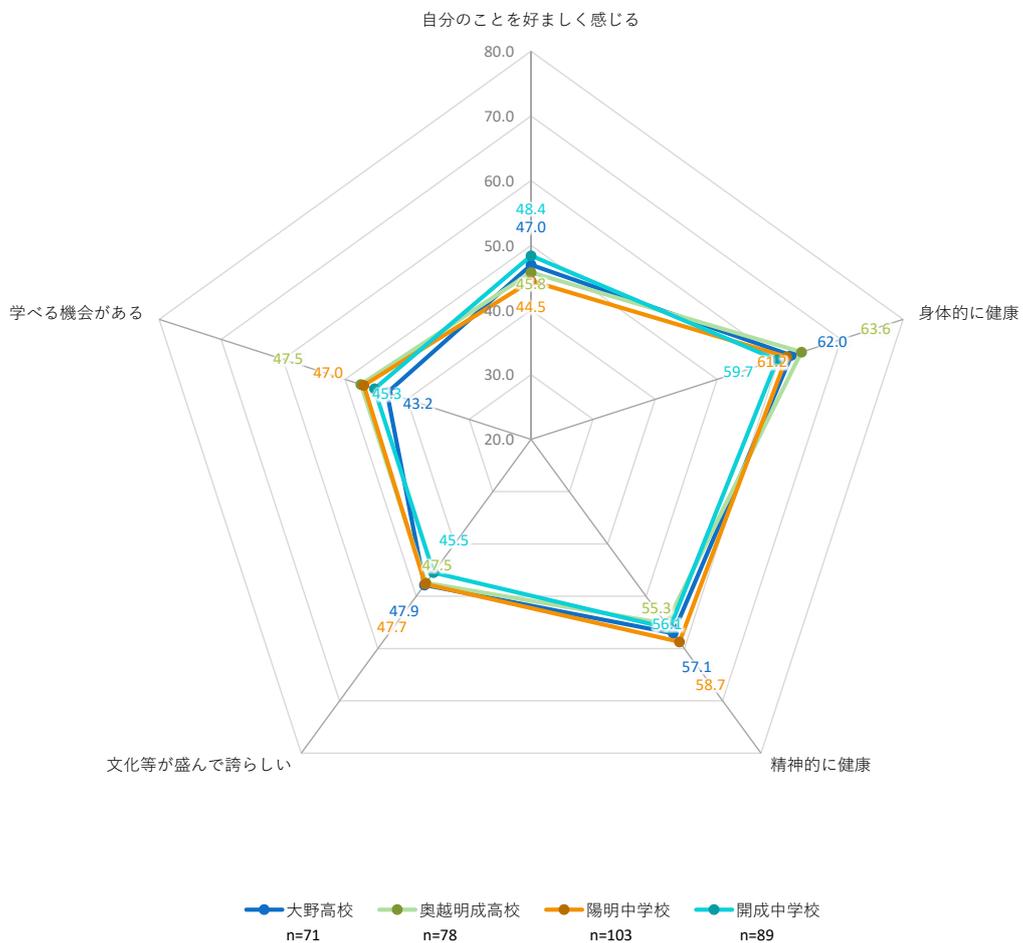
※「【逆】騒音に悩まされている」は、他の評価項目と同様に良い評価の点数を高く、良くない評価の点数を低くなるようにするため、回答の点数を集計する際、逆にしています。



レーダーチャート 地域の人間関係の学校別の比較



レーダーチャート 自分らしい生き方の学校別の比較



參考資料

(1)市民意識調査票（紙・Webにより回答）

1. あなたやあなたの家族構成について

※当てはまるもの1つに○

問1 性別	1 男性	2 女性	3 回答しない
問2 年齢	1 29歳以下 4 50歳代	2 30歳代 5 60歳代	3 40歳代 6 70歳以上
問3 住まいの場所	1 大野地区 4 小山地区 7 阪谷地区	2 下庄地区 5 上庄地区 8 五箇地区	3 乾側地区 6 富田地区 9 和泉地区
問4 同居の家族構成	1 単身 →問6へ 4 親と子と孫(三世代)	2 夫婦のみ(一世代) 5 その他()	3 親と子(二世代)
問5 同居の家族人数 ※()に数字を記入	あなたを含めたご家族の人数は()人 あなたを含めたご家族の中に、65歳以上の方が()人 ご家族の中に、高校生以下の方が()人		
問6 職業	1 農林漁業の自営業 3 工業の自営業 5 家族従事者 7 公務員、団体職員 9 家事専業(内職等含む) 11 無職	2 商業、サービス業の自営業 4 建設業・建築業の自営業 6 会社、商店その他事業所勤務者 8 パートタイム従事者 10 学生(大学・短大・各種学校) 12 その他()	
問7 勤務先・通学先	1 自宅 3 県内他市町	2 市内 4 県外	
問8 市政情報の主な入手 方法は何ですか? ※○はいくつでも	1 市の広報紙(広報おおの) 3 市のホームページ 5 新聞やテレビ	2 市の公式LINE等のSNS 4 市役所や公民館 6 その他()	
問9 あなたは週1回以上スポーツを実施していますか?	1 はい	2 いいえ	

2. 大野市に対する意識について

問10 大野市の良いと思うイメージは何ですか？

また、今後の大野市にとって必要な取組みは何ですか？ ※それぞれ当てはまるもの3つまで○

項目	良いと思うイメージ	今後必要な取組み
1 道路や交通の便がよい		
2 学校や集会施設等が整備されている		
3 山や川など豊かな自然がある		
4 生活環境(地下水・ごみ等)がよく清潔		
5 人情味が深く、ふれあいがある		
6 災害や犯罪が少なく安心して住める		
7 日常の買い物の便がよい		
8 保健、医療、福祉の施設がよく整備されている		
9 働きがいのある職場が多い		
10 文化財が多く、芸術文化水準が高い		
11 地域に密着した行事がある		
12 子育てしやすい環境である		

問11 あなたは大野市に今後も住みたいと思いますか？ ※当てはまるもの1つに○

1 ずっと住み続けたい →問13へ	2 今のところ住み続けたい →問13へ
3 市外へ移りたいが事情があって移れない	4 事情があり、いずれ市外へ移る
5 市外へ移りたい(具体的な希望先:)	6 わからない →問13へ

問11で3～5とお答えされた方にお聞きします。

問12 市外へ移りたい理由は何ですか？(本人、家族の都合も含みます) ※当てはまるもの1つに○

1 就職・勤務のため	2 事業のため
3 入学・通学のため	4 職場、学校への交通のため
5 家族の仕事のため	6 結婚のため
7 住居の関係	8 生活環境、自然環境が悪い(生活が不便)
9 高齢のため	10 その他()

3. 大野市のまちづくりについて

問13 これから挙げる大野市のまちづくりについて、あなたの満足度はどのぐらいですか？

また、さらに取組みを進めることは、大野市にとってどのくらい重要だと考えますか？

※各項目の当てはまる満足度の1～5、重要度の1～4に1つ○

項目	主な施策	満足度					重要度				
		評価	不満	やや不満	いどちらとも いえない	やや満足	満足	やや重要でない	やや重要	いどちらとも いえない	重要
① 子育て	<ul style="list-style-type: none"> 結婚から子育てまでの切れ目ない支援 保護者のニーズに応じた子育てサービス サポートを必要とする子どもや家庭への支援 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
② 学び	<ul style="list-style-type: none"> 優しく賢くたくましい大野人の育成 未就学時から高校までをつなぐ教育環境の整備 地域と学校の連携による子どもの豊かな成長の推進 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
③ 健康・医療	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんからお年寄りまでの健康づくり 地域医療体制の充実 感染症などの予防や対策への体制整備 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
④ 地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> 地域共生社会の実現に向けた取組み 高齢者が安心して生きがいを持って暮らせる支援 障がいのある人が地域で安心して暮らせる支援 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑤ スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> スポーツを楽しむ取組みの推進 競技力向上への支援 子どものスポーツ活動の充実 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑥ 農業	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある農業経営の実現 越前おおの産農林水産物の生産や販売の振興 多様な人材の活躍による農山村の維持と活性化 農地の適切な管理と有効利用 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑦ 林業	<ul style="list-style-type: none"> 林産物の生産能力向上への支援 山林の適切な管理 林業従事者の確保と育成 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑧ 商工業	<ul style="list-style-type: none"> 事業者の経営課題解決に向けた総合的な支援 まちなかのにぎわい創出に向けた店舗や商店街への支援 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑨ 観光業	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の磨き上げと活用 誘客と観光消費額の増加のための取組み 戦略的な情報発信 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑩ 働く環境	<ul style="list-style-type: none"> 企業の魅力や生産性、労働環境の向上と就労支援 企業誘致の推進と新たな産業の育成 		1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑪ 自然環境・ごみ	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会の実現に向けた取組み 環境美化と環境教育の推進 ごみの減量化と資源化の推進 		1	2	3	4	5	1	2	3	4

項目		主な施策	満足度					重要度			
			評価	不満	やや不満	いどちらともいえない	やや満足	満足	やや重要でない	いどちらともいえない	重要
⑫	水環境	<ul style="list-style-type: none"> 水循環を良好な状態にするための活動を推進 水循環に関わる人材育成と水文化の継承を推進 河川や地下水の水質保全 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑬	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観に配慮したまちづくり 安全で快適な住宅環境の整備 上下水道基盤の整備と適切な維持管理 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑭	消防・減災	<ul style="list-style-type: none"> 災害に備えた体制整備 消防・救急体制の強化 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑮	道路	<ul style="list-style-type: none"> 中部縦貫自動車道や国道、県道などの整備促進 雪や災害に強い生活道路の維持、整備 歩きやすい道路空間の整備や自転車を活用したまちづくり 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑯	公共交通	<ul style="list-style-type: none"> JR越美北線や広域路線バスの利用促進 循環バスや乗合タクシー、市営バスの利便向上 高速交通網の整備や人口減少社会を見据えた地域交通のあり方検討 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑰	ひと・地域	<ul style="list-style-type: none"> 地域を担う人づくりや生涯学習の推進 地域での交流を深め、支え合いを広げる取り組み 地域住民が利用しやすい活動拠点の整備 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑱	防災力・防犯力	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災力の充実と強化 犯罪や事故の防止 空き家などの対策の推進 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑲	文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術の振興、継承を推進 文化遺産・自然遺産の保護と活用 郷土の歴史や文化の魅力発信 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
⑳	移住定住	<ul style="list-style-type: none"> 住まいや仕事の確保を支援 地域での受け入れ環境の整備 移住に向けた大野の魅力発信 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
㉑	情報共有	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信や情報提供の充実 市民への情報共有と市民の意見を市政に反映 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
㉒	協働・連携	<ul style="list-style-type: none"> 市民協働のまちづくりの推進 他の自治体等との協働や連携によるまちづくり 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
㉓	市民サービス	<ul style="list-style-type: none"> 申請などの手続きのオンライン化を推進 わかりやすく丁寧な市民サービスの提供 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
㉔	行財政	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な財政運営の実施 市の働き方改革や人材育成、組織整備 市の財産の適正管理と効果的・効率的な活用 	1	2	3	4	5	1	2	3	4

問14 前問の①～④に挙げた項目について、これから重要になると思う取組みの具体的な内容や、不足や不満に感じていることなど、あなたのご意見をお聞かせください ※自由記述

4. 大野市民の幸福度について(ウェルビーイング指標)

問15 以下の項目について、あなたの考えや状態を教えてください
※各項目の当てはまる番号1つに○

項目	とても不幸 とても不満足	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	とても幸せ とても満足
① 現在、あなたはどの程度幸せですか？		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
② 現在、大野の暮らしにどの程度満足していますか？		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
③ あなたの町内(集落)の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか？		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
項目	全くあてはまらない	1	2	3	4	5	非常にあてはまる						
④ 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う		1	2	3	4	5							
⑤ 大野は、医療機関が充実している		1	2	3	4	5							
⑥ 大野は、介護・福祉施設のサービスが受けやすい		1	2	3	4	5							
⑦ 大野は、日常の買い物にまったく不便がない		1	2	3	4	5							
⑧ 大野は、飲食を楽しめる場所が充実している		1	2	3	4	5							
⑨ 自宅には、心地のいい居場所がある		1	2	3	4	5							
⑩ 自宅の近辺では、騒音や悪臭に悩まされている		1	2	3	4	5							
⑪ 大野は、適度な費用で住居を確保できる		1	2	3	4	5							
⑫ 大野は、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる		1	2	3	4	5							
⑬ 大野には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある		1	2	3	4	5							
⑭ 大野は、子育て支援・補助が手厚い		1	2	3	4	5							
⑮ 大野は、子どもたちがいきいきと暮らせる		1	2	3	4	5							
⑯ 大野は、教育環境(小中高校)が整っている		1	2	3	4	5							
⑰ 大野は、通学しやすい場所に学校がある		1	2	3	4	5							
⑱ 大野市役所は、地域のことを真剣に考えていると思う		1	2	3	4	5							
⑲ 大野の公共施設は使い勝手がよく便利である		1	2	3	4	5							
⑳ 大野は、行政サービスのデジタル化が進んでいる		1	2	3	4	5							

項目	全くあてはまらない			非常にあてはまる	
① 大野は、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	1	2	3	4	5
② 大野の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
③ 大野には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	1	2	3	4	5
④ 大野には、自慢できる都市景観がある	1	2	3	4	5
⑤ 大野には、自慢できる自然景観がある	1	2	3	4	5
⑥ 大野は、身近に自然を感じられ、自然環境や生物多様性が保たれている	1	2	3	4	5
⑦ 大野の地下水は、大野の誇り・象徴である	1	2	3	4	5
⑧ 大野は、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	1	2	3	4	5
⑨ 大野は、防災対策がしっかりしている	1	2	3	4	5
⑩ 大野は、防犯対策(交番・防犯灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい	1	2	3	4	5
⑪ 大野は、歩道や信号が整備されていて安心である	1	2	3	4	5
⑫ 私は、同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	1	2	3	4	5
⑬ 大野は、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである	1	2	3	4	5
⑭ 困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
⑮ 私は、町内(集落)の人が困っていたら手助けをする	1	2	3	4	5
⑯ 私は、この町内(集落)に対して愛着を持っている	1	2	3	4	5
⑰ この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	1	2	3	4	5
⑱ 私は、見知らぬ他者であっても信頼する	1	2	3	4	5
⑲ 私は、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる	1	2	3	4	5
⑳ 大野には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉑ 大野には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉒ 自分のことを好ましく感じる	1	2	3	4	5
㉓ 私は、身体的に健康な状態である	1	2	3	4	5
㉔ 私は、精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
㉕ 大野は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
㉖ 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	1	2	3	4	5
㉗ 大野には、学びたいことを学べる機会がある	1	2	3	4	5
㉘ 大野は、やりたい仕事を見つけやすい	1	2	3	4	5
㉙ 大野には、適切な収入を得るための機会がある	1	2	3	4	5
㉚ 大野には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5

問16 将来に向けたまちづくりに関する、あなたのご意見をお聞かせください ※自由記述

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
いただいたご意見は、総合計画策定への反映や各施策の検討に活用させていただきます。

1. あなたのことについて

問1 性別 ※○は1つ	1 男性	2 女性	3 回答しない
問2 学校 ※○は1つ	1 大野高校	2 奥越明成高校	
	3 陽明中学校	4 開成中学校	
問3 住まいの場所 ※○は1つ	1 大野地区	2 下庄地区	3 乾側地区
	4 小山地区	5 上庄地区	6 富田地区
	7 阪谷地区	8 五箇地区	9 和泉地区
	10 大野市外 ※問6まで回答ください		

問4 あなたは高校や大学などを卒業後、大野に住みたいと思いますか？ ※○は1つ

- | |
|---------------------------|
| 1 大野に住みたい →問6へ |
| 2 何年か大野市外に住んで、その後、大野に住みたい |
| 3 福井県内のどこかで住みたい(大野市外) |
| 4 福井県外のどこかで住みたい |

問4で2～4を選択された方にお聞きします。

問5 大野市外で住みたい場所はどこですか？

--

問6 将来、あなたが住んでみたいと思うまちはどんなまちですか？ ※3つまで○

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1 道路や交通、情報などのインフラの整ったまち | 2 快適な生活環境が充実したまち |
| 3 安心して暮らせる犯罪や災害に強いまち | 4 安心して子どもを産み、育てることのできるまち |
| 5 高齢者が健康で暮らすことのできるまち | 6 障がいのある人もいきいきと暮らすことのできるまち |
| 7 健康づくりが盛んで、医療体制が充実したまち | 8 商店や企業に元気があるまち |
| 9 働きがいのあるまち | 10 農業や林業が盛んなまち |
| 11 多くの人を訪れる観光のまち | 12 教育環境が充実したまち |
| 13 歴史や文化が豊かなまち | 14 スポーツが盛んなまち |
| 15 地域の人々が元気に活動し、地域づくりが盛んなまち | |

2. 大野市民の幸福度について(ウェルビーイング指標)

問7 以下の項目について、あなたの考えや状態を教えてください

※各項目の当てはまる番号1つに○

項目	とても不幸 とても不満足	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	とても幸せ とても満足
① 現在、あなたはどの程度幸せですか？		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
② 現在、大野の暮らしにどの程度満足していますか？		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
③ あなたの町内(集落)の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか？		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
項目	全くあてはまらない	1	2	3	4	5	非常にあてはまる						
④ 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う		1	2	3	4	5							
⑤ 大野は、医療機関が充実している		1	2	3	4	5							
⑦ 大野は、日常の買い物にまったく不便がない		1	2	3	4	5							
⑧ 大野は、飲食を楽しめる場所が充実している		1	2	3	4	5							
⑨ 自宅には、心地のいい居場所がある		1	2	3	4	5							
⑩ 自宅の近辺では、騒音や悪臭に悩まされている		1	2	3	4	5							
⑪ 大野は、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる		1	2	3	4	5							
⑫ 大野には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある		1	2	3	4	5							
⑬ 大野は、子どもたちがいきいきと暮らせる		1	2	3	4	5							
⑭ 大野は、教育環境(小中高校)が整っている		1	2	3	4	5							
⑮ 大野は、通学しやすい場所に学校がある		1	2	3	4	5							
⑯ 大野の公共施設は使い勝手がよく便利である		1	2	3	4	5							
⑰ 大野は、行政サービスのデジタル化が進んでいる		1	2	3	4	5							
⑱ 大野は、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい		1	2	3	4	5							
⑲ 大野の雰囲気は、自分にとって心地よい		1	2	3	4	5							
⑳ 大野には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある		1	2	3	4	5							
㉑ 大野には、自慢できる都市景観がある		1	2	3	4	5							
㉒ 大野には、自慢できる自然景観がある		1	2	3	4	5							
㉓ 大野は、身近に自然を感じられ、自然環境や生物多様性が保たれている		1	2	3	4	5							
㉔ 大野の地下水は、大野の誇り・象徴である		1	2	3	4	5							
㉕ 大野は、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである		1	2	3	4	5							
㉖ 大野は、防災対策がしっかりしている		1	2	3	4	5							
㉗ 大野は、防犯対策(交番・防犯灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい		1	2	3	4	5							

中高生向け

項目	全くあてはまらない		非常にあてはまる		
㉘ 大野は、歩道や信号が整備されていて安心である	1	2	3	4	5
㉙ 私は、同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	1	2	3	4	5
㉚ 大野は、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである	1	2	3	4	5
㉛ 困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
㉜ 私は、町内(集落)の人が困っていたら手助けをする	1	2	3	4	5
㉝ 私は、この町内(集落)に対して愛着を持っている	1	2	3	4	5
㉞ この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	1	2	3	4	5
㉟ 私は、見知らぬ他者であっても信頼する	1	2	3	4	5
㊱ 私は、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる	1	2	3	4	5
㊲ 大野には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㊳ 大野には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
㊴ 自分のことを好ましく感じる	1	2	3	4	5
㊵ 私は、身体的に健康な状態である	1	2	3	4	5
㊶ 私は、精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
㊷ 大野は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
㊸ 大野には、学びたいことを学べる機会がある	1	2	3	4	5

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

いただいたご意見は、総合計画策定への反映や各施策の検討に活用させていただきます。